

「第2次与謝野町総合計画・後期基本計画」

令和5年度 まちづくりアンケート報告書

令和5年12月

与謝野町企画財政課

<目次>

I	調査の概要	1
1	調査の目的	2
2	調査の方法	2
3	回収状況	2
II	調査の結果	3
1	基本的事項	4
2	まちづくりへの住民の参加について	7
	(1) 自分自身が参加したことがあること	7
	(2) 自分自身が参加しなかった(できなかった)理由	11
3	行動・意識について	15
	(1) 町内消費行動	15
	(2) 子育て意向	15
	(3) ころのよりどころ	16
4	与謝野町の住みごころについて	17
	(1) 定住意向	17
	(2) 与謝野町の良いところ	20
	(3) 与謝野町のまちづくりで気になるところ	24
	(4) 与謝野町の良いところと気になるところ	28
5	与謝野町のまちづくりと将来の姿について	29
	(1) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度	29
	(2) 特に力を入れるべき施策	32
6	若者世代に見る和謝野町のまちづくりと将来の姿について	36
7	自由意見	47

I 調査の概要

1 調査の目的

令和5年度から4年間のまちづくりの指針として「第2次与謝野町総合計画・後期基本計画」を策定しました。20年先、30年先を見据えた未来志向のまちづくりをさらに進めていくにあたり、住民のみなさんが今、どのように感じているのか把握することを目的に、無作為に選んだ2,000人の方を対象にアンケートを実施したものです。

2 調査の方法

(1) 調査対象

15歳以上の町民から2,000人を無作為抽出

(2) 調査方法

郵送による配布

- ・アンケート用紙の回収
- ・アンケート用紙のQRコードからWEB回答

(3) 調査期間

令和5年7月15日～令和5年8月10日

3 回収状況

配布数	2,000件
回収数	643件（インターネット回答94件含む）
回収率	32.2%

（参考）令和4年度調査

配布数	2,000件
回収数	627件
回収率	31.4%
回答数	633件（インターネット回答6件含む）

（参考）平成29年度調査

配布数	2,000件
回収数	687件
回収率	34.4%

Ⅱ 調査の結果

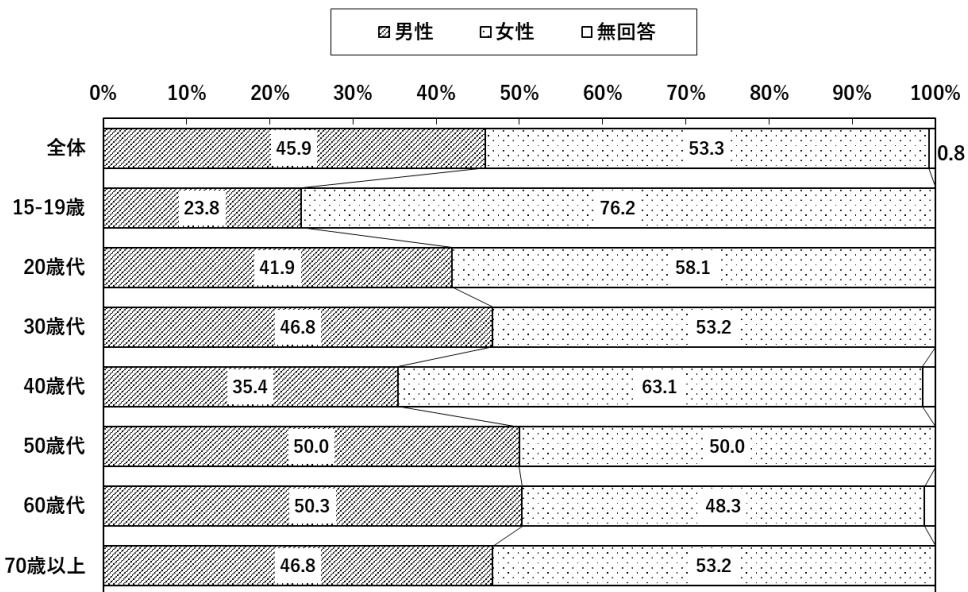
1 基本的事項

(1) 性別

問1 あなたの性別は、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

男性が45.9%、女性が53.3%となっています。

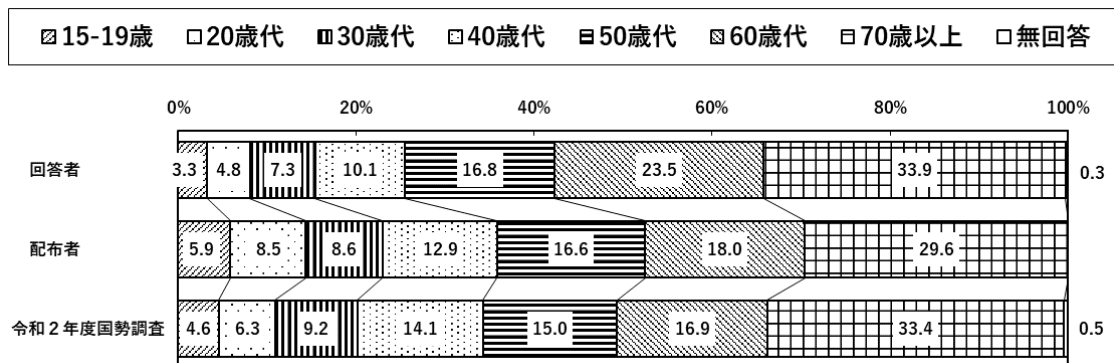


(2) 年齢

問2 あなたの年齢は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

15歳～19歳が3.3%、20歳代が4.8%、30歳代が7.3%、40歳代が10.1%、50歳代が16.8%、60歳代が23.5%、70歳以上が33.9%となっています。アンケート票を配布した年齢構成や実際の人口の年齢構成と比較すると、50歳代以上の回答者が多く、逆に30歳代以下では少なくなっています。

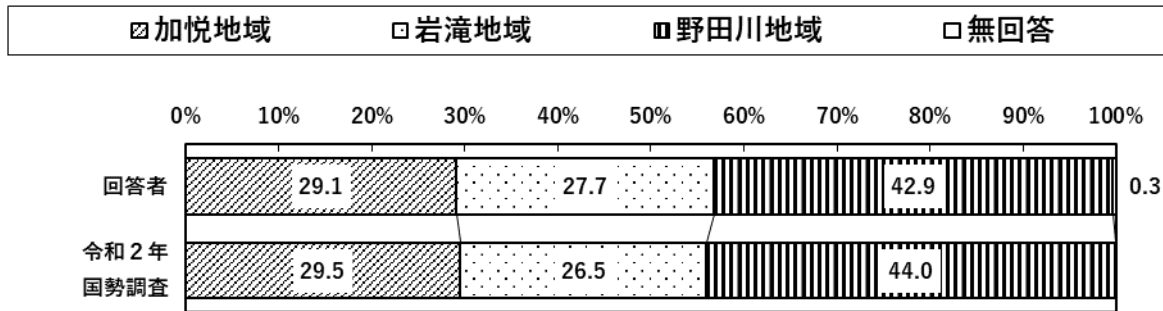


(3) 居住地

問3 あなたのお住まいは、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

加悦地域が29.1%、岩滝地域が27.7%、野田川地域が42.9%となっています。
回答者の割合は、実際の人口割合とほぼ同じになっています。

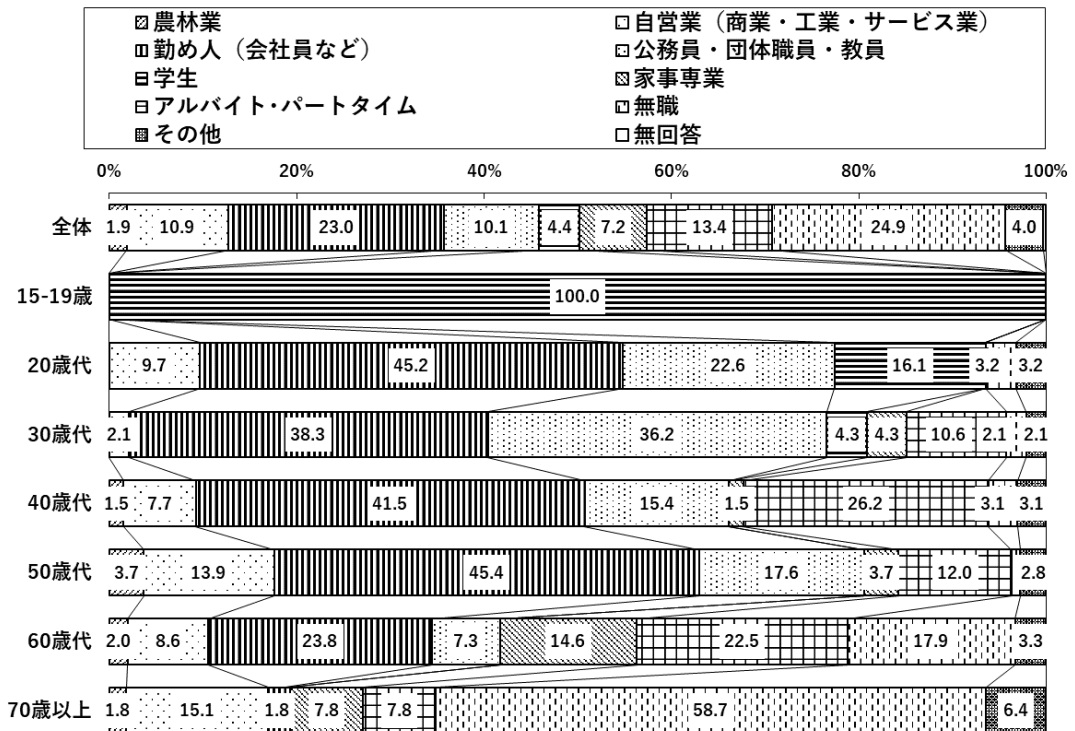


(4) 職業

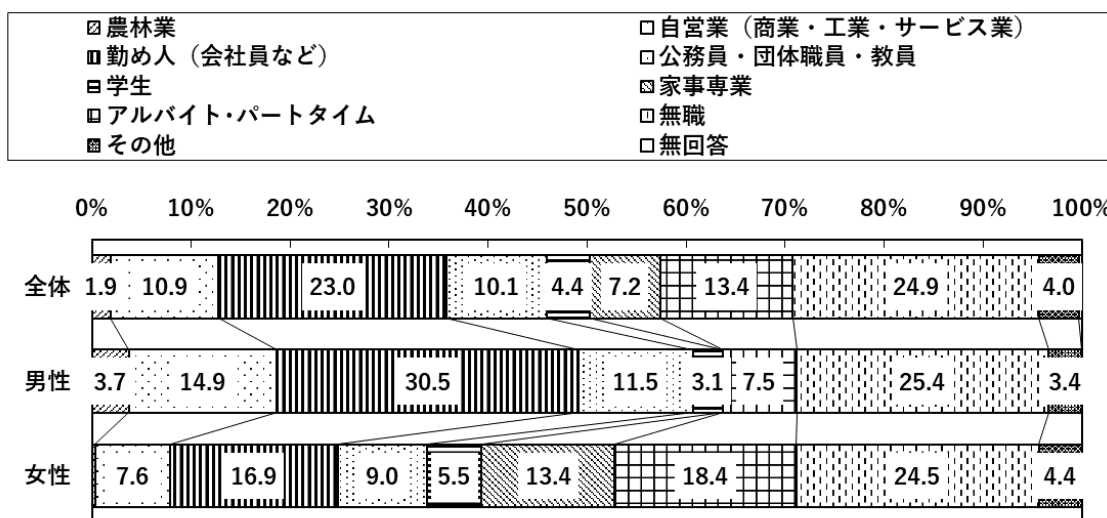
問4 あなたの職業は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

全体では、無職が24.9%、勤め人が23.0%、アルバイト・パートタイムが13.4%の順で多くなっています。



男女別にみると、男性は勤め人や無職、自営業が多く、女性では無職やアルバイト・パートタイム、勤め人が多くなっています。



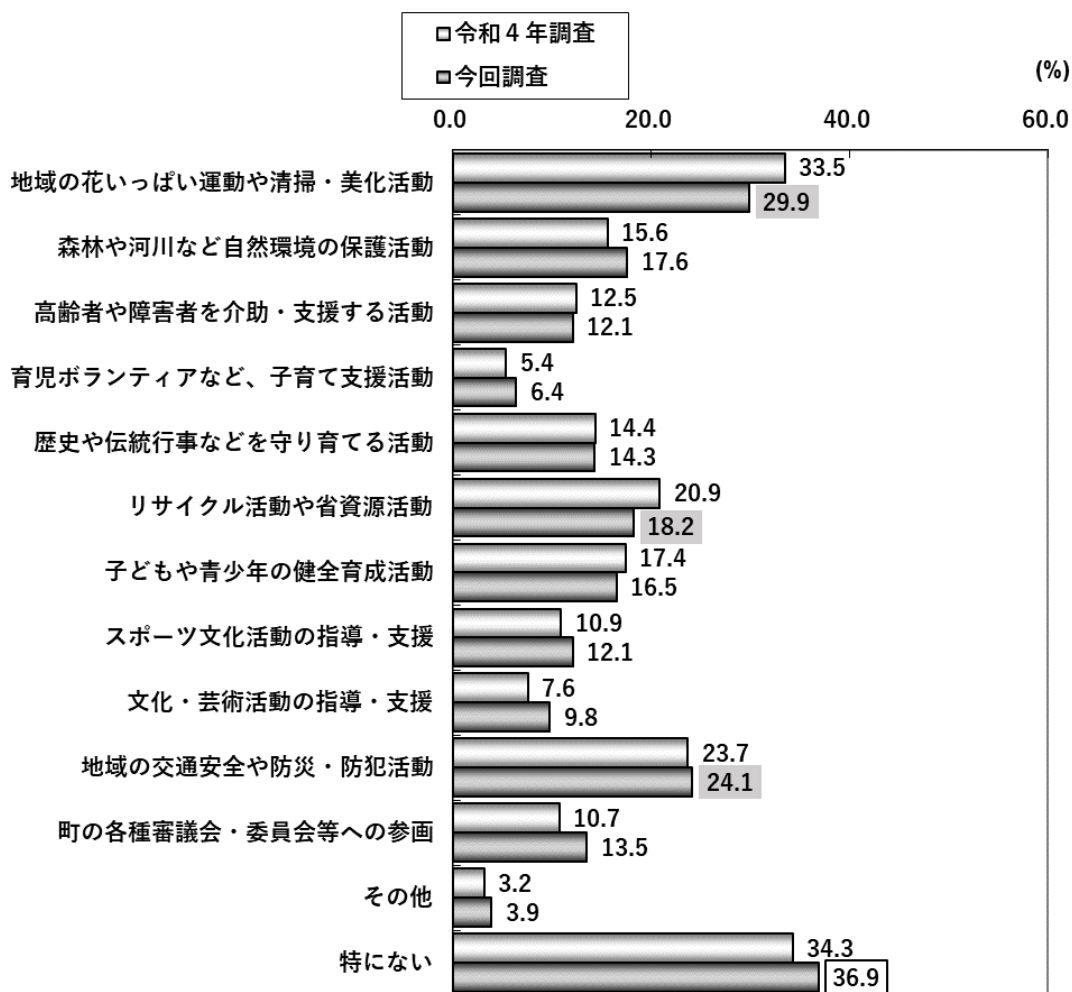
2 まちづくりへの住民の参加について

(1) 自分自身が参加したことがあること

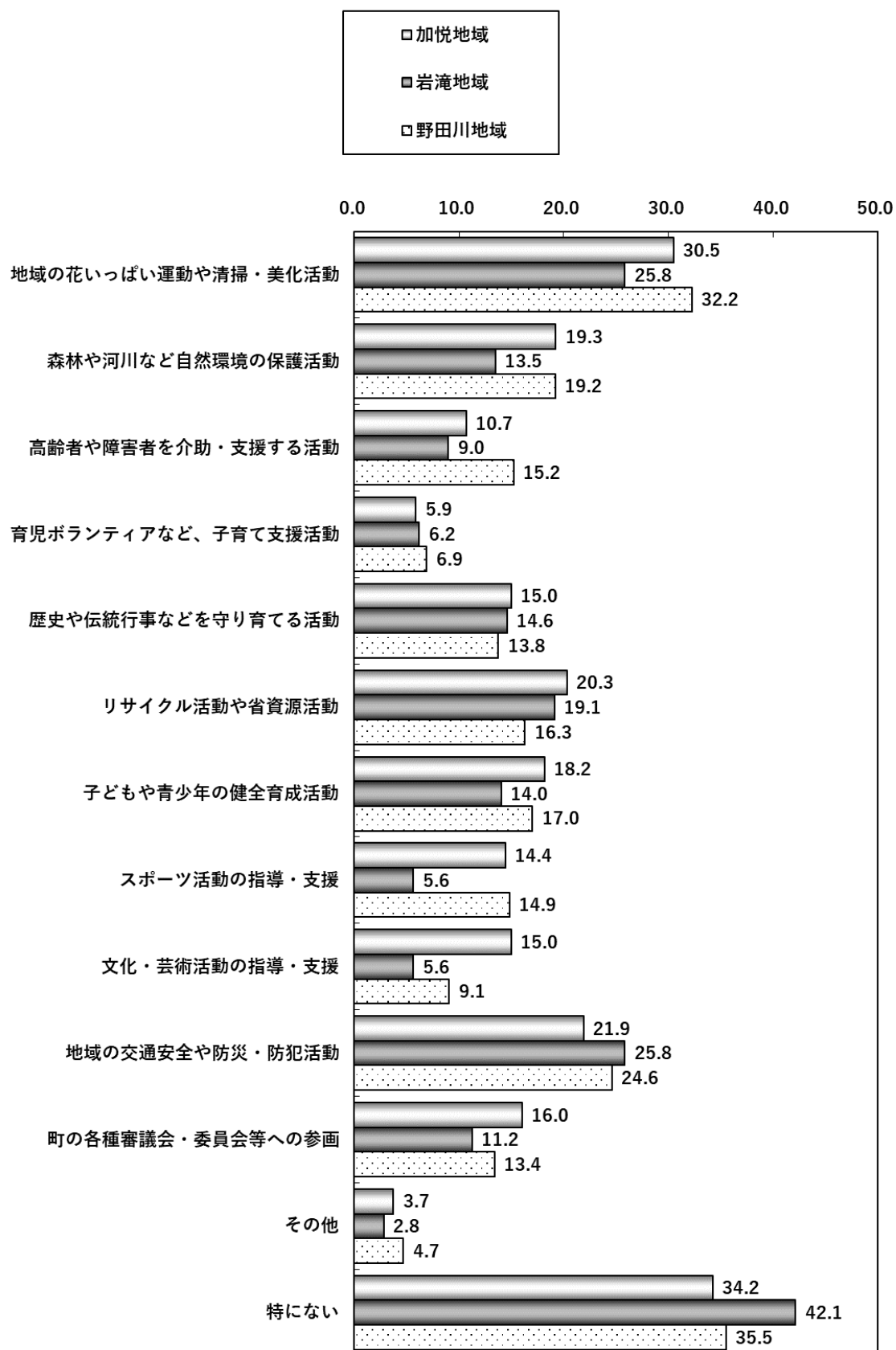
問5 あなたは、「与謝野町のまちづくり」において、これまでどのような活動に参加したことがありますか。《参加したことがあるものすべてを選んでください》

全体数=643

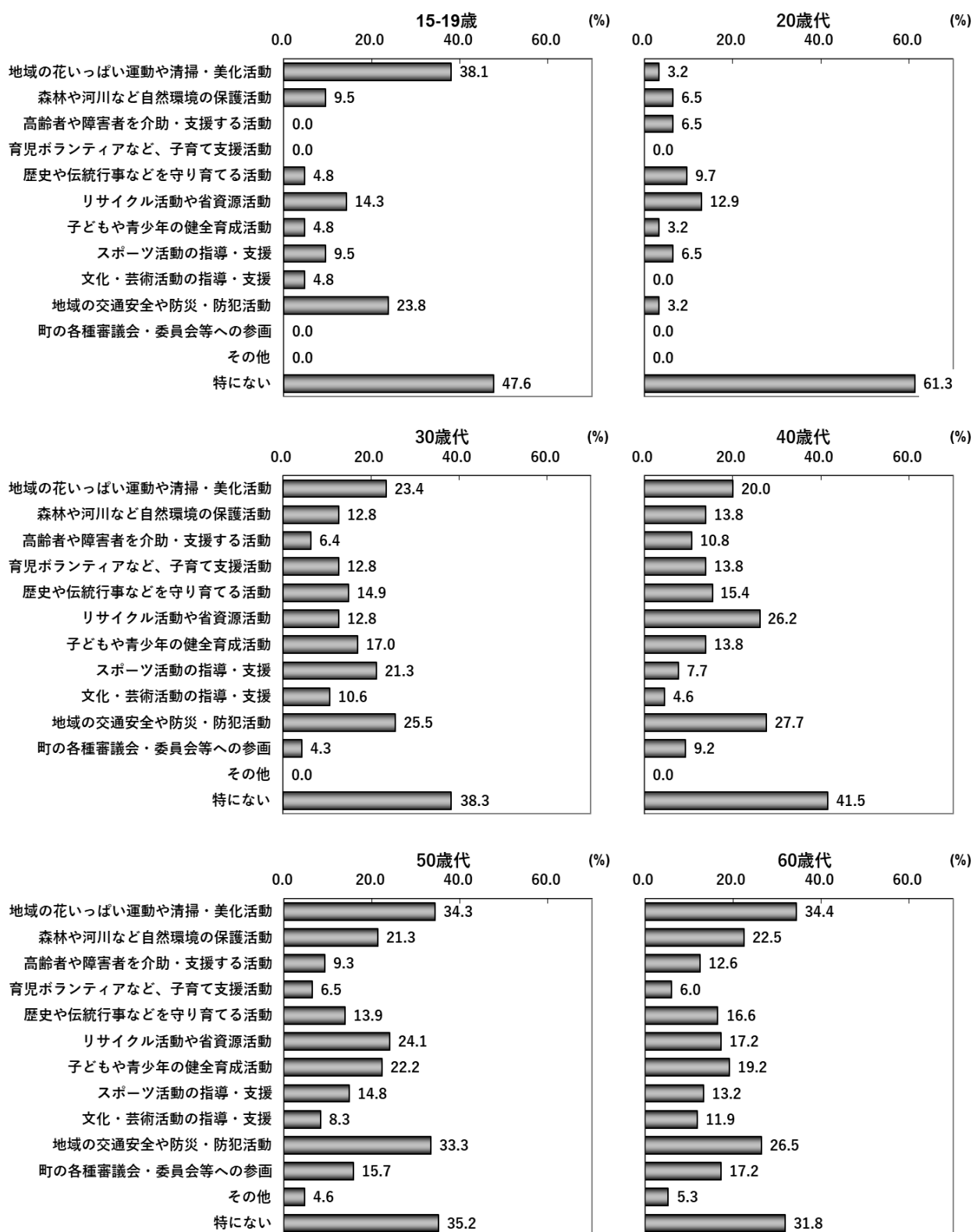
参加したことがある活動の中では、「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」がもっとも多く29.9%、ついで「地域の交通安全や防災・防犯活動」24.1%、「リサイクル活動や省資源活動」18.2%となっており、順位の傾向は前回の調査結果と変わっていません。率の傾向として、令和4年度調査から取り始めた「町の各種審議会・委員会等の参画」の項目が最も増加しています。一方で、「特にない」が36.9%と「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」よりも多く、前回調査よりも2.6ポイント増加しています。

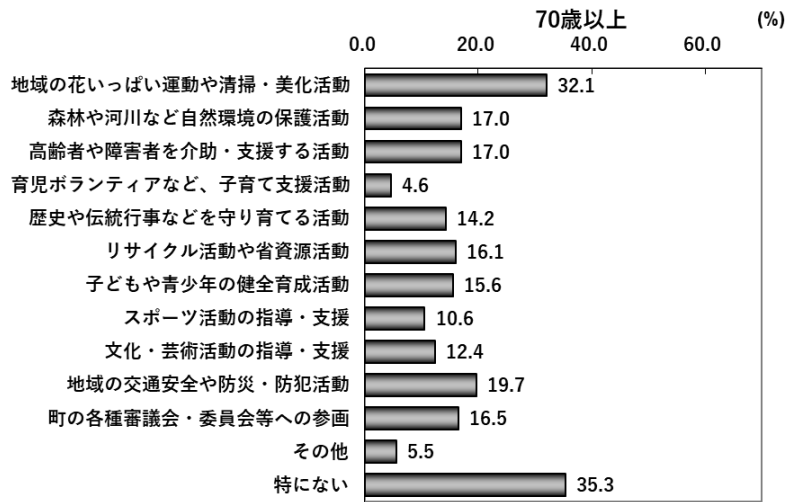


地域別にみると、「スポーツ活動の指導・支援」「文化・芸術活動の指導・支援」「特にない」などで違いがみられます。



年齢別にみると、30歳代以上はそれぞれの活動への参加が一定数あるものの、20代以下は0%の項目もあります。





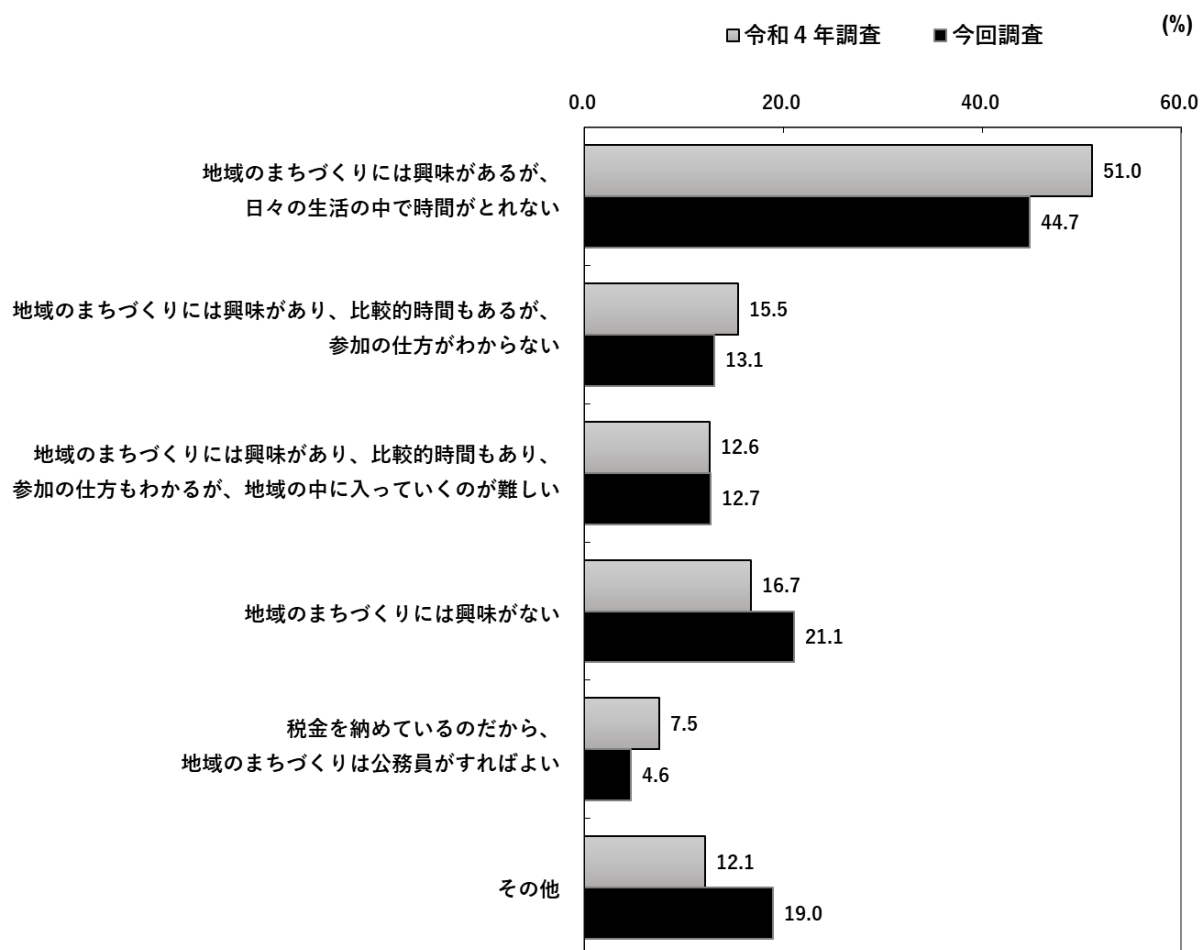
(2) 自分自身が参加しなかった（できなかった）理由

問6 問5で「13. 特にない」と回答された方にお伺いします。あなたが、参加しなかった（できなかった）理由は何ですか？《3つまで選んでください》

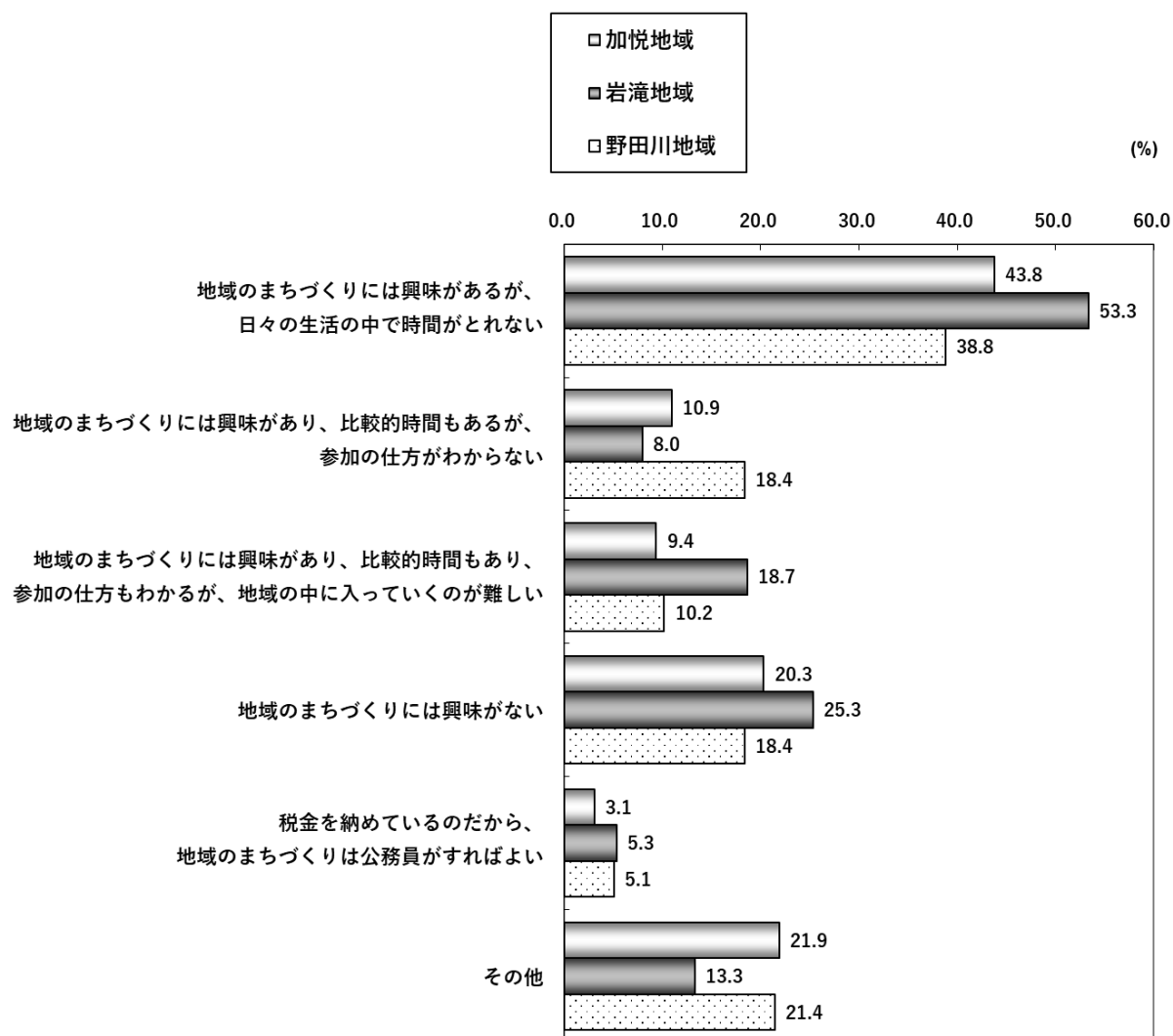
特になしと回答された方=237/643

「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が前回調査同様に、最も多く44.7%、次いで「地域のまちづくりには興味がない」が21.1%となっています。

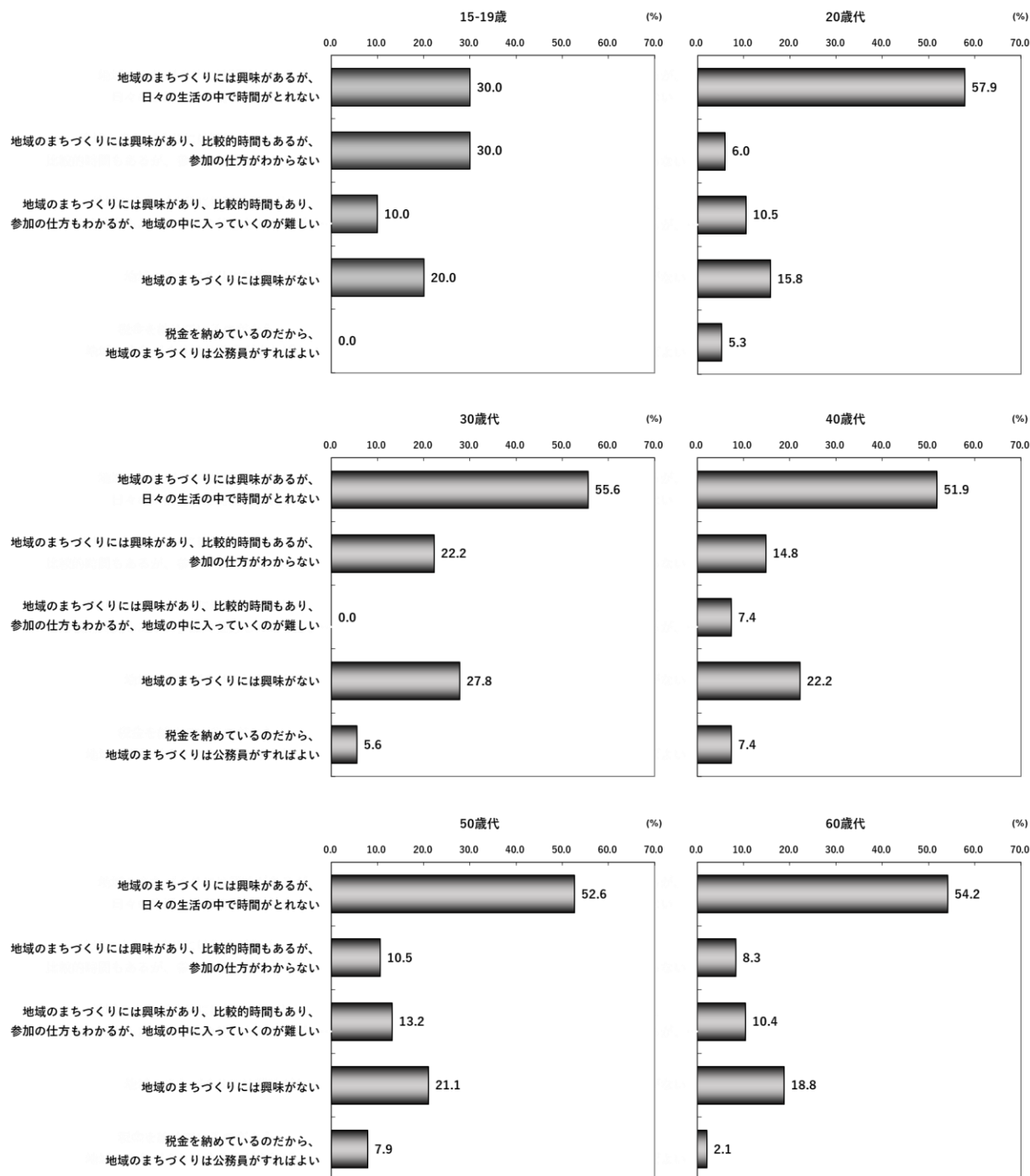
前回調査との違いとして、「地域のまちづくりには興味がない」が4.4ポイント増加し、「地域のまちづくりには興味がある」に関わる項目が全体的に減少しています。「税金を納めているのだから、地域のまちづくりは公務員がすればよい」は2.9ポイント減少しています。

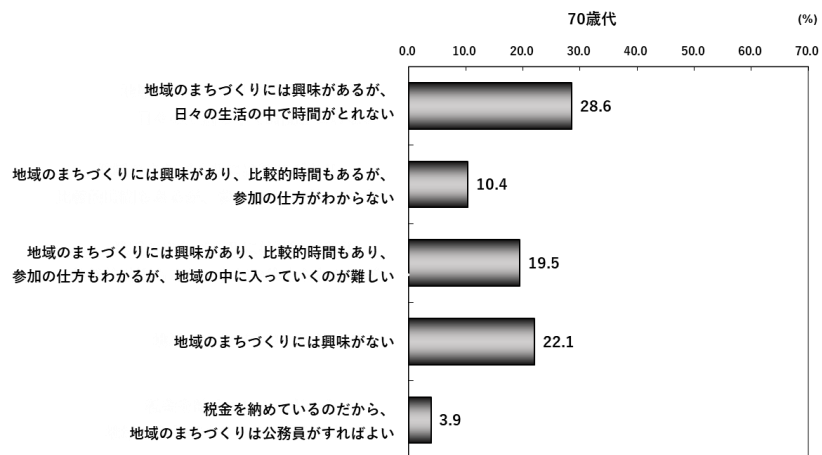


地域別にみると、「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」という項目で違いがみられます。



年齢別にみると、「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が20歳代から60歳代において50%を超えており、働く世代が働き方の多様化等によりまちづくりへの時間がとれないことがわかります。





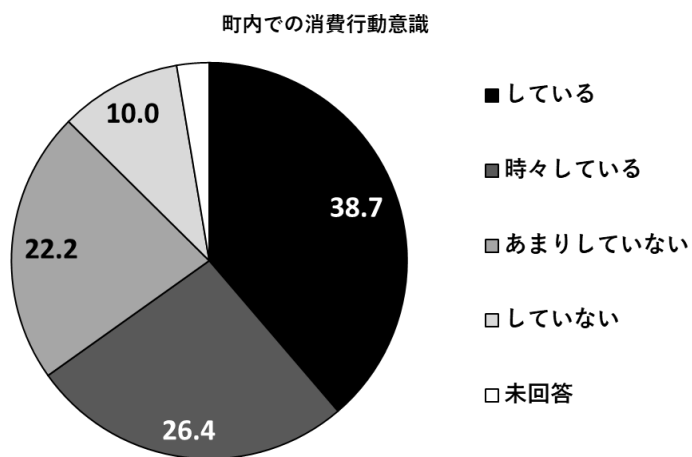
3 行動・意識について

(1) 町内消費行動

問7 町内での消費行動を意識していますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

「している」が38.7%、「時々している」が26.4%になっています。

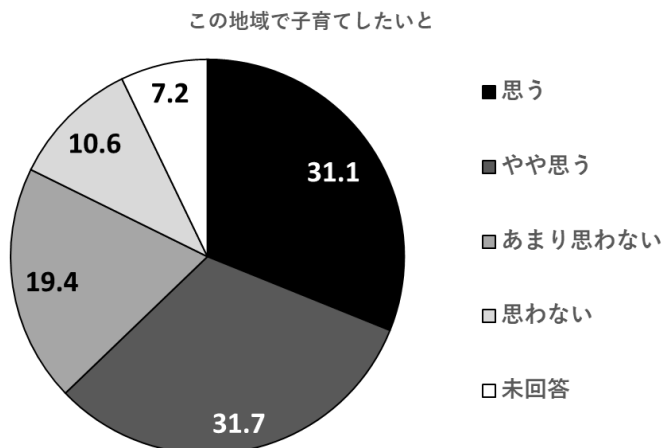


(2) 子育て意向

問8 この地域で子育てしたいと思いますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

「思う」が31.1%、「やや思う」が31.7%になっています。

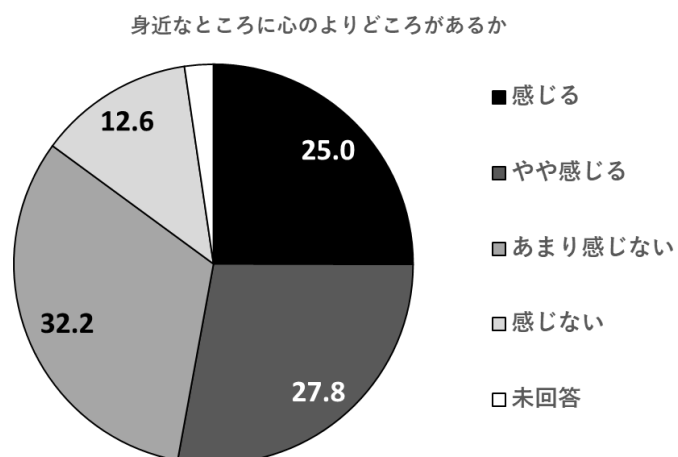


(3) こころのよりどころ

問9 身近なところに心のよりどころがあると感じますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

「感じる」が25.0%、「やや感じる」が27.8%となっています。



4 与謝野町の住みごころについて

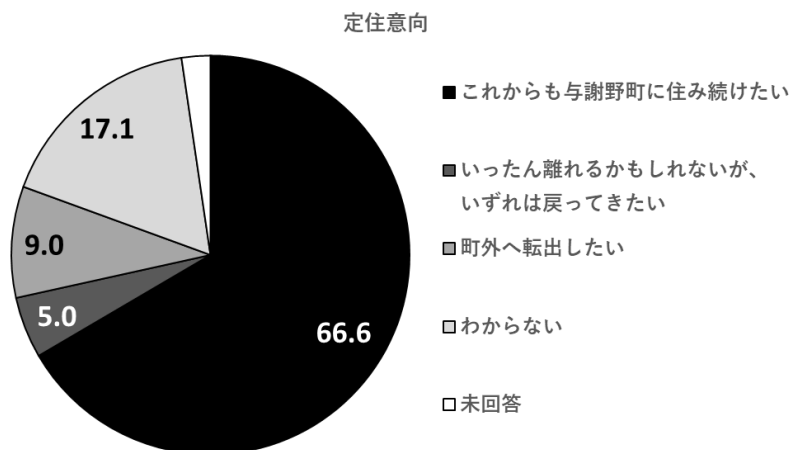
(1) 定住意向

問10 これからも与謝野町に住み続けたいと思いますか。《1つだけ選んでください》

全体数=643

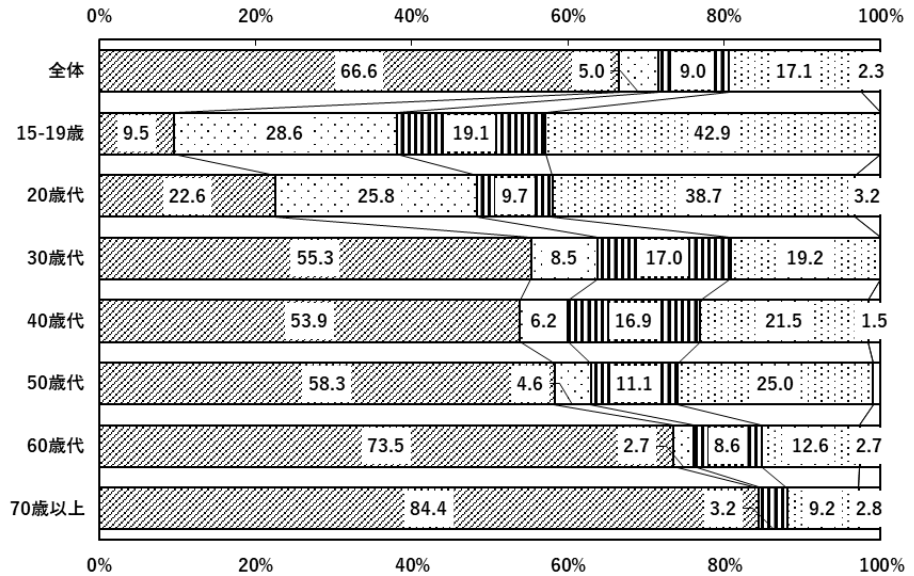
「これからも与謝野町に住み続けたい」が66.6%、「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」が5.0%と、前回調査と比較すると定住意向は微増しています。

一方で、「町外へ転出したい」が30歳代で17.0%（前回6.7%）、40歳代で16.9%（前回6.0%）と増加傾向にあります。

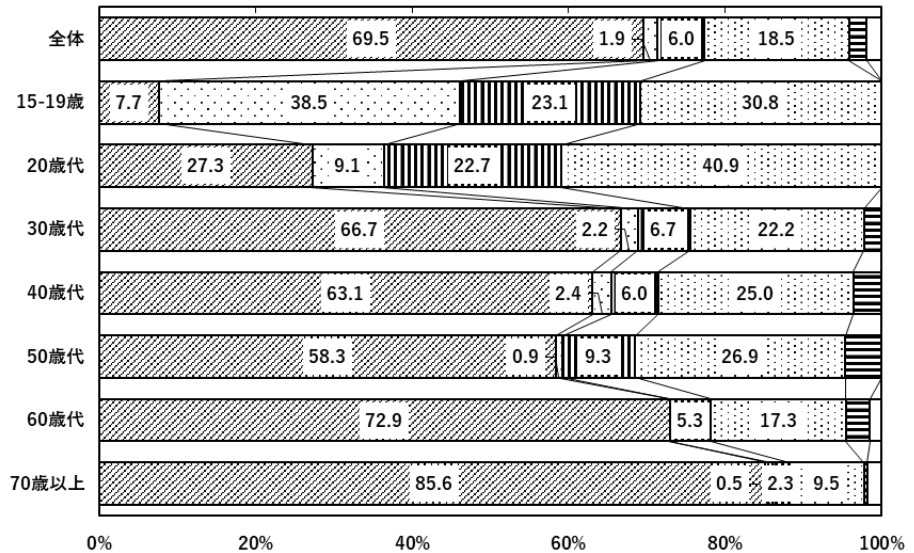


- ▣ これからも与謝野町に住み続けたい
- いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい
- ▨ 町外へ転出したい
- わからない
- その他
- 無回答

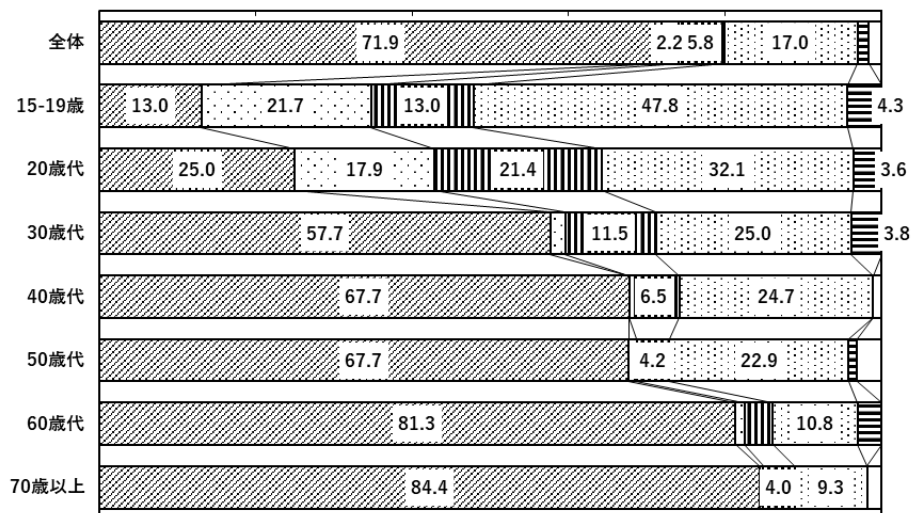
【今回調査】



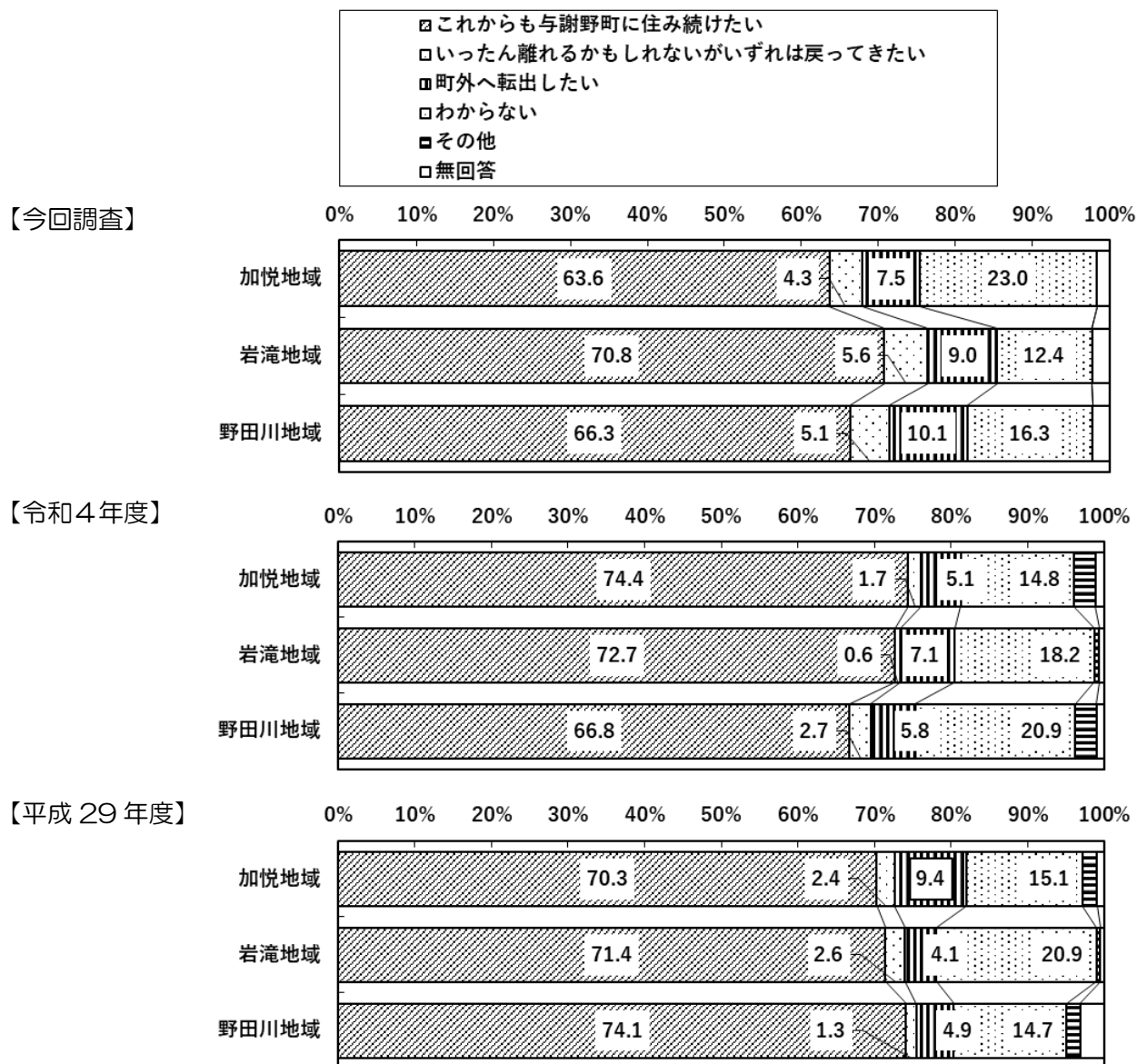
【令和4年度調査】



【平成29年度調査】



地域別にみると、「これからも与謝野町に住み続けたい」が岩滝地域は 70.8%となっています。「これからも与謝野町に住み続けたい」と「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」の定住意向が、加悦地域においては前回調査よりも減少しています。

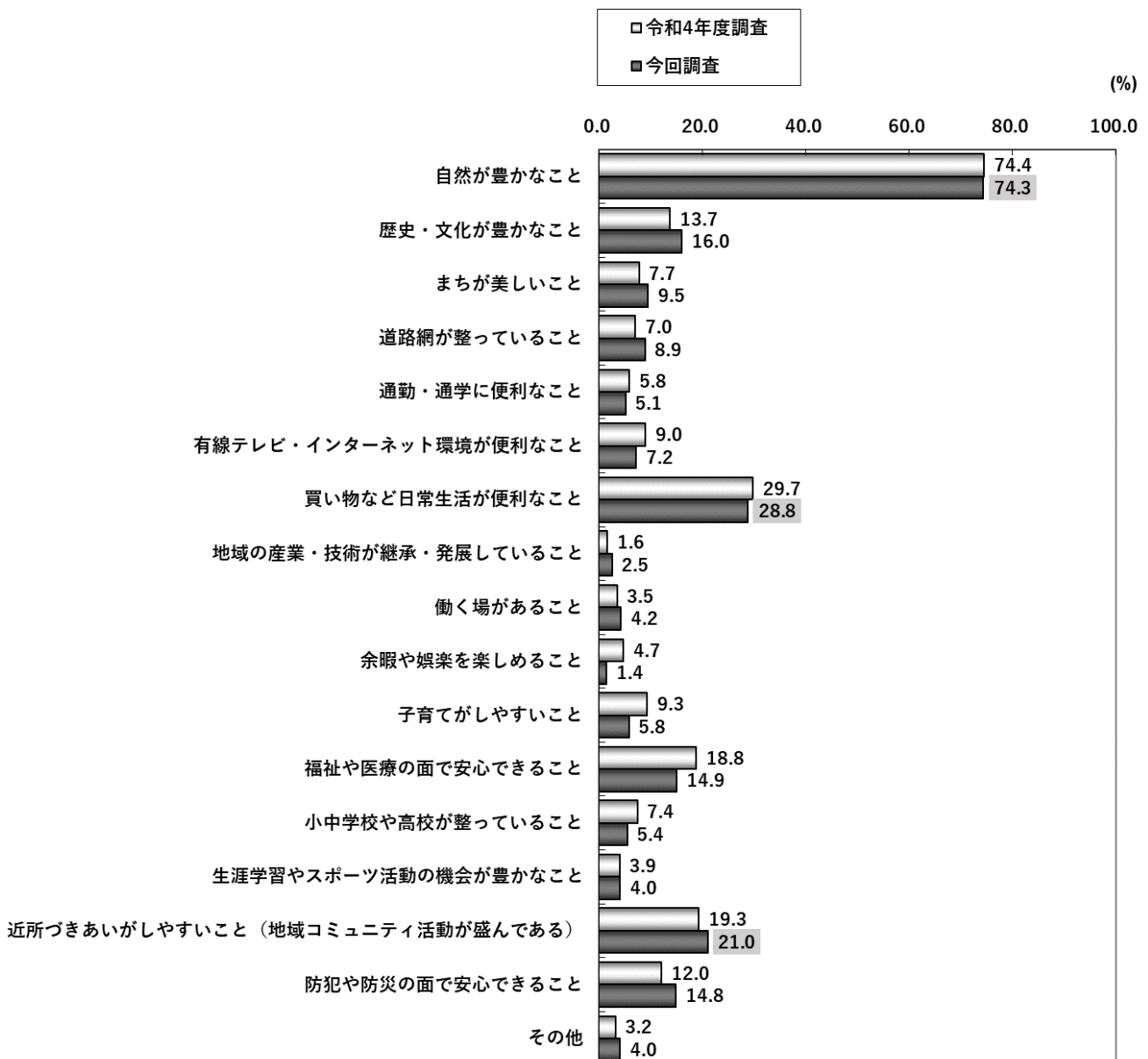


(2) 与謝野町の良いところ

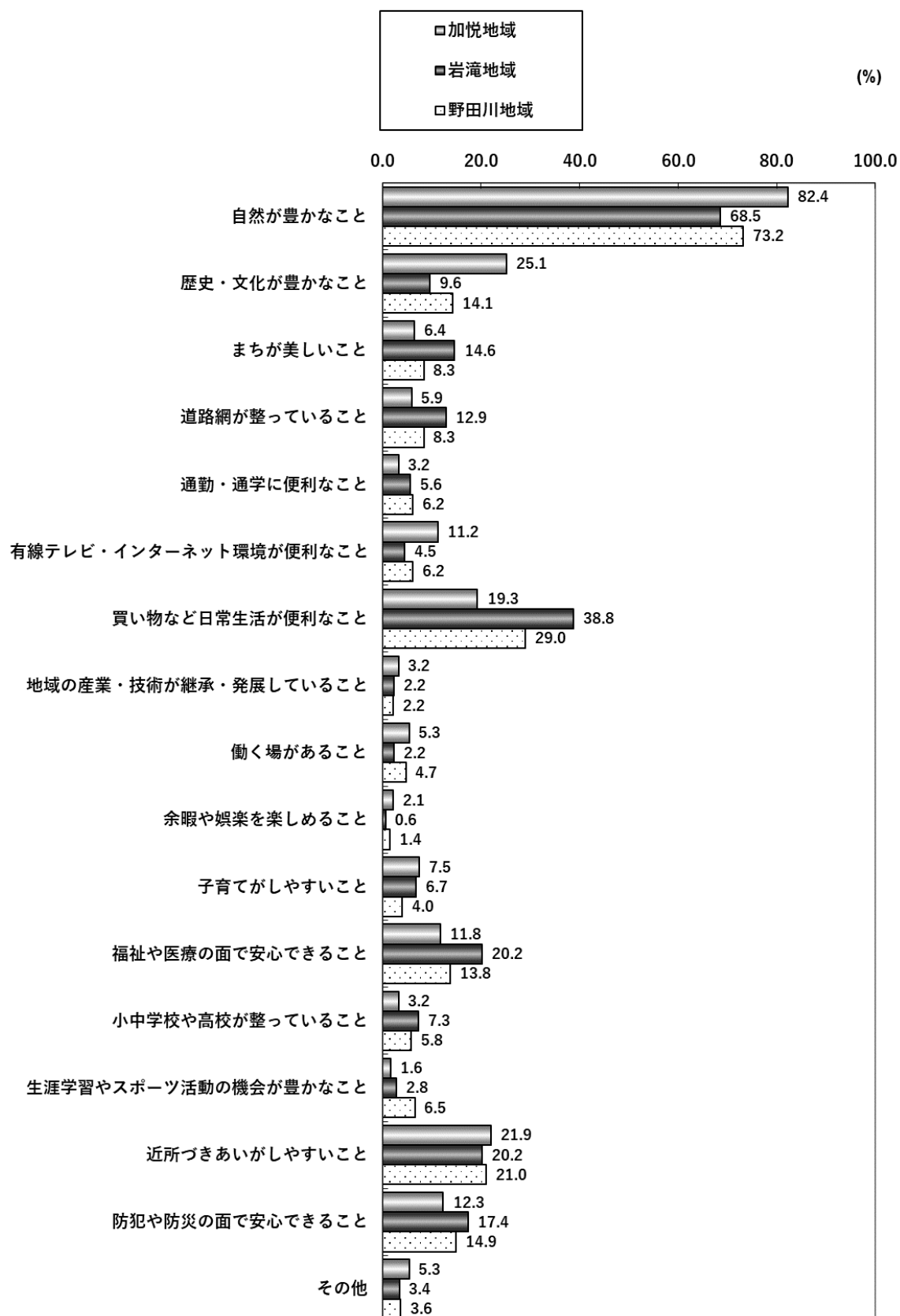
問11 与謝野町の良いところは何ですか。《3つまで選んでください》

全体数=643

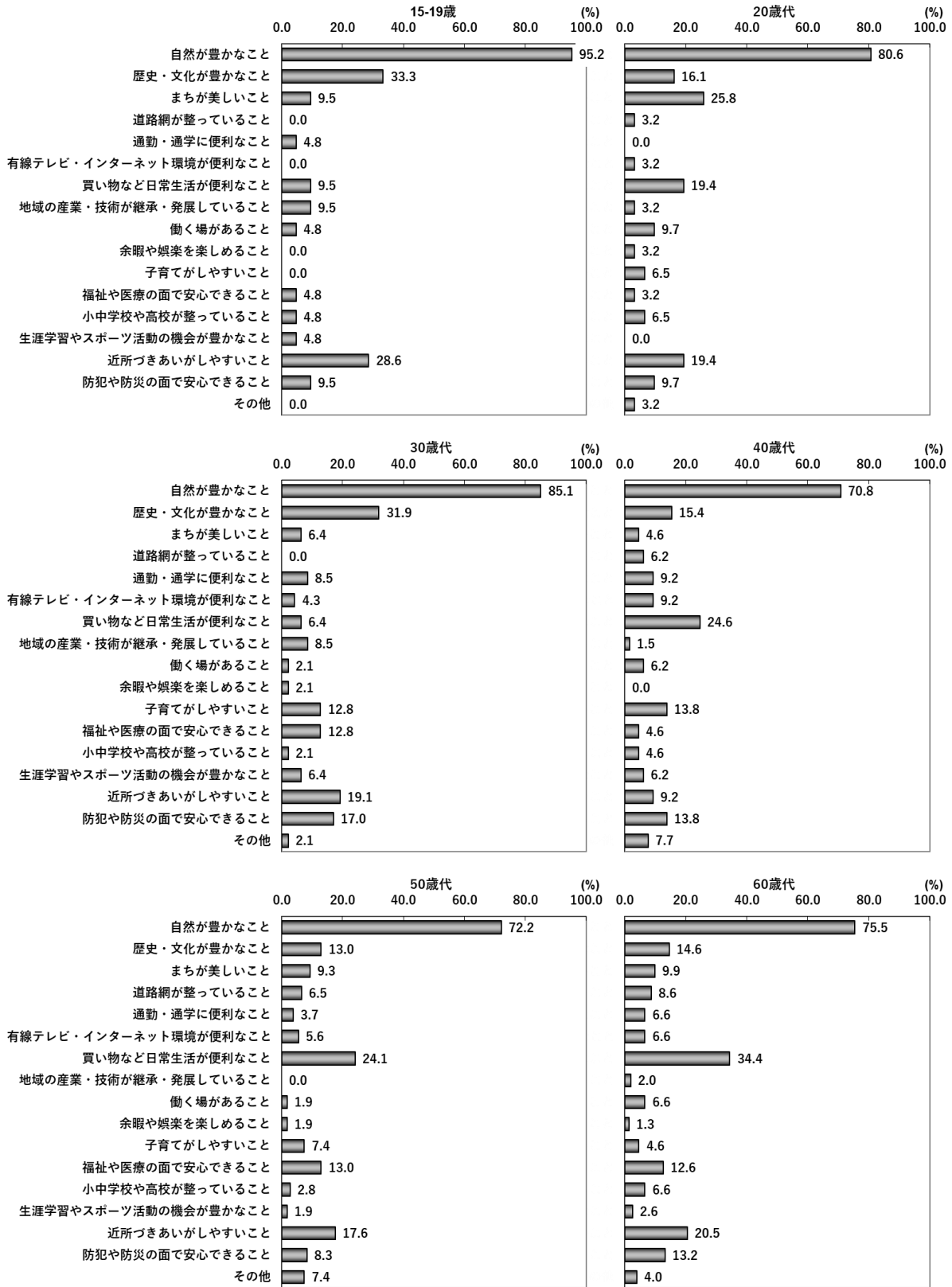
「自然が豊かなこと」がもっとも多く 74.3%、次いで「買い物など日常生活が便利なこと」が 28.8%、「近所づきあいがしやすいこと（地域コミュニティ活動が盛んである）」が 21.0%という結果になっており、順位の傾向は前回の調査結果と変わっていません。

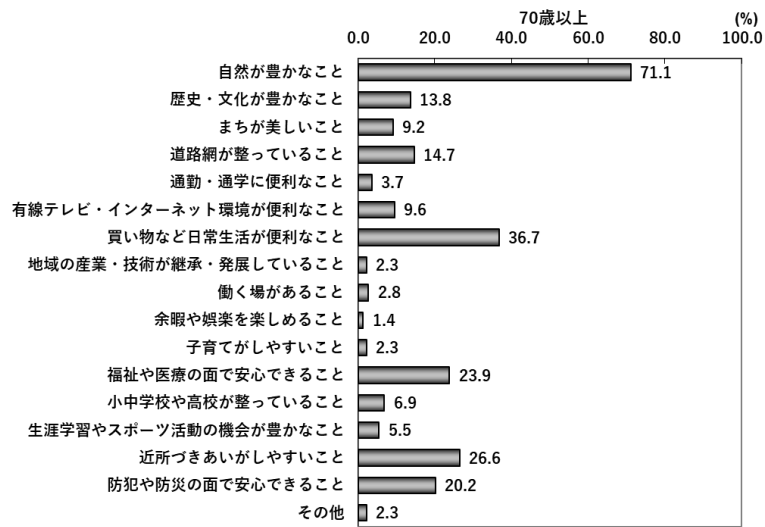


地域別にみると、「買い物など日常生活が便利なこと」、「歴史・文化が豊かなこと」、「自然が豊かなこと」「福祉や医療の面で安心できること」などで違いがみられます。



年齢別にみても、全体の順位の傾向と大きな違いはありません。





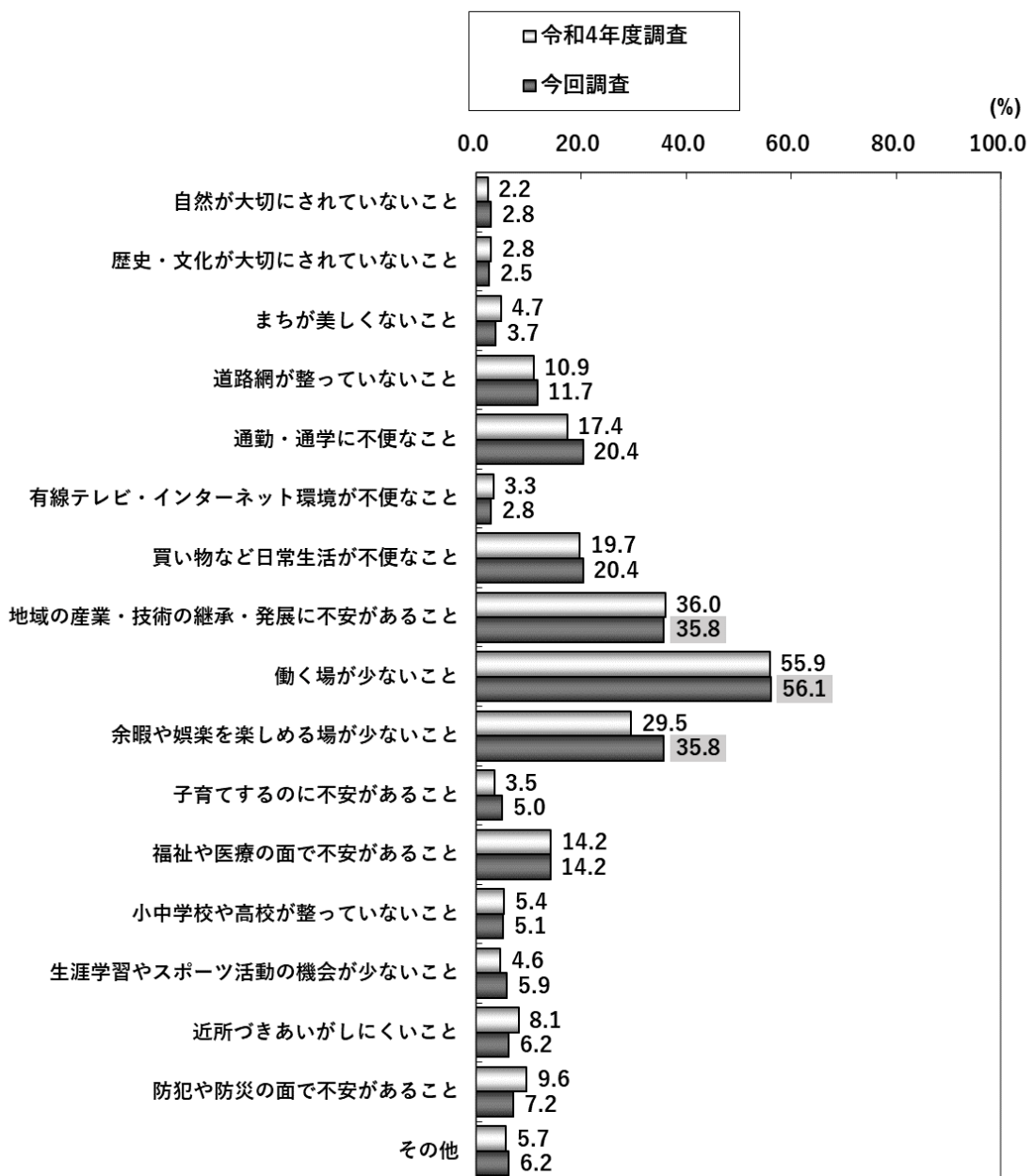
(3) 与謝野町のまちづくりで気になるところ

問12 与謝野町の気になるところは何ですか。《3つまで選んでください》

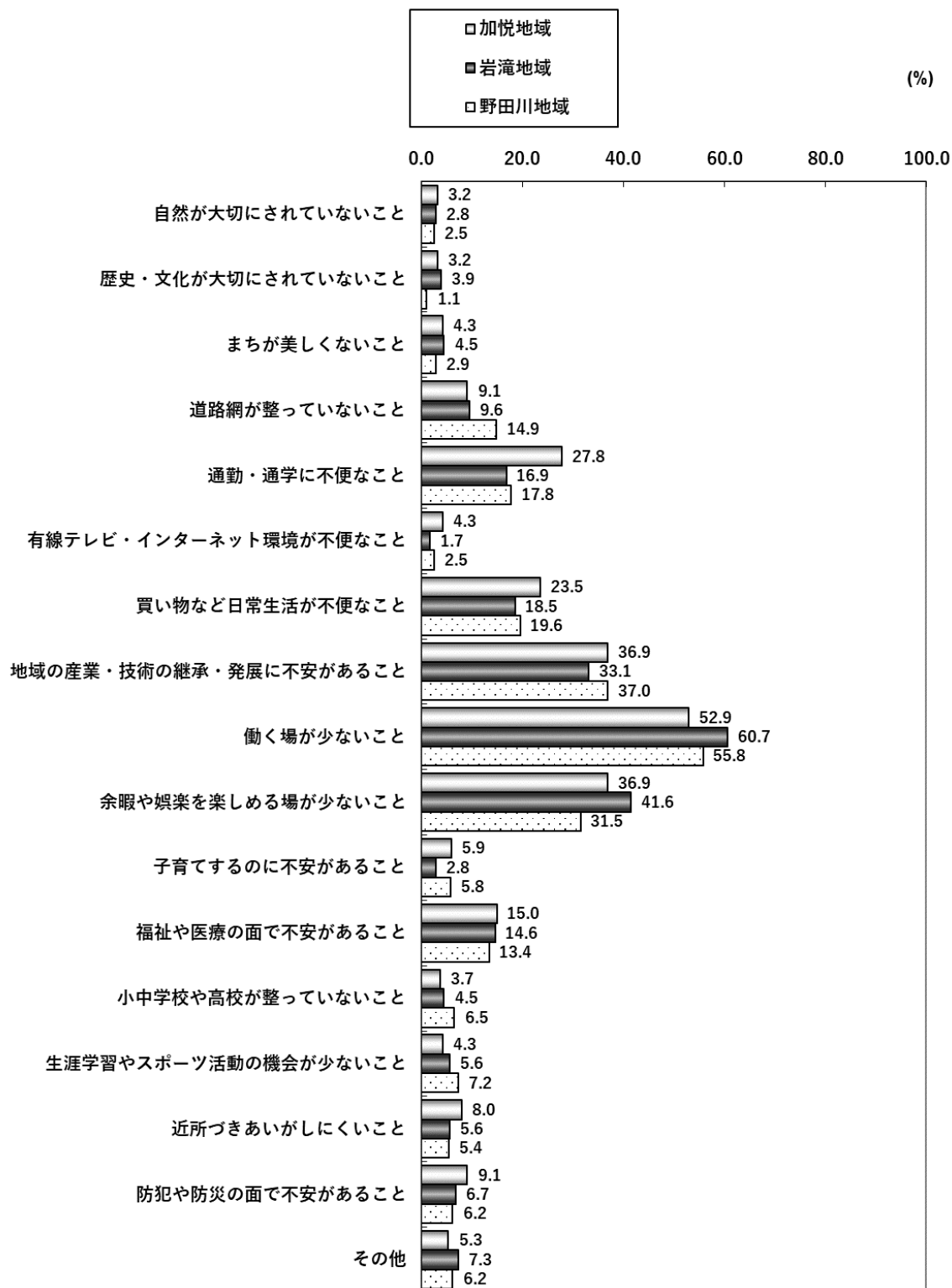
全体数=643

「働く場が少ないこと」がもっとも多く 56.1%、次いで「地域の産業・技術の継承・発展に不安があること」と「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」が 35.8%という結果になっており、順位の傾向は前回調査と変わっていません。

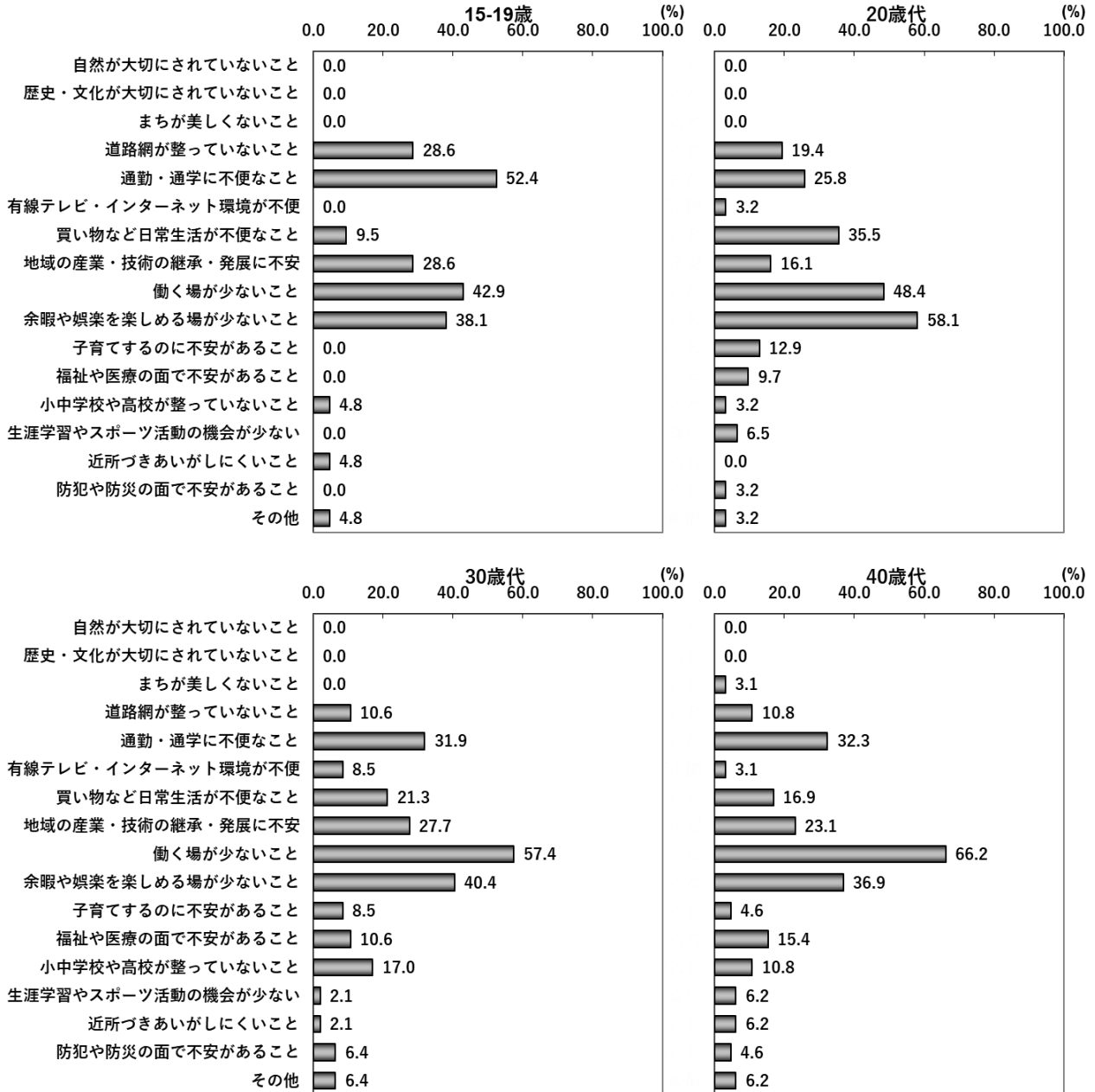
令和4年度調査と比較すると、「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」が 6.3 ポイント増加しています。

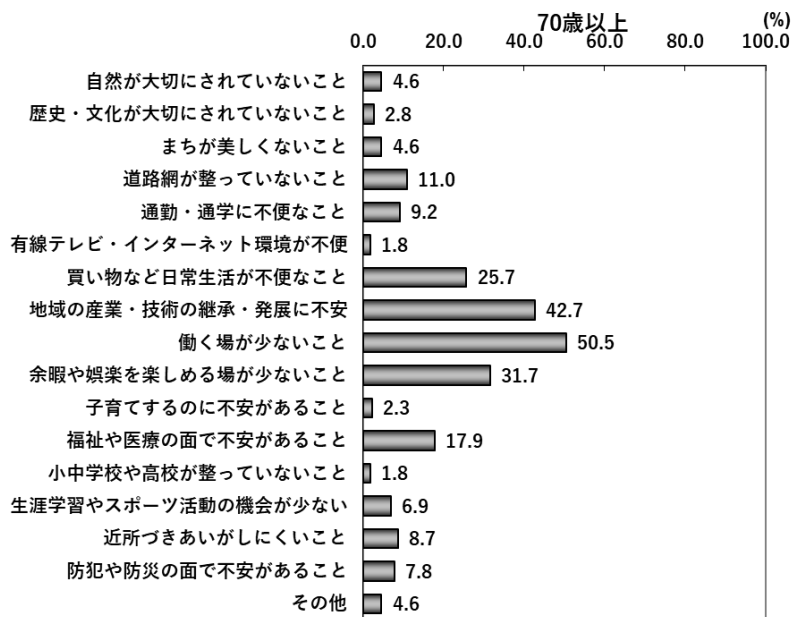
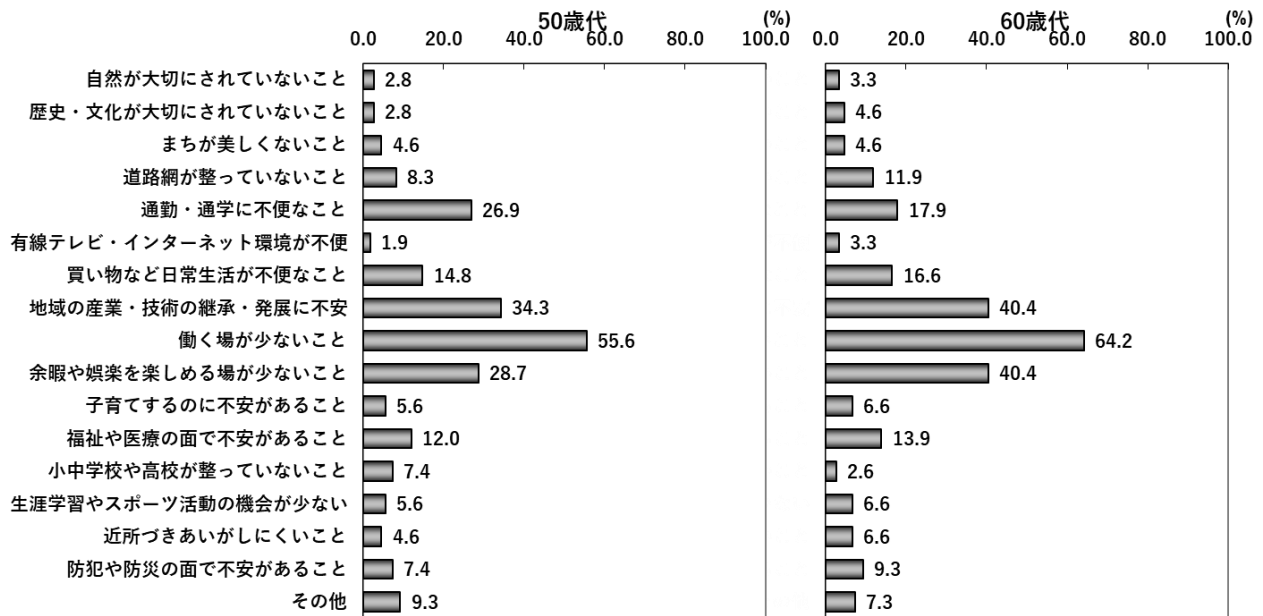


地域別にみると、「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」、「通勤・通学に不便なこと」、「働く場が少ないこと」などで違いがみられます。



年齢別にみると、15～19歳は「通勤・通学に不便なこと」がもっとも多く、20歳代は「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」がもっとも多くなっています。30歳～70歳以上では「働く場が少ないこと」がもっとも多くなっています。





5 与謝野町のまちづくりと将来の姿について

(1) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度

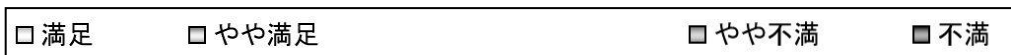
問13 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりについて、どのくらい満足していますか。
《すべての項目について1～5の中から1つずつ選んで○をつけてください》

全体数=643

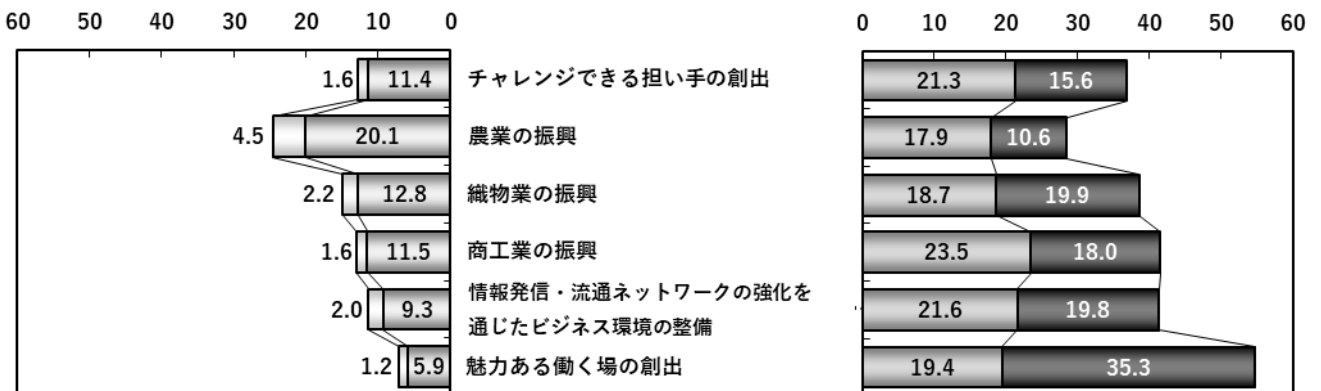
「満足」と「やや満足」を合わせた割合では「安心・安全に暮らせる地域づくり」が38.2%と最も多く、次いで「新たな命の誕生を応援」が31.0%、「災害に強い安心・安全なまちづくり」が30.5%となっています。

一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では「魅力ある働く場の創出」が54.7%と最も多く、次いで「交流人口増加体制の強化」が47.9%、「まちの魅力・人の魅力が生み出す与謝野町ならではの「移住・定住」の促進」が45.9%となっています。

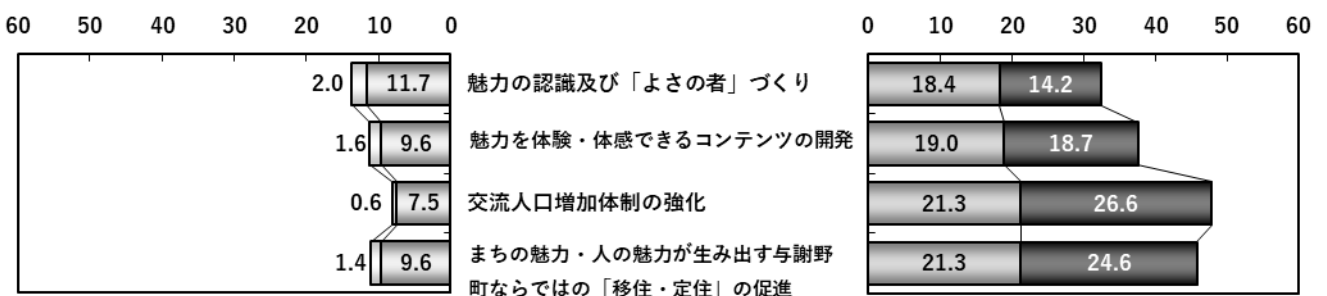
分野ごとに各項目の平均をみると、すべての分野で「不満とやや不満」の割合が「満足とやや満足」の割合よりも多くなっています。

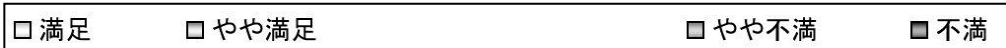


◎産業と仕事（一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち）

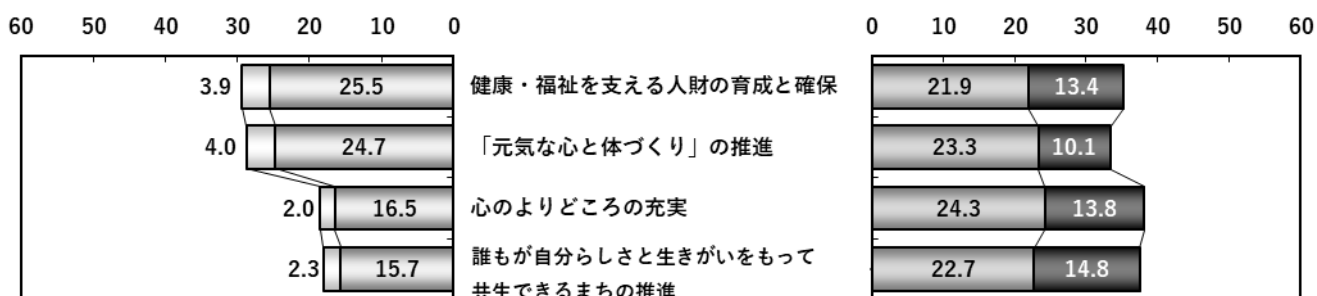


◎交流と発信（地元を誇りに想い人の流れを生むまち）

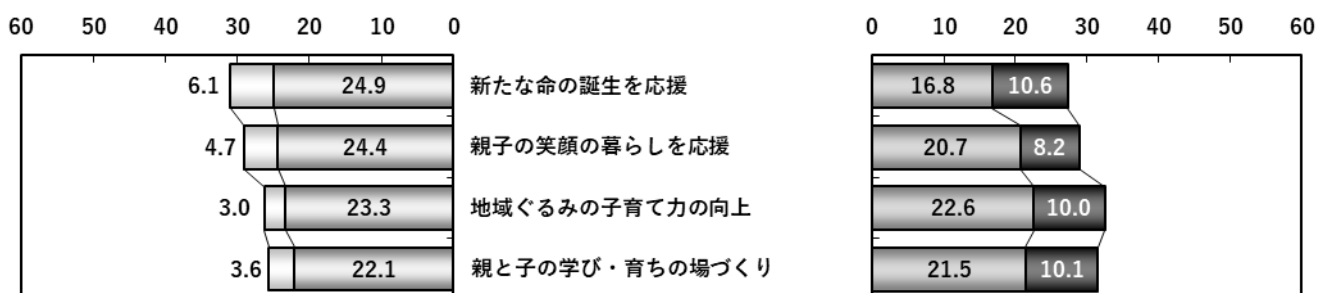




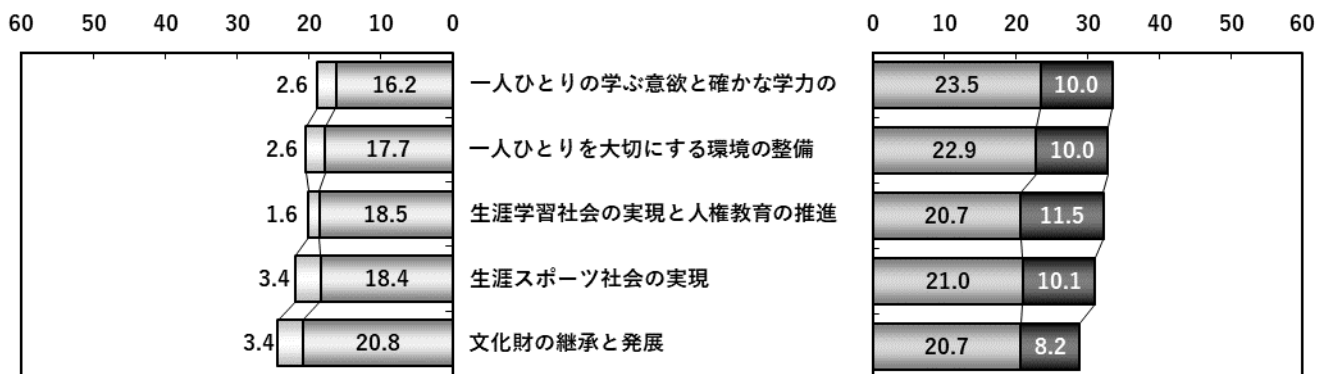
◎健康と福祉（みんなが自分らしく幸せに生きるまち）



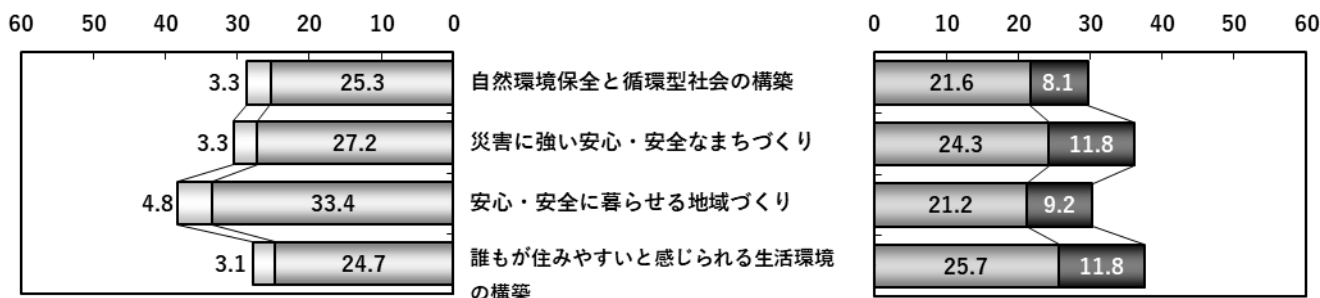
◎出産と子育て（つながりで笑顔を未来につむぐまち）

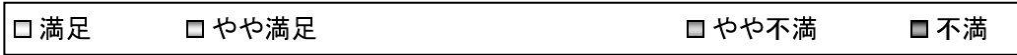


◎教育と文化（魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち）

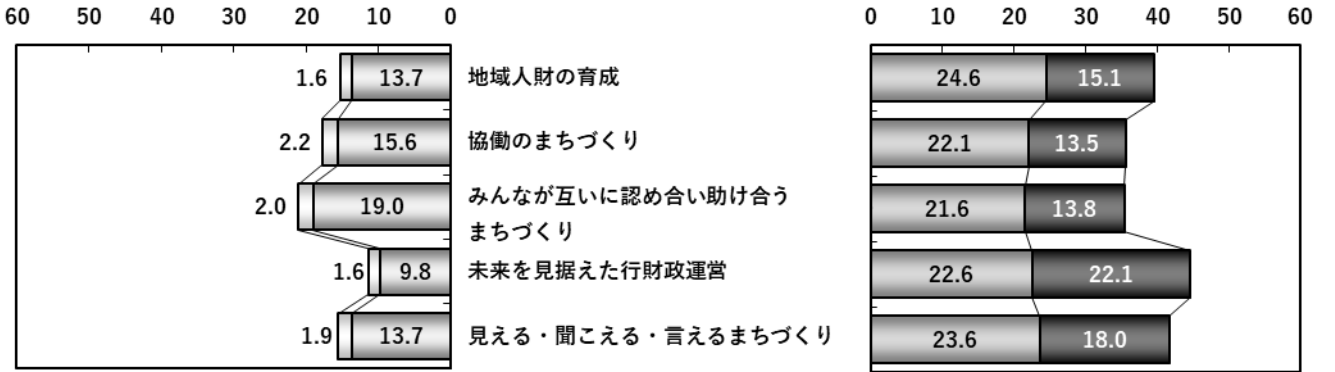


◎自然環境と生活環境（美しくて住みやすい安心安全なまち）





◎地域協働と行財政運営（住民が主人公となるまち）



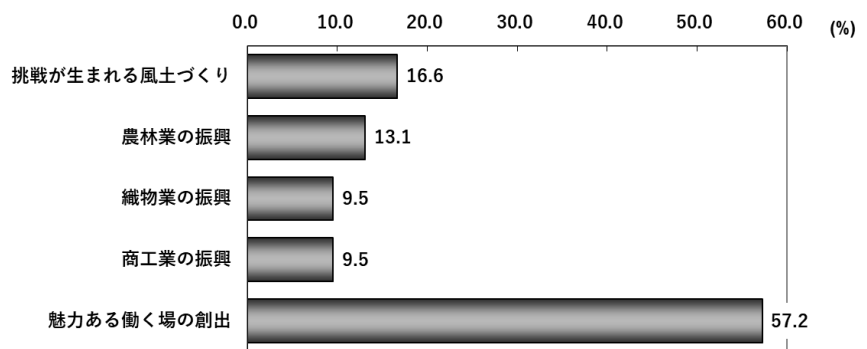
(2) 特に力を入れるべき施策

問14 与謝野町がこれから進めるまちづくりについて、特に重要だと思う施策はどれだとお考えですか。《5つまで選んでください》

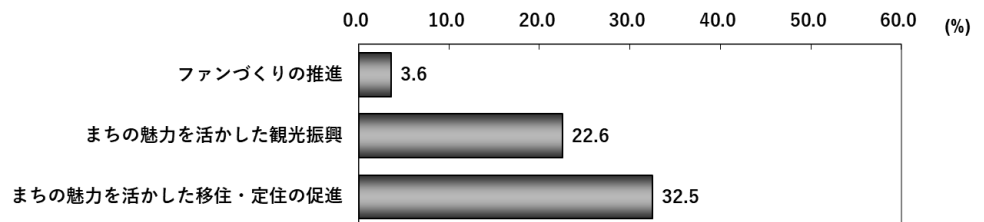
全体数=643

「魅力ある働く場の創出」がもっとも多く、57.2%、次いで「誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進」が37.2%、「まちの魅力を活かした移住・定住の促進」が32.5%となっています。

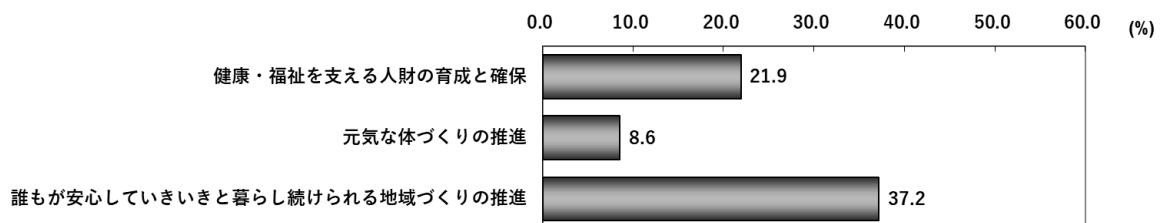
◎産業と仕事



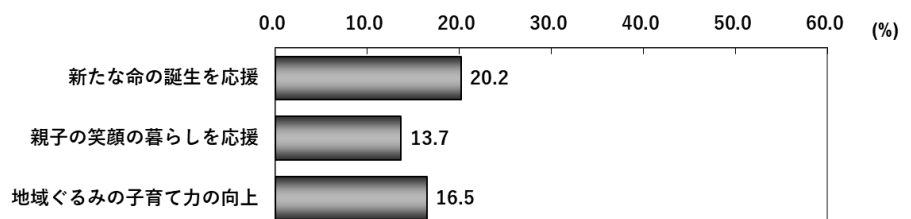
◎交流と発信



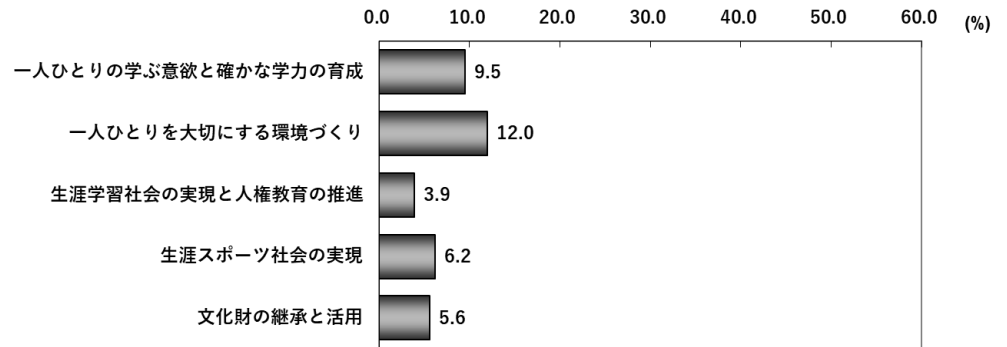
◎健康と福祉



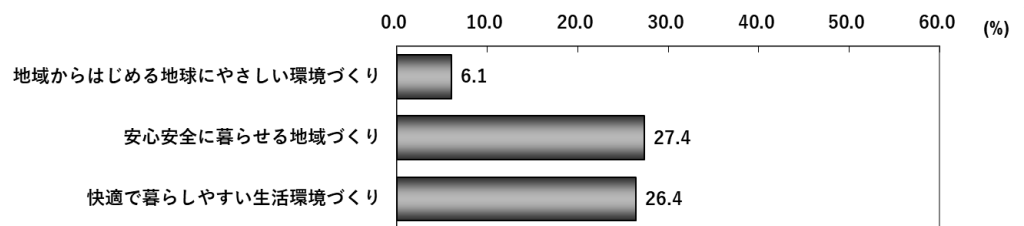
◎出産と子育て



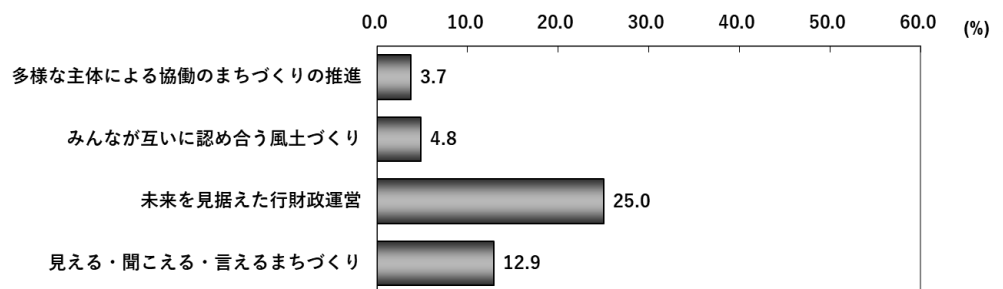
◎教育と文化



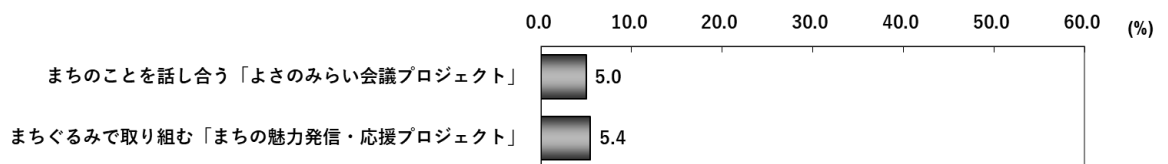
◎自然環境



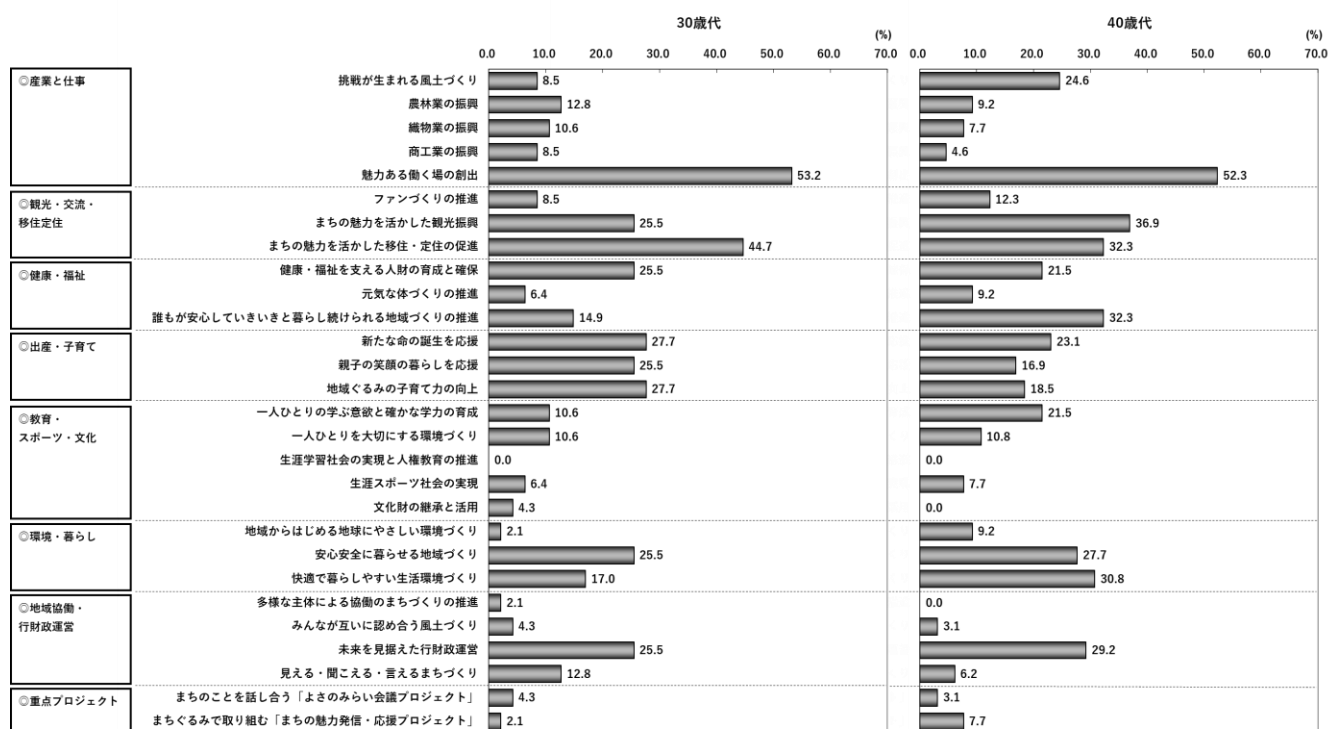
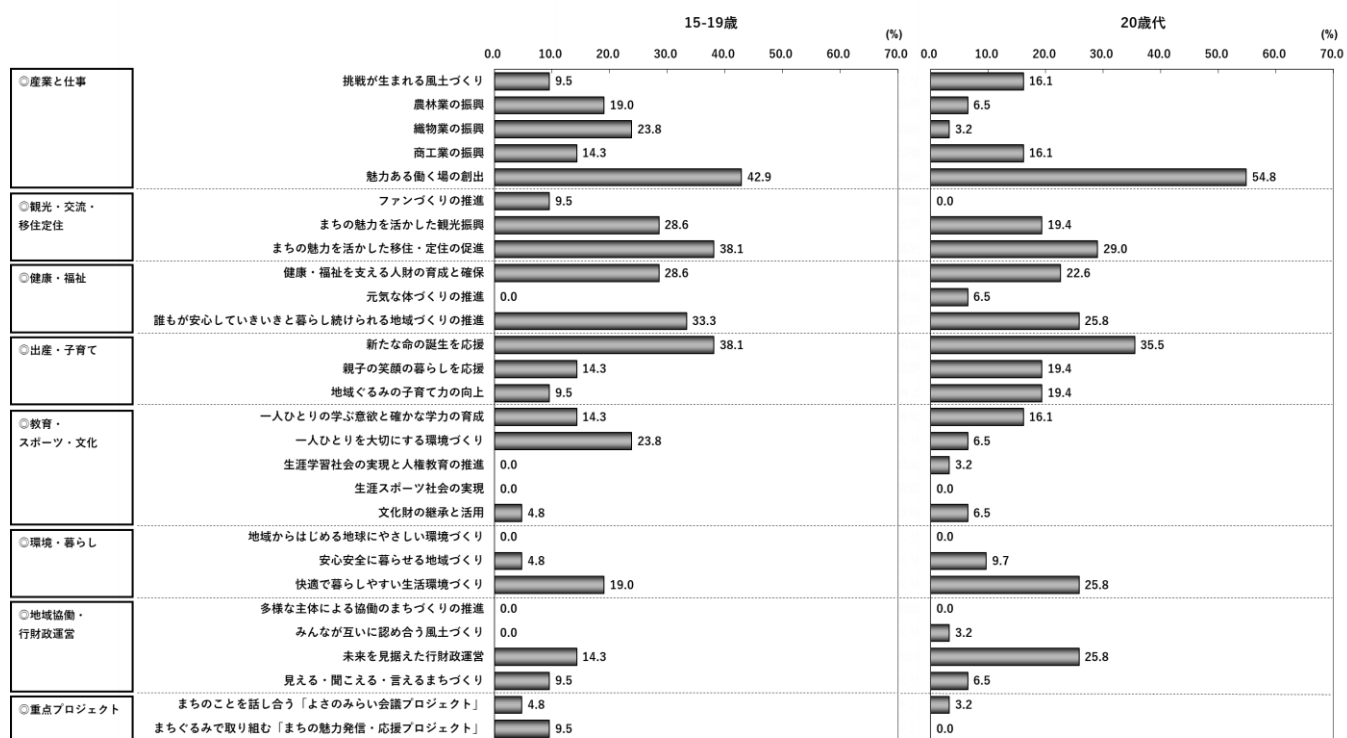
◎地域協働と行財政運営

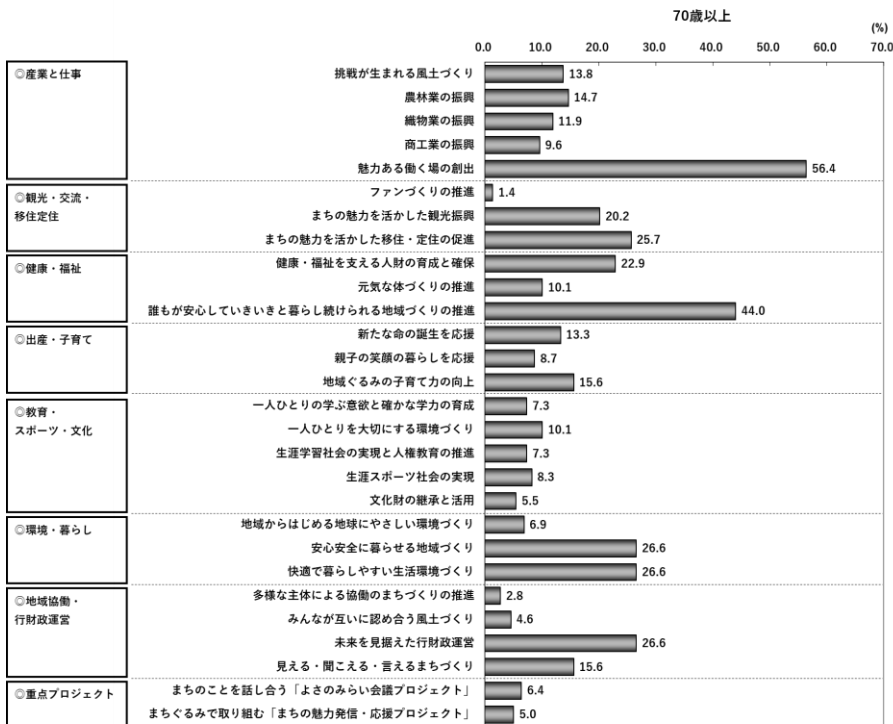
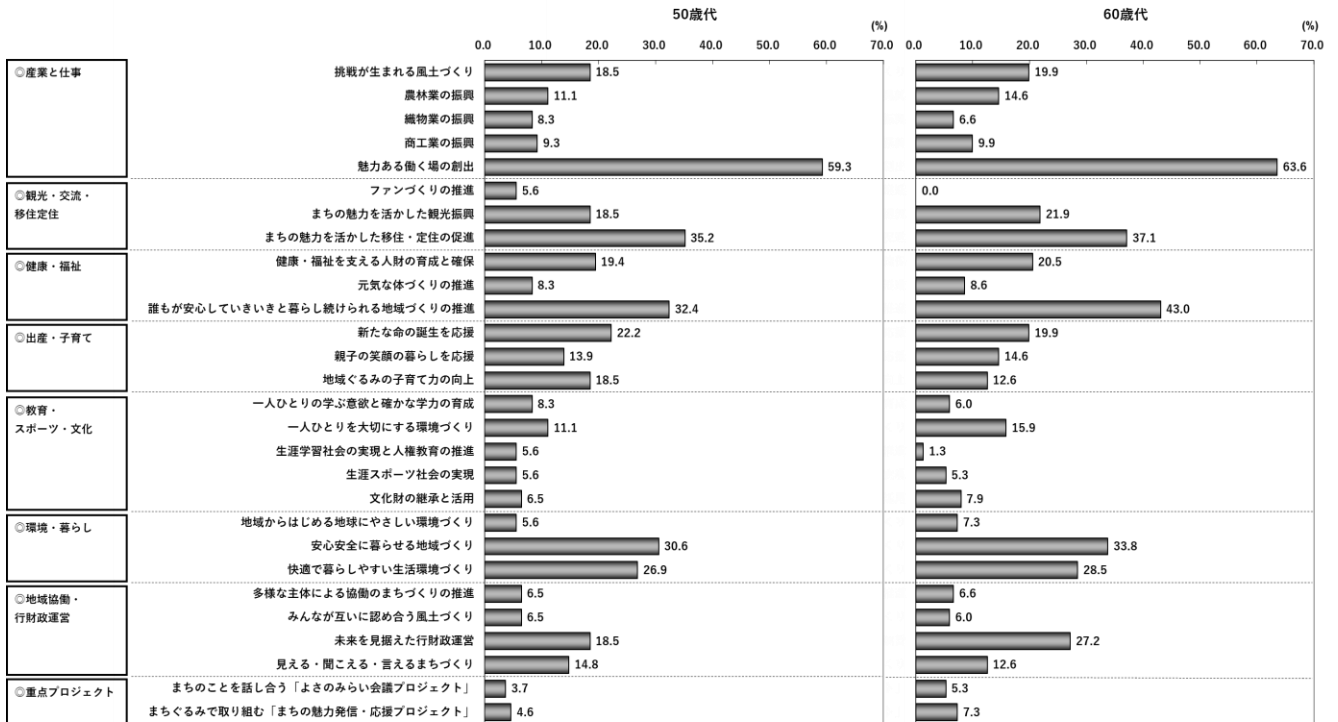


◎地方創生重点プロジェクト



年代別にみると、全世代において「魅力ある働く場の創出」がもっとも多くなっています。次いで、15～19歳と20歳代は「新たな命の誕生を応援」、30歳代と50歳代は「まちの魅力を活かした移住・定住の促進」、40歳代は「まちの魅力を活かした観光振興」、60歳以上は「誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進」が多くなっています。





6 若者世代に見る与謝野町のまちづくりと将来の姿について

本アンケートは、15歳以上の町民から2,000人を無作為抽出し、643件の回答を得ましたが、実際の人口の年齢構成において40歳以上が約80%を占めており、また回答者の年齢構成においては40歳以上が約85%を占めています。

そこで10年先、20年先において本町のまちづくりを担う主力と想定される15歳～39歳の年齢層（若者世代）99件の回答傾向を把握するため、当該世代に絞ってアンケート結果をまとめました。

（全体）

配布数：2,000件

回収数：549件

回収率：32.2%

回答数：643件

（内インターネット回答94件）

（若者世代15歳～39歳）

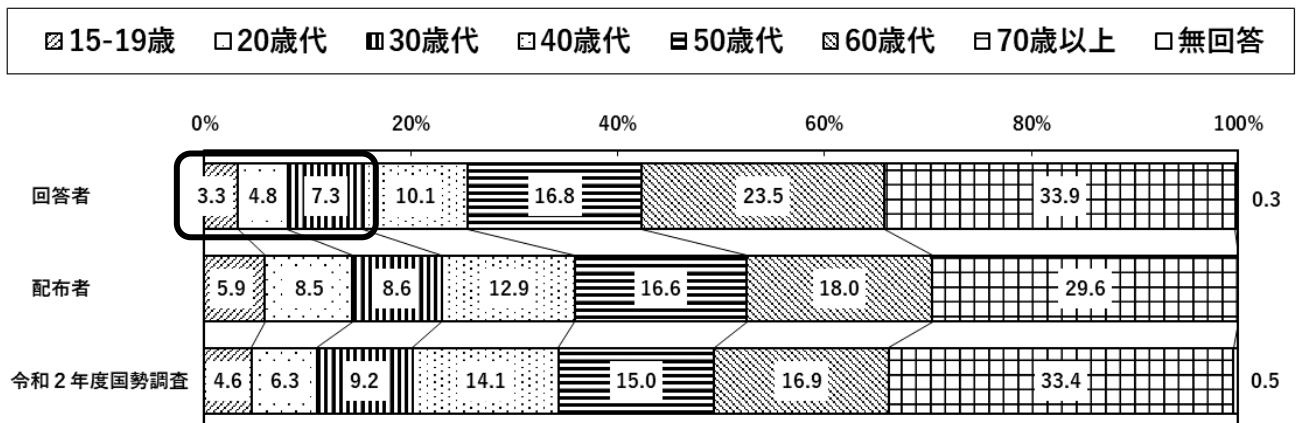
回収数：50件

回収率：21.7%

回答数：99件

（内インターネット回答49件）

（再掲）



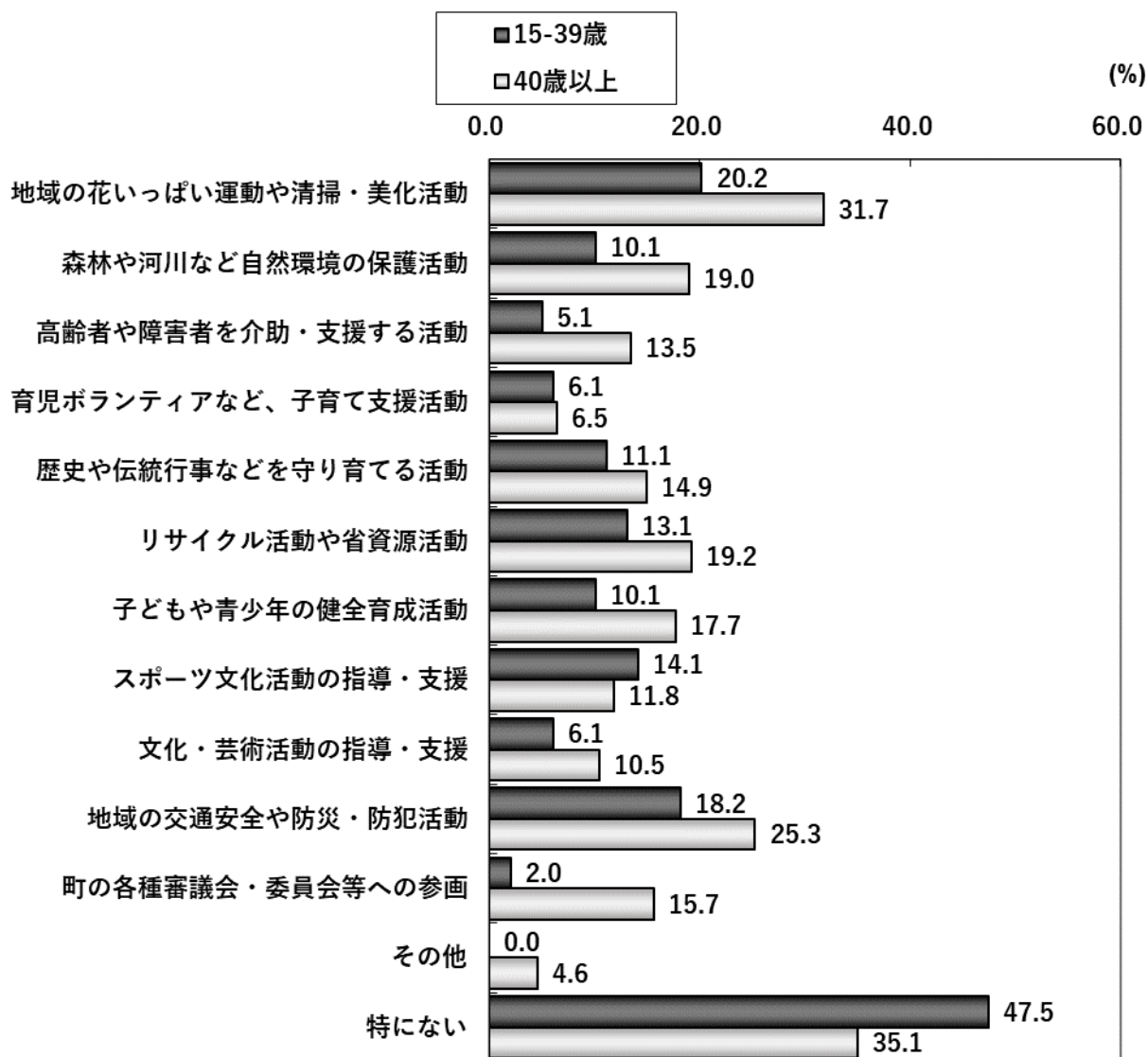
(1) 自分自身が参加したことがあること

問5 あなたは、「与謝野町のまちづくり」において、これまでどのような活動に参加したことがありますか。《参加したことがあるものすべてを選んでください》

若者世代数=99/643

若者世代で「特にない」が47.5%と高くなっていますが、前回調査に比べると5ポイント減少しています。

「スポーツ文化活動の指導・支援」では、若者世代が40歳以上を上回っていますが、それ以外すべての活動において40歳以上より少ない結果となっており、若者世代のまちづくりへの参加が課題と言えます。

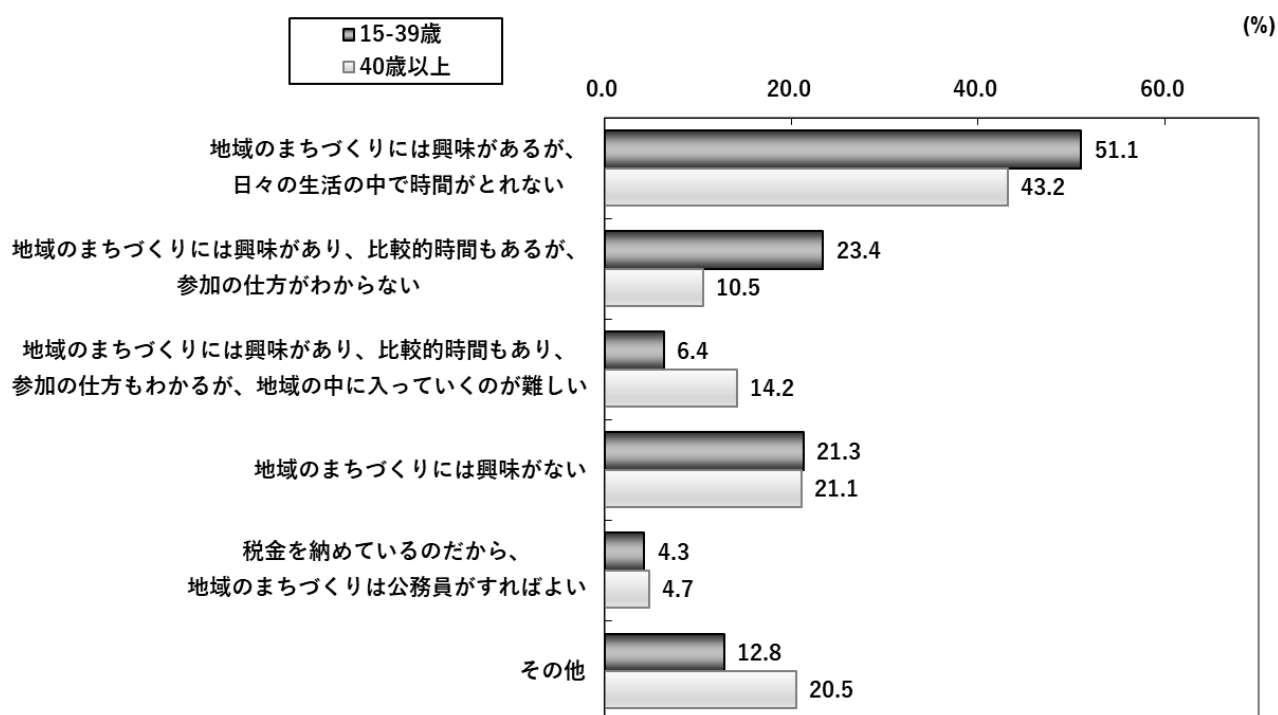


(2) 自分自身が参加しなかった（できなかった）理由

問6 問5で「13. 特にない」と回答された方にお伺いします。あなたが、参加しなかった（できなかった）理由は何ですか？《3つまで選んでください》

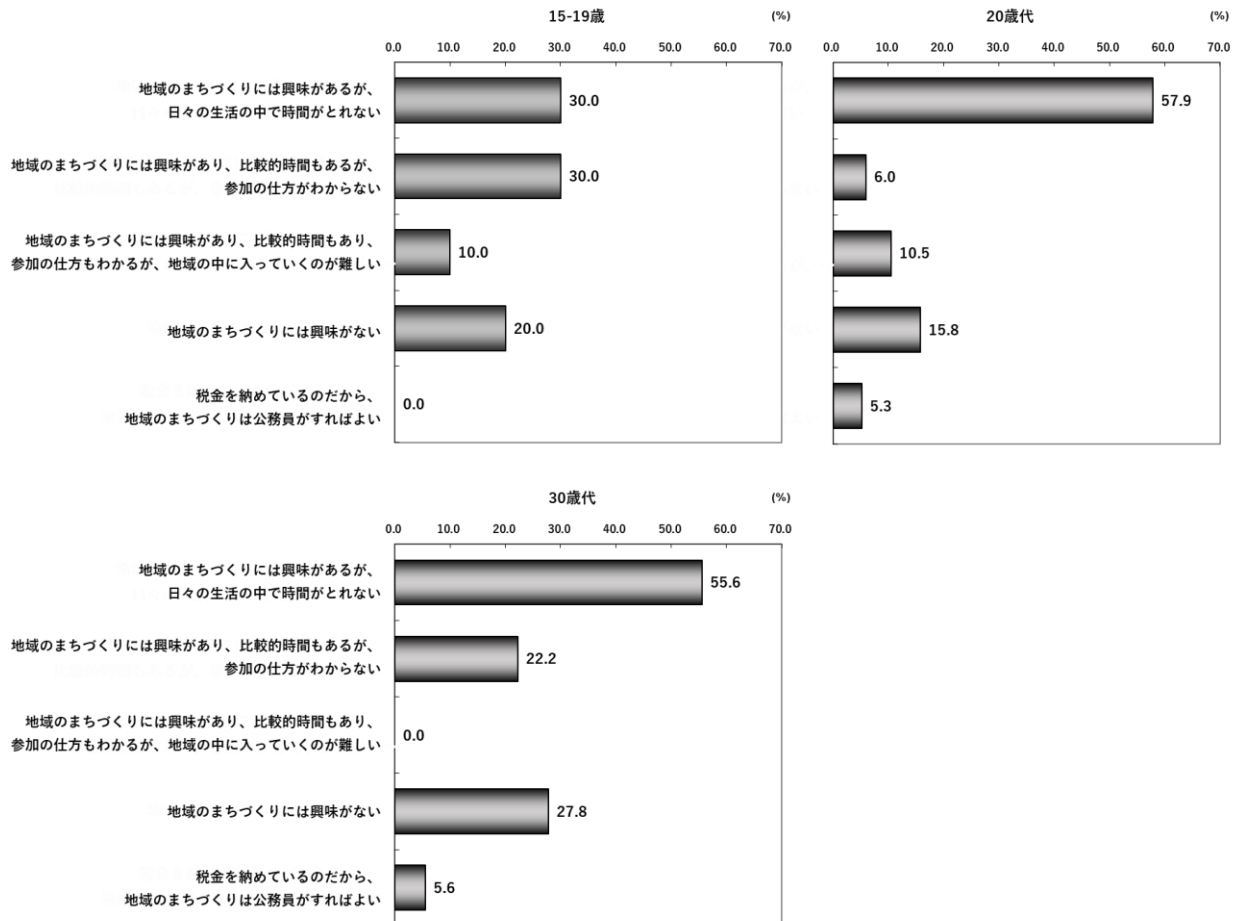
特にないと回答した若者世代数=47/237

若者世代においては「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間が取れない」がもっとも多く 51.1%、次いで「地域のまちづくりには興味があり、比較的時間もあるが、参加の仕方がわからない」が 23.4%となっています。「地域のまちづくりには興味がない」に比べると「地域のまちづくりには興味がある」割合が高い点を見ると、地域への関心が高いことがわかります。一方で、関心がありながらも、どのように地域活動に参加をしてもらおうかが課題と言えます。



年代別にみると、20 歳代と 30 歳代において「地域のまちづくりには興味があるが、日々の生活の中で時間がとれない」が 50%を超えています。

(再掲)



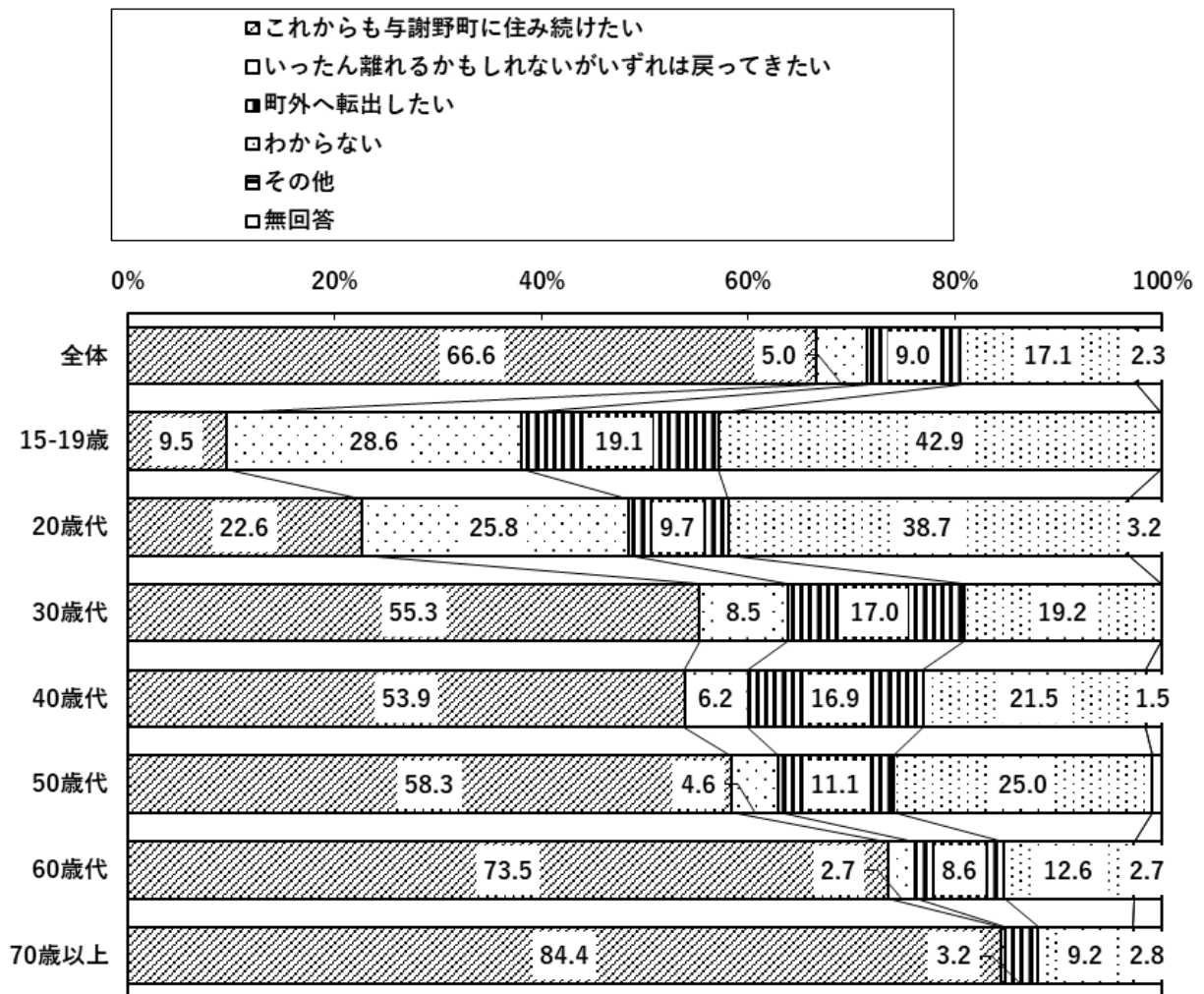
(3) 定住意向

問10 これからも与謝野町に住み続けたいと思いますか。《1つだけ選んでください》

若者世代数=99/643

「これからも与謝野町に住み続けたい」が15歳～19歳で9.5%、20歳代で22.6%と全体と比べて少なくなっています。一方で、15歳～19歳、20歳代において「いったん離れるかもしれないがいずれは戻ってきたい」の割合が25%以上と多く、進学や就職などで町外を離れる可能性を考えつつも、いつか戻ってきたいという考えがあることがわかります。

(再掲)



(4) 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりの満足度

問13 与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりについて、どのくらい満足していますか。
《すべての項目について1~5の中から1つずつ選んで○をつけてください》

若者世代数=99/643

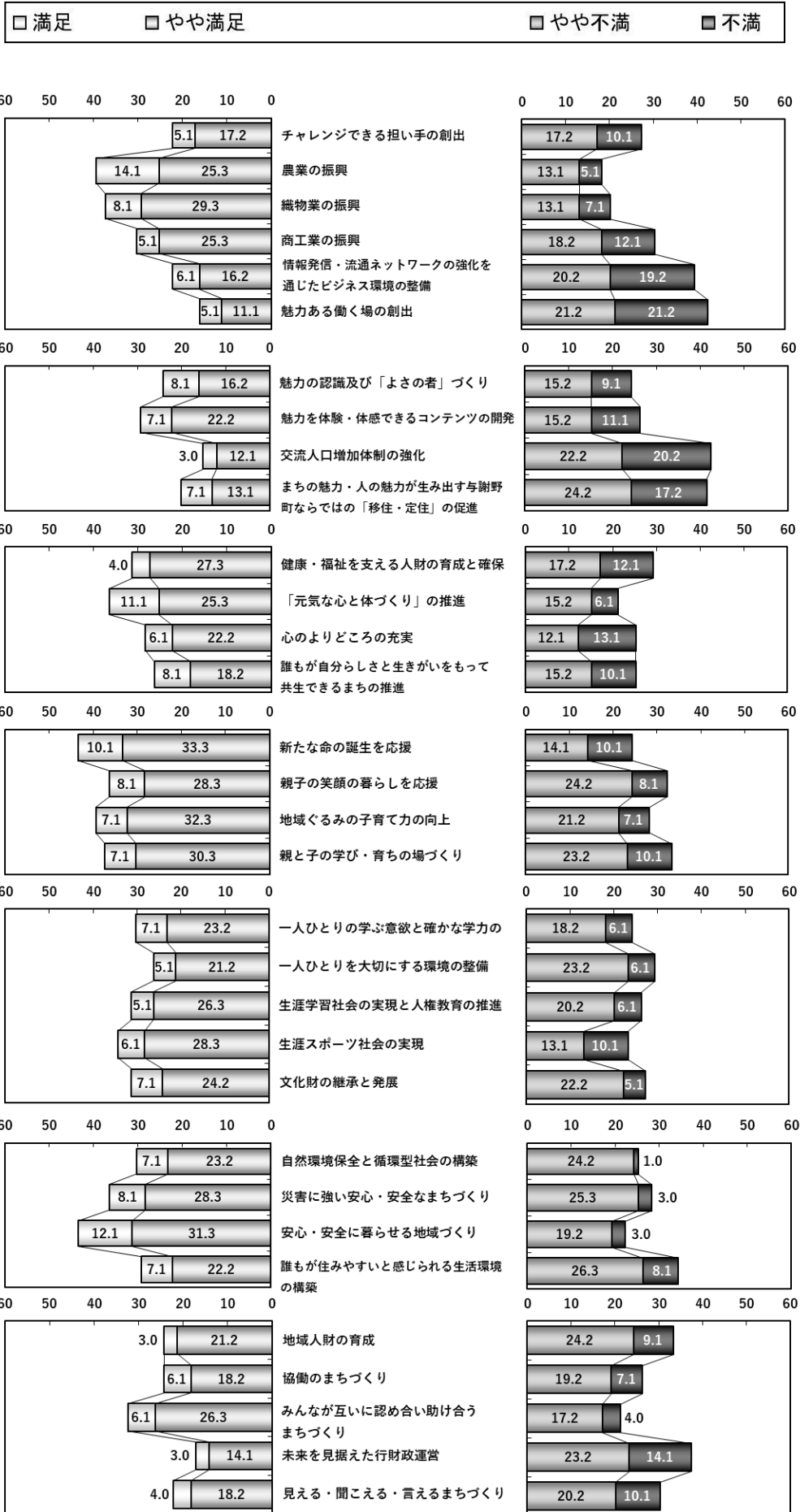
若者世代においては、「満足」と「やや満足」を合わせた割合では、「新たな命の誕生を応援」「安心・安全に暮らせる地域づくり」「農業の振興」「地域ぐるみの子育て力の向上」が上位となっています。

反対に、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では、「魅力ある働く場の創出」「交流人口増加体制の強化」「まちの魅力・人の魅力が生み出す与謝野町ならではの「移住・定住」の促進」が上位となっています。

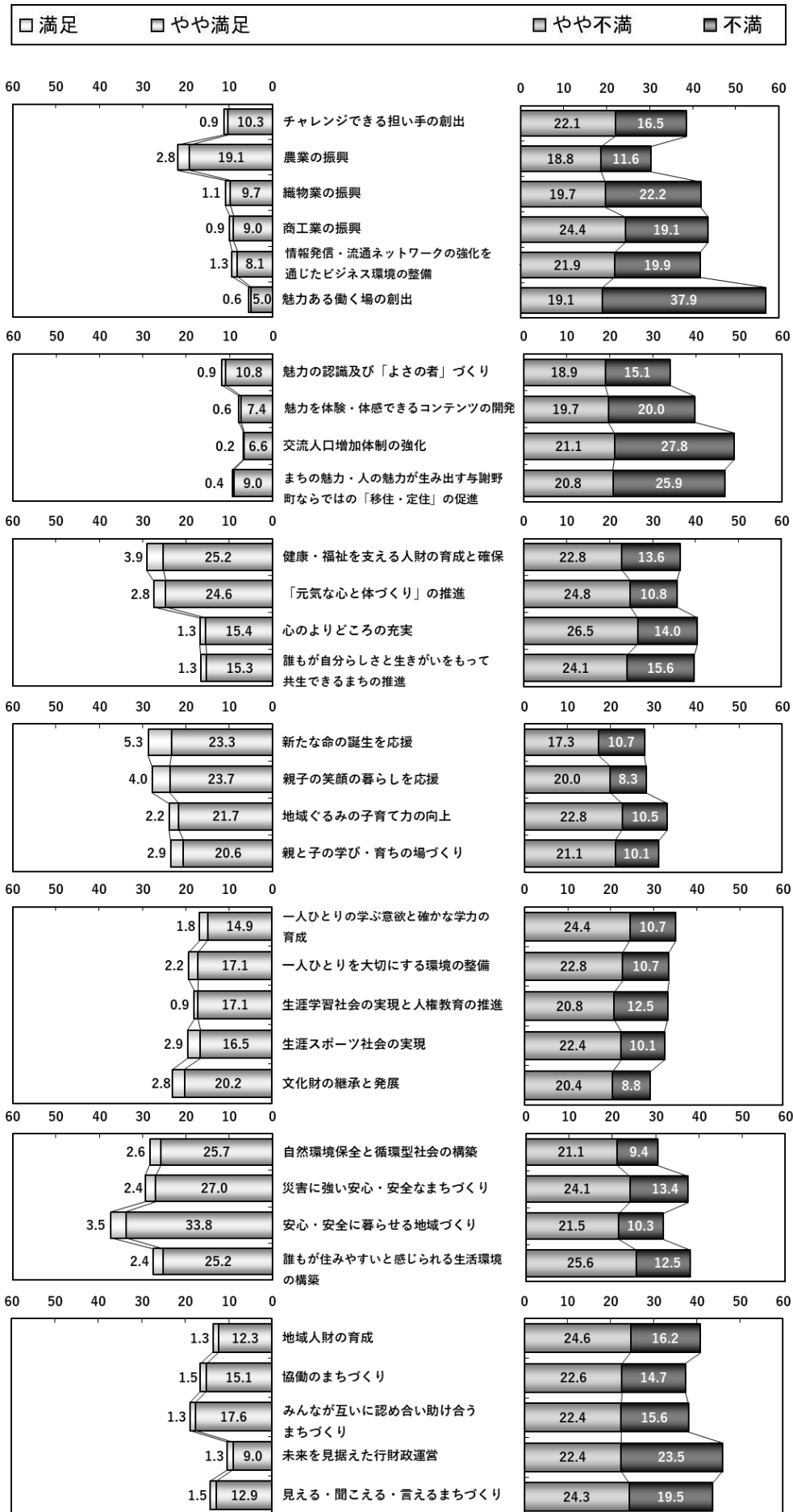
40歳以上においては、「満足」と「やや満足」を合わせた割合では、「安心・安全に暮らせる地域づくり」「災害に強い安心・安全なまちづくり」「健康・福祉を支える人財の育成と確保」が上位となっています。

反対に、「不満」と「やや不満」を合わせた割合では、「魅力ある働く場の創出」「交流人口増加体制の強化」「まちの魅力・人の魅力が生み出す与謝野町ならではの「移住・定住」の促進」が上位となっています。

【若者世代】



【40 歳以上】



(5) 特に力を入れるべき施策

問14 与謝野町がこれから進めるまちづくりについて、特に重要だと思う施策はどれだとお考えですか。《5つまで選んでください》

若者世代数=99/643

若者世代では「魅力ある働く場の創出」が51.5%と最も多く、次いで「まちの魅力を活かした移住・定住の促進」が38.4%、「新たな命の誕生を応援」が32.3%と続いています。

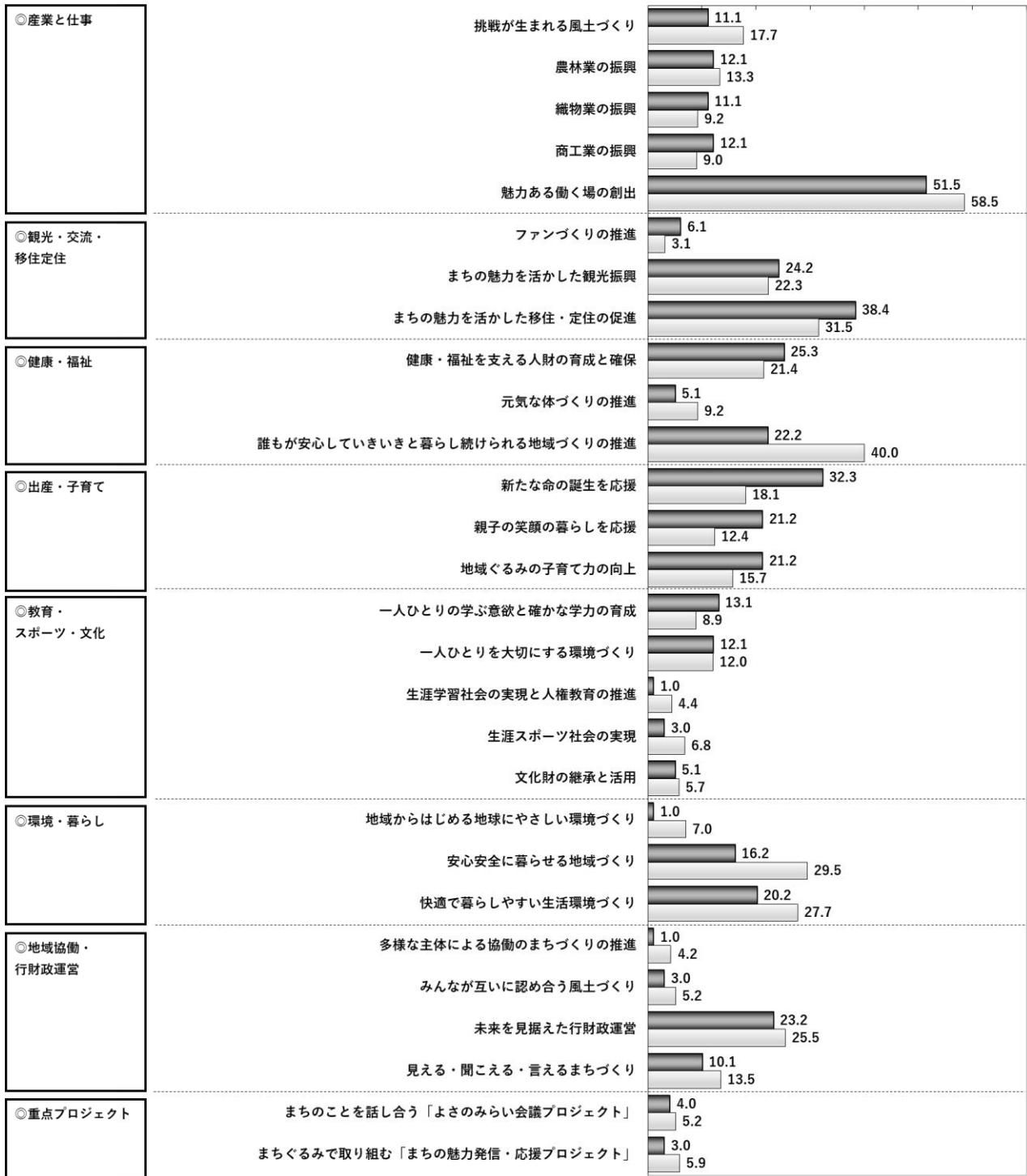
40歳以上では「魅力ある働く場の創出」が58.5%と最も多く、次いで「誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進」が40.0%、「まちの魅力を活かした移住・定住の促進」が31.5%と続いています。

若者世代の傾向として、「観光・交流・移住定住」「出産・子育て」の分野については、すべての項目が40歳以上を上回っており、関心が高いことがうかがえます。

■ 19-39歳 □ 40歳以上

(%)

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0



これまで見てきたとおり、全体と若い世代との回答に違いがあり、世代に応じた施策の実施が住民の満足度の向上に有効となり得る可能性があります。

また、回答者数が、アンケート票を配布した年齢構成や実際の人口の年齢構成と比較して少ないことから、本アンケート以外の方法で若い世代の意見を聞くことにより、本アンケート結果を補完することができる可能性があります。

7 自由意見

与謝野町のまちづくりについて、自由記述のかたちで意見が寄せられました。
 総合計画の基本目標に準じて区分・整理すると、以下のとおりです。
 なお、個人名や企業名を特定できるものは、修正又は割愛して掲載しています。

【分野 1 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち】に関する意見
○子育て世帯への働く場所づくり、経済的支援、時間的支援 ○町の優良企業と相談と支援により町の特産品と若者の働く場所づくり（男性・70歳以上）
○少子高齢化対策の推進 ○働く場の活性化 ○空き家対策 この町は年寄りばかりで子供が少ない、この先かなり不安です。働く場も少なく給料も安いので生活していきません。それに空家が日々増えていき町の風景が変わっていつてます。 お先真っ暗ですネ！（男性・70歳以上）
バイパス沿いに飲食店が少ない（男性・60歳代）
家の跡継ぎとして息子を帰らせたいが町内に仕事がない。丹後ちりめんの継承は必要だけれども、それにとられず、先を見据えた産業を取り入れてほしい。（女性・70歳以上）
仕事が少ないので若い人はこの町から出て行って老人ばかりの町になりつつあります。コロナの影響はありますが催事は殆ど無くなりました。若い人がいないと人口は減るばかりです。子供さんは貴重な存在です。（女性・70歳以上）
財政再建は重要なことですが、その為には経済振興が必要です。間違っても「身の丈に合った施策」などと節約のみとならないよう望みます。今のままでは息子(大学生)に帰ってこい・・・とは言えません(悲) （男性・50歳代）
空いている土地がたくさんあるので顔の見える農業の会社などを与謝野町が中心になって行ってほしいと思います。雇用があれば若い家族も増えるのではないかと。（女性・50歳代）
◎ホップと地ビールについて ・本来の地ビールの味を出していない。大手の安いビールと何らかわらない ・価格を下げる努力が必要 （男性・70歳以上）
高齢者が多く、子どもや若者が少ない現状を、将来の日本はどうなるのかとテレビの報道でよく伝えられます。与謝野においても老人の姿はよく見かけますが、児童の登校班の様子は人数が少なく静かに登校しています。近所の田んぼを見ると、すすくと緑色の苗が育っている田んぼのあちこちに休耕田が見えます。現状は農業の後継者がなく、「米づくりを一生懸命してきたが、この田んぼは自分の代で終わりにする」という高齢者の声をよく聞くことがあります。それぞれの農家の問題ではなく地域で田んぼを続けるにはどうしたら良いか等の組織を作り、みんなの声が反映されることを希望します。 （女性・70歳以上）
ホップについてビールの製造だけでなく他(料理等)に活用しては。夏の目隠しカーテンコンテスト等を実施して町民がもっとホップを知って、町全体でアピールしていくことも考えられたら・・・。 （男性・70歳以上）
若い世代の人口増加が課題だと思います。働く場所を誘致して若い人達の活力ある魅力的な与謝野町を目指して頂きたいと思います。（女性・60歳代）
若い方が働ける場を作ってほしい（女性・70歳以上）

<p>財政難な与謝野町に何を求めても困難なようで、案を出しても何もしてもらえないように思います。もう一度与謝野町で使える5,000円券、10,000円券でも出したら皆の助けになるかもです。 (女性・60歳代)</p>
<p>私は与謝野町が大好きです。子供達はこんなにすてきな帰ってくる事ができる「ふるさと」があり、本当しあわせだと思うし、私は自分の子供にそう言い続けています。帰ってきたいけど帰れない。働く場がもっとあればうれしいです。(女性・60歳代)</p>
<p>若者が働くことができる場所がないと、どんどん過疎化が進むと感じている。施設の閉鎖等、与謝野町これから大丈夫？との声が聞こえてきて、寂しさを感じている。与謝野町が好きでこれからも応援していくのでよろしくをお願いします。(女性・50歳代)</p>
<p>若者の定着を目的に雇用の場の創出に努力を。農業で暮らせるよう工夫を。(男性・70歳以上)</p>
<p>若者の働く場の確保、魅力ある町作り(男性・60歳代)</p>
<p>住みやすい街にするために・・・土木・建設作業員の確保 世界的な異常気象により、各地が災害が増え、それに加え与謝野町では積雪もあります。しかし、年々土木・建設現場では人手の確保が難しくなっています。きつい労働と低賃金のイメージが強いためと考えられます。重機を使って仕事をしている人やこれから免許を取る人に町から個人に手当が入る制度があると良いと思います。企業ではなく個人を支援する理由として・・・企業から個人への手当が支給されるかが不透明、町が個人を直接支援することで現在免許を持っている人に「与謝野町に住もうかな？」と考えてもらう材料の一つになる(移住)、転職を考えている人の一つの候補になる、作業員人口が増えれば企業も人手の確保につながる(女性・40歳代)</p>
<p>少子高齢化が全国的に進行中で与謝野町も同様であると思いますが、そのことが加速しないようにしていかなければならない。そのためには働く場を提供していく必要があります。最近インターネットを活用することで地方でも仕事ができる時代であり、企業誘致をもっと強化してすすめる必要を感じます。私も京都市内で仕事をしていまして帰省しました。与謝野町の魅力の発信が弱い、企業への誘致が弱いと思う。都会から帰省した者や移住した者などの方から意識的に新しい発想・経験・意見を聞く機会を作り、魅力発信、企業誘致などを都会で働いた経験や知人・友人へ口コミやSNSで発信したり、町へ出て発信する機会を増やす活動もあって良いかと思います。(男性・60歳代)</p>
<p>青年たちが与謝野町に住みたいと思える町に。そのために魅力ある職場をたくさん作っていただきたいです(女性・70歳以上)</p>
<p>税金、人口増加のためにも企業誘致すべき(男性・30歳代)</p>
<p>他の自治体のモノマネではなく新しい産業の創出で若い人の魅力ある雇用の出来る場(企業誘致、新規事業)で大学卒業後、帰って来れる町にしてほしい(女性・60歳代)</p>
<p>日本文化が和服から洋服に変わった様に丹後もあれだけ元気だった機屋さんもなくなることはないだろうが元気がなくなった。町民皆さんに張りがない、残念だ。工業団地でも作って現在の花形の企業を誘致を考えてはどうでしょうか。岩滝地区では昔男山のゴルフ場の話のあった所や丹工加工場の跡、町民ランドなど。なにか新しいことをはじめなくては、シリ貧になっていくように思います。 (男性・70歳以上)</p>
<p>与謝野町から出て行く2世3世が多いのは、仕事が無い(又は少ない)為だと思います。また、与謝野町の残りたい若い方も有るのですが前文の問題があるのだと思います。その問題解決するのと、与謝野町が先進的な町になる為にも、ハイテク企業を受け入れる様な事をしたらどうですか？ ①小さなシリコンバレーの様に優先的な土地の貸付けなど 与謝野町がバックアップ ②天橋立が一番綺麗に見えるシーサイドパークからLED照明などを使い噴水を作り与謝野町を名所観光地に盛り上げる。(男性・60歳代)</p>
<p>与謝野町は、京都の食を支える素材を提供していることに対してもっとアピールしていくべきだと思います。自然が豊かなこと、寒暖の差により野菜は味が豊か、日本海の魚はぎゅっと身が締まっております、食のみやこというべき場所だと思います。与謝野町外から来た人々の声にも少し耳を傾けてみてはいかがでしょう？(女性・40歳代)</p>

【分野2 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち】に関する意見

・ヤマノイエ食堂や加悦道の駅でおいしく食事を頂いています。地元のお野菜が頂けてとても良いと思います。町内にそういった場所が増えるといいなと思います。
・岩滝でも地元の野菜が日常的に買えるようにして欲しい。岩滝で自転車や歩いていける場所に、加悦(道の駅)まで行くのは娘が仕事休みのときだけ。(女性・70歳以上)

○旧町にある加悦運動公園や森林公園など、いつでも自由に無料で親子が遊べるすばらしい環境は大変よい。京都市内に住む娘が帰省した時、子育てするにはとてもよい遊具も充実していて自然も豊かで、こんな良い所はないと常々言うております。今後も遊具の補修や整備、草刈り等、よい環境作りをお願いしたい。

○宮津市のように雨天でも遊べる室内型の遊び場を1つは作っていただきたい。

○大江山の活用を！キャンプ人口が増えているのを利用して、大江山の整備をし、キャンプ人口を呼び込んでほしい。地元の野菜、焚木などもっと利用できることにつなげて、豊かな町づくりなどしていただきたい。(女性・60歳代)

人口減少がとても心配です。人がいないと町全体がどんどん寂れていきますし、人を集めるいい方法はないでしょうか。またクアハウスの運営も心許なくて心配です。人も施設もなくなれば、町の未来も暗いものになっていきます。どうか健全な運営をお願いいたします。(男性・20歳代)

○クアハウス岩滝について

個人的にはクアハウスは「コンコルド効果」の最たる物だと思います。確実に採算が取れないにもかかわらず貴重な税金を無駄に吸い込む、与謝野町の負の遺産です。この人手不足の最中、町が求人をしてはまずスムーズな運営など不可能だと思います。諦めて閉館して下さい。これ以上クアハウスに税金を投入する事に断固反対です。他にお金を回すべき施設が町内にいくらでもあります。

○加悦双峰公園、リフレ加悦のさつについて

どちらも、クアハウスなどよりもよっぽど重要な町の施設です。こちらにお金を使って下さい。双峰公園の事務所は窓ガラスが割れたままです。昨今のキャンプブームであるので、やり方1つで町の観光の柱になると思います。リフレも貴重な障害者雇用創出の場です。取り上げるなどもってのほかだと思います。(女性・20歳代)

ミップルのように商業施設と観光、行政サービス、図書館などが1か所にまとまっていて、子供を遊ばせつつ買い物もして帰れるようになると良いです。与謝野はあちこちに点在してて不便です。国道の街路樹がもう少し綺麗だと嬉しいです。京丹後市みたいに良い感じになって欲しいです。サイクリングロードと野田川の風景がとても好きなので、田んぼを潰して建物を立てたりせず、今の田園風景がずっと変わらずあってほしいです。自分は他府県出身ですが、実家の親兄弟を招く時、与謝野町では食事、買い物、観光が完結せず宮津や峰山に行くこととなります。与謝野町内でゆっくりおもてなしできるようにするとよいです(女性・40歳代)

財政的に苦しい町がなぜ赤字の可能性の高いクアハウスを運営しようとするのか理解に苦しむ。1つの企業を経営する思いで町を運営して欲しい。株主に対する配当に当たる価値ある物をより多く町民に少しでもバックして欲しい。もう少し町＝町民に対してプラスになるような運営方針を持ち、町を運営してほしい(男性・60歳代)

Uターンや移住者の受け入れ体制を重視！

○保育園、学校等施設を現状重視で縮小するのではなく、新しい世帯が子育てしやすい場を作ることで人口を増やす方向を目指した方が良いのでは？ 通いにくい園や学校の体制では移住者に敬遠されるだけ。

○今、地方移住者が何を求めて移住するのか？ 豊かな自然、コミュニティ(人とのつながり)、個性が尊重されること(≠没個性)、子どもの個性を殺さない学校(公立校では残念ながら無理！ オルタナティブな学校をつくるべき)、健康で安全な食・住環境、安心安全重視の文化・産業づくり etc 、それらの実態を理解しこの地域で実践することができるか？

○こういう地域の地理的環境を生かした地方都市づくりが町の魅力となり、長く生き残っていける町になるのでは？

○町外の人から見て魅力を感じる町は、町内の人々にとっても住み良い町になるはず！

(女性・30歳代)

観光資源をもっと増やしていただきたい。（男性・30歳代）
海と山を生かした観光地づくり：マリンスポーツ、キャンプ場の整備 ロウマリサウナの設置 耕作放棄地対策：補助金を出しソーラー発電に切り替える等 荒れ山対策：補助金を出し、杉・ヒノキを伐採し広葉樹に植え替える（男性・60歳代）
クアハウスの件、公立なのはわかりますが正月に休業するのはどうでしょうか。ふるさとの自慢であり、里帰りに連れて行きたいのはおかしいでしょうか。（男性・70歳以上）
これからも住み続けたいですし、高齢の方が参画されることの方が多いかもかもしれませんが、若い年齢層の参画ができる風土を希望します。（男性・30歳代）
阿蘇シーサイドパークに観光客を呼び込める施設を作り町の魅力発信の場に活用して欲しい （女性・40歳代）
観光者から聞かれた意見では、コースで回ったちりめん街道と歴史館が何故中途半端に離れているのか、ちりめん街道と名付けられているのに特に何も無い印象。もっと1箇所で見回れたらいいのに。との声がきかれた。丹後ちりめんはもっと名が知れ渡っても良いと感じます。 また、私は子育て世帯ですが与謝野町は子育て世帯に手厚い対応を下さっているので今後も継続して頂けると助かります。（女性・30歳代）
空家対策として空家に移住してもらう対策 ・移住者に住所替えの支援をする。 ・空家を少なくすることによる環境面、衛生面の改善 ・持ち主のある家は持ち主へ移住者への受け渡し、売却の支援 ・持ち主のわからない家は法の規制等あると思われるが転用方法の対策 いずれにせよ、これから人口の減少をくい止め人口確保をしないと高齢化による限界集落が表われるのを防止しないとだめだと思う。（男性・60歳代）
娯楽スペース、娯楽施設が全くない。シーサイドパークのような公園をたくさん作って欲しい。 ファミレスなどの外食産業の誘致（女性・30歳代）
自然が豊かで、織物業がさかんな所を生かして、観光客に来てもらい、宿泊・食事、いろんな体験をしてもらえるような施設（泊まる所、食事する所、カフェ、織物体験できる所など）の充実をお願いしたいです。お客さんに与謝野町ならではの魅力を感じてもらえれば、SNSなどで自然に広がっていき、新たなお客さんも増えると思います。そうすれば、地元で働く場所が増え、若者のUターンにもつながっていくのではないのでしょうか。大学卒業後、地元で働きたいと思っても、働く場所が限られているため、なかなか帰ってこれない人も多いと思います。キャンプ場やグランピング施設も人気なのでぜひお願いします。（女性・50歳代）
車の流れが変わり、天橋立から伊根方面の通行が多くなりました。たくさん走っているのに与謝野町(岩滝)は通過するだけです。何か立ち寄れる施設があればとおもいます。カフェも少なく、何かできると良いとおもいます。公園とか目に見える施設の充実していただけたらと思います（女性・50歳代）
若者が流出し戻ってこない。同級生は9割以上が、都市部へと移り住み戻ってくる様子が全く見られない。このままでは挑戦だ魅力づくりだと言っても、人がいなければそれも無意味となる。まず行うべきは、無意味な開発や利用者の少ない施設を無理矢理続けるような内輪的なものではなく、人の流出を防ぐ、人に来てもらい定住してもらうことではないか。仕事がなければ人は定住しない、人がいなければ町は発展しない。あと、妙に岩滝エリアを優遇しているようにしか見えないが、交通網や人口的な面でも野田川エリアの開発を優先すべきではないだろうか。意図的に地域格差を作っているのだとしたら、それが未来の与謝野町になることをしっかり考えた上でまちづくりを行ってほしい。（男性・20歳代）
与謝野町のまちづくりには魅力が足りないと思います。すべてが中途半端「テーマ」が見えません。予算がないのなら一つに絞ってやっていく事が必要のように思います。 ちまちませずドーン！！と そしてその一つが成功したら次に進むことが必要だと思います。 がんばって下さい与謝野町！！（男性・50歳代）

<p>与謝野町は観光資源皆無の町だと思います。融資源の市町村と同等の観光政策では勝ち目などあるわけありません。古き良き田舎の風景を再現するより方法はないと思います。過去の綺麗な山と川を取り戻し鮭や鮎の遡上する様な綺麗な川に戻して自然で勝負しないと資源の市、町、村と対抗するなどは出来ないと思います。与謝野町で古き良き田舎の風景を残して居るのは加悦奥地区だと思います。石川地区の一部もいい風景の所もあります。荒れ果てた山と川を昔のように戻すことが観光政策の第一歩だと私は思いますが間違いでしょうか？（女性・70歳以上）</p>
<p>住みやすい街にするために・・・外国語・外国文化の学習を推進 介護サービスが充実している現在では「子どもに老後を見てもらう」必要がなくなり、与謝野町だけでなく日本を含む先進国で人口減少が問題になっています。アメリカでも出生率は低下していますが、移民を受け入れることで人口が増加しています。出生率を増やすことはとても難しいので、観光客を増やし、移住者を増やす考えもあると思います。伊根町が「最も美しい村」に選ばれ、与謝野町でも観光客がとても増えました。しかし町民の多くは外国人に慣れておりません。町や町民が外国語・外国文化と距離が近くなれば、町民も住みやすく観光客のリピーターや移住者が少しずつ増えるのではないのでしょうか。（女性・40歳代）</p>
<p>人口が減り続ける中で、少しでも移住して来られる人が増えたり、安心して子育てが出来る与謝野町になれば嬉しく思います。 世界にも誇れる丹後ちりめんを大切にこれからも発展していけたら嬉しく思います。若い人に魅力のある町にするにはどうしたらいいのか？町全体で考えていかなければなりません。（女性・70歳以上）</p>
<p>町が何を大事にしてまちづくりをしているかわかりません。気のない個人の責任もあると思うけどわかりやすい説明など宣伝も必要かと思います。町広報などは目を通してはいるつもりですが、まちづくりがわかりません。ホップ作りをしているのは見聞きしますがビールはおいしくありません。 野田川町の特産、おみやげにしたいものがわかりません。 自慢して地元のおみやげをあげたいと思うことが度々あります（女性・70歳以上）</p>
<p>町外から算所に新しく越して来たが、水洗トイレの補助はでないと言われた。空き家等の移住をおすすめしてきてのに、区域によって、補助・ローンの対象外だと言われたら、新しく越して来た人はどうすればよいのか？（男性・50歳代）</p>
<p>都会に住んでいた時は京丹後の事はテレビ、ネットなどでよく目・耳にしましたが、与謝野町の事はほとんど耳にしたことがない。発信力がないのではないですか。（男性・60歳代）</p>
<p>日本海に近く大江山連峰にかこまれ、田園を渡る風等与謝野町にしかない自然という資源を充分に守り生かしてほしいと思います。休耕田畑、里山や森を整えることは野生動物との共存、きれいな水等身近な安全につながる事だと思いますが、それには何十年何百年継続していく人々の力と財を行政がもっともっと関わっていくべきだと思います。壊すのは早いですが守り維持継続は難しいと思います （女性・60歳代）</p>
<p>問12のその他にも書きましたが、与謝野町内にはとても多く空き家があります。まだすぐに使える家なら例えば子育てに役立てられる環境作りに！また老人の憩いの場に！長い間、そのまま放置されていて、お化け屋敷のようになっていたら持ち主にまかせっぱなしでおいておかないで、町として応援できるところは応援しながら環境よくしていく。近所に住む者としては、とても気になっているのではないですか。町のまちづくりの第1歩ではないですか。できない、むずかしいではなく何とか頑張ってみようと思わせてほしいです。（女性・60歳代）</p>
<p>与謝野大学を作って欲しい。テーマパークや娯楽施設などを作って、人を呼びこんで欲しい。人口を増やして欲しいです。（男性・50歳代）</p>
<p>天橋立、伊根には全国から多くの観光客が来られてます。与謝野町は通り抜けの町になっています。①海岸道路あそびサイドパーク②農産物、米、ホップ③クアハウス、温泉 など与謝野町の宝をいかした産業振興をしていただきたいと思います。（男性・60歳代）</p>
<p>僕は後継者として与謝野町に留まってここで生活しようと思いますが、周りを見ると高齢者と空き家がやたら目につき悲しくなります。この街で結婚して、子育てして、街のボランティア活動なんかも参加してみたいと思っています。町の企画で独身の若者たちの出会いの場を作っていただけると、嬉しいと思います。（男性・20歳代）</p>

与謝野町には全て魅力がない（男性・60 歳代）
【分野 3 みんなが自分らしく幸せに生きるまち】に関する意見
○リフレかやの里のような障害者の働ける、地元野菜も活かせるバイキングの楽しめるような施設の復活をお願いしたい。（女性・60 歳代）
80 歳を終えようとする現在、やはり福祉の件が一番気になりますが、昨年主人が大変お世話になり他界しましたが、最後の半年間、手厚い御指導をいただき厚く御礼申し上げます。ケアマネージャー様、ヘルパー様、リハビリと与謝野様等々、大変お世話いただきありがとうございました。若い頃は自分も少なからずヘルパーの仕事や老いてからはシルバーセンターの仕事などさせていただき野田川町から与謝野町へと・・・いろいろ経験してきました。住みやすい町、いろいろ次々と改善され町長様、職員の皆様のお力で住み良い町になっておりますが、不況の波はどうすることも出来ません。やはり織物業、丹後ちりめんの名は消したくないものです。今後とも益々活気が出ます様お願いします。（女性・70 歳以上）
それぞれの世代が安心して暮らせる町になってほしい（女性・50 歳代）
○認知症に祖父がなったときに町の支援がひどかった。誰も協力してもらえなかった。認知症と認めてもらうのも病院を紹介してくれることもなかった（女性・15～19 歳）
◎高齢者支援 <ul style="list-style-type: none"> ・特に独居老人宅へ食事(弁当等)の支給 ・食材生産者、ボランティア、地域の商店の協働（男性・70 歳以上）
75 歳くらいの私たちの年代になると気軽にに行ける場所が欲しいです。わざわざ出かけてよそのお宅を訪問したりするのも気がねだし、安いコーヒーとかジュース等が飲める場所・・・老人車で行ける場所で人とお話し出来たりして独りで家にこもる生活を少しでも公民館とかにフラッと寄って友達つくりをしたりしたいです。そういう場所があれば中途半端な年寄りには最高です。そんな希望を持っている人達の話をよく聞きます。（女性・70 歳以上）
<ul style="list-style-type: none"> ・医療の充実 <ol style="list-style-type: none"> 1.近隣行政と協同した総合病院の創設と人材の確保を小学生の時から支援する。 2.行政を通じてまちづくりをする訳だから専門家が必要である。そのためには大学生の時(出来れば高校生から)から支援をして育成する制度を設け、財源を優先配分する。(定期異動の対象職員では駄目 <ul style="list-style-type: none"> ・町職員は町の実態をよく知り創造力を発揮すべきである。河川の改修工事で知ったことであるが 30 年以上も昔の地域を使っているようではまちづくりなど論外ではないか？ ・頑張ってください（男性・70 歳以上）
高年齢に伴う施設や医療、デイサービスなどの充実。高齢者の交通手段の充実等。弱い者への援助充実充実(資金面等)。以上、希望します。（男性・70 歳以上）
高齢者がもっと安心して暮らせる町づくり医療、生活ある(移動手段、買い物等)子育てについては国もいろいろ援助があるが高齢者にも、家庭状況にあった援助制度があれば、今以上に住みやすい与謝野町になると思います。（女性・50 歳代）
私の母は 90 歳を過ぎて高齢者施設にそろそろ入所を考えております。しかしながら順番待ちでなかなか入所できないと聞いております。まだまだ高齢化社会は続くと思います。高齢者の行ける場所がもっとあれば家族にかかる負担も減るのでとてもありがたいです。（男性・50 歳代）
自転車道の除草をしていただき歩きやすく通りやすくなりました。大変暑い中ご苦労さまでした。様々な年代のニーズが町づくりに生かされ、年老いても生き生きとくらせる町づくりを望みます。健康に暮らせるよう町あげてのきめ細やかな施策を工夫していただきたい 健康寿命を伸ばす取り組み 空き家を活用したコミュニケーションの場の設定 等 住み続けたいかについては高齢になっても住みよい町であるか現段階では決めかねる（女性・60 歳代）
80 才近くになりますと、何も協力する事も出来ません、とにかく買い物に困っている、老々介護で困っている。（女性・70 歳以上）

福祉施設、障害者に対する支援を手厚くして欲しい（男性・50歳代）
明るく生活できる町づくりにがんばって下さい。協力いたします。（女性・60歳代）
【分野4つなかりで笑顔を未来につむぐまち】に関する意見
のだがわ地域のこども園の設立（女性・30歳代）
子育て支援に力を入れてほしい！子育て医療を高校生までにしてほしい（女性・50歳代）
ふるさと納税をもっと増やさないか。 ほかの市町の若者から与謝野町は子育て環境が整っていて羨ましいと言われるくらいに子育てに予算をつけてください。子供がいる家庭、特にお母さんの仕事探し、職場とお母さんの橋渡しを行政ができないか （男性・60歳代）
交流や人づくり(人材育成)や子育て支援に他地域と比較しても誇れるぐらいの施策を打ち出してほしい。（男性・40歳代）
～子育て支援を充実させて、未来ある町づくりへ～ ・支援者の育成や労働条件の向上。保育や学童保育をパート勤務ではなく正規職員を増やす。給料を上げる ・リフレかやの再開や周辺の公園の整備をして子育て&観光（自然の中で遊ぶ）用にしていく ・岩滝地域のプール&フィットネスとシーサイドパークに対比した森と釣りと山の自然公園として山と海のある環境に恵まれた土地のよさを生かす （女性・60歳代）
「地域ぐるみの子育て」と言いながら、親同士が同じ学校だったとか、同級生だったとか、青年団に入っているなどの繋がりがないと、子供の扱い方が違い、家の子は寂しい思いをたくさんして育ってきた。どこが地域ぐるみの子育てなのか、さっぱり分からない。だから与謝野町には住みたくないといっている。（女性・50歳代）
今3人の小学生の子育て中です。与謝野町に限らずですが、子育てと仕事の両立はとても大変に感じています。野田川は小学校の統廃合もまだで小学生の少年野球やバスケットなどの部活も両親共にフルタイムでの仕事をしている場合に参加することは難しいです。夏休みも学童保育へ預けたりお弁当が必要であったり休みは行事でいっぱいなど、生活がとてもせわしくいろいろな地域や学校などの活動への参加も子どもたちや地域のためと分かっているにもかかわらず大変で派手になりすぎていることは縮小していくことも必要なのでは？と思います。 学校役員なども他地域ではボランティアであったり有志の方がされているところもあると聞きます。誰か担当になった人に大きな負担がかかりすぎるやり方はよくないと思います。経済的・時間的に余裕がないと子どもをもつのも大変だと思う今日この頃です。少子化仕方ないなあと思います。 夏休み預け先のないときは子どもたちだけでお留守番になります。本当は夏休みももっと短ければよいなと思います、 ・地域のキッズステーション、希望します ・京丹後市は終業式始業式の日には給食があるみたいです。 ・与謝野町も給食だしてほしいです。 ・小中高、学校への通学が便利であってほしいです。 ・子どもたちがみんな都会に出て行ってしまう魅力のある町であってほしいです。 （女性・40歳代）
こどもが遊びとしてスポーツできる場が少ないと思います。 グラウンドにバスケットゴール・体育館にボルダリング設備等・アスレチック・子供が体を動かせる場所、与謝野町外から来てもらえるような施設が少ない （女性・40歳代）
雨の日に屋内で子供たちが遊べる場所が欲しい （男性・30歳代）

<p>・私の実家は田舎で進学で実家を出てからは帰ろう（戻ろう）とは思いませんでした。なぜなら、仕事がない、交通の便が悪い、などです。現在、4人子育て中ですが、みんな進学したら出ていってしまうのかなど不安になります。なので、進学しても、与謝野町又は京都北部に戻って来れるような、未来の町だったらいいなと思います。</p> <p>・子育て中の意見としては、子どもをつれてあそびに行ける場所や、いまある公園の整備、雨の日でもあそべる場所を増やしてほしい。遊具がかなり古かったり、遊具の無い公園が多いような気がしますし、ミップルの「にっこりあ」のような施設が与謝野町にもあるとうれしいです。又、日よう日でもあいてる支援センター（にっこりあ以外）があるとうれしいです。</p> <p>・地域の方との交流も大事ですが、現在、共働きの子育て世帯は多い、多くなっていると思いますが、地域で、いろんな役員に当たると、とても大変です。それプラス、学校・保育園などの役員もかぶると、さらに大変になると予想できるので、昔からある、スポーツ交流の運動会などのあり方も、変えていくべきではないかと思ったりもします。（女性・30歳代）</p>
<p>今からの一番のまちづくりは、安心して子育てや子供を産める町、若い人達が住み良いと思える町へ資金を出し、補助をし、若い人が増える町へ。頑張れ与謝野町！！（男性・70歳以上）</p>
<p>子育てをしているものです。教育や保育、子育て等についてもう少し安心して過ごせるように改善をお願いします。（住みやすい環境であるので）（女性・30歳代）</p>
<p>子育て世代の増加と応援（男性・70歳以上）</p>
<p>子育て世代が住み良いまちづくりをして若い世代を増やしていく事が重要だと思います。（女性・40歳代）</p>
<p>私は他府県から嫁いできて35年余りになります。もともと故郷も雪の多い田舎だったのでここ加悦谷の地域もものどかですんなりと馴染んでいけたのを思い出します。私が子育てをしていた時期は子供の数も多く保護者の先輩から色々教えていただき心強く感じました。町の保健婦さんも親しみやすく一人一人に丁寧に接して下さいました。予防接種もわかりやすく働く者にとってはありがたいことでした。現在、孫達の様子を聞きますが今の時代にあったやり方で子育ても安心してできることをありがたく思います。今も家の裏山からうぐいすの鳴き声が聞こえてきます。こののどかな自然がずっと続いてほしいと思っています。今まで町に貢献できるようなことはできていませんが税金等をきちんと納め町民としての義務を果たせるようにしたいと思っています。町に望みすぎることはないように暮らしていきたいらと思います。役場職員の皆様、これからもよろしくお願いします。（女性・60歳代）</p>
<p>若い人達がこの町で安心して働き、結婚、出産、子育て、教育ができる町(与謝野町)であってほしい。そうして高齢者を支え、高齢者も安心して老後が暮らせる社会・町であり続けて欲しいと願います！！（女性・70歳以上）</p>
<p>少子高齢化の対策が必要と感じます。子供達の元気な姿を見ると高齢になっても生きる意欲が出て、元気を取り戻せるような気がします。子供達と高齢者との交流の場が増える機会を作ってほしいと思います。町民の全体が参加出来るような企画や楽しい行事等があったらと思います。（男性・60歳代）</p>
<p>通学などで一度町を離れた若者がまた戻ってきたい、町で子育てしたい、落ち着くと思えるようなまちづくりを進めてほしいです。同年代の若者が与謝野町に戻って来ていない、少ないことに少し寂しさを感じてます。（女性・20歳代）</p>
<p>・厳しい、限られた財源の中、すべてが必要な施策と思うが「子育て環境」「産業振興支援」等、またその中でもどの分野を重点化するか、メリハリをつけた施策展開が必要。（男性・60歳代）</p>
<p>【分野5 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち】に関する意見</p>
<p>未来の日本国、与謝野町を発展させる為には少子化を止めるしかないと思います。子供を産める環境作りを徹底的に推進して頂きたい。未来のある子供達の為に手厚い手当をそこに税金をしっかりと投入して頂きたい、老人よりも子供達の為の政策を！子供達が笑顔になれる政策をお金を！食と健康の見直しを（給食センターの食材の見直し）地元産を積極的に使う。教育の見直しを（フリースクール等の為の補助金を）町全体としてコロナワクチン接種はしない（男性・50歳代）</p>

<p>他市町村には無い唯一無二の与謝野町をと望みたい所ですが、日本全国似たがよったかと・・・ ※人間として当たり前の分別良識良心、そして英知のある子供の教育を真剣に取り組んで行って頂けたらと切に願います。まちづくりは全ては「人づくり」から。手が不自由にて乱文乱筆申し訳ありません。 (女性・70歳以上)</p>
<p>○コロナで修学旅行もガマン ○体育祭、文化祭もマスク ○なにしても入場制限 その世代に学生をさせられ不満だらけです。もっと学生に支援をお願いします。(男性・15~19歳)</p>
<p>加悦と宮津の高校統合は魅力全くない。セーラー服着たかったです。全て大人のエゴにしか感じない。 (女性・15~19歳)</p>
<p>野田川にもっと図書館を充実させて欲しい(女性・15~19歳)</p>
<p>図書室を存続し続けてほしい(女性・40歳代)</p>
<p>政治、お金、投資、資産運用等の勉強が何歳でも出来る施設がほしいです。 またそういった教育を中高生に広めてほしい(男性・40歳代)</p>
<p>教育の質を上げる対策を早急をお願いしたいです。(女性・30歳代)</p>
<p>岩屋小学校が廃校になり通学の面が心配です。せめて低学年だけでもバス通学になれば安心→夏・冬だけでも。少子高齢化とともに居住人数も少なくなっていくのが心配 (女性・30歳代)</p>
<p>教育について 自分のことではなく子供世代について ・中学校の先生の質が悪く感じました。 ・特に部活動。部活動に属していないスポーツや楽器などを今までしている子は入りたい部活もないのに必ず入るというカベにぶち当たります。例えば小学校の夢がサッカー選手やバレエ、ピアノ、バイオリン、レスリングであった子供も先生や同調圧力でそれらをあきらめて仕方なく部活をしている子供がいます。 ・町は子供を応援すると言いながら実際は学校で足を引っ張られます。一人ひとりを大切にしたいなら部活動のために私立中学に行かなくてもよい環境作りをしてほしいです。 (女性・50歳代)</p>
<p>福祉と教育委員会がクローバールームやトライアルで連携して子供や保護者教員を支援する体制が素晴らしいと思います。中高の制服変更や生理用品をトイレに置くこと、中学校のPTAが取り組まれた性の学び展など、誰もが生きやすい環境になるように、それぞれの部署や地域で取り組まれていることが分かります。与謝野町にきてから、学習会の立て看板を見て、色々な取り組みが地域でなされていて活発な地だと思いました。(女性・40歳代)</p>
<p>満足度を問う場合、比較資料等ないと全数把握してる訳ないので、いいデータにならないのでは。与謝野町で育ち都会に進学・就職した子どもたちがひとりでも多く与謝野町に帰りたいと思える活動をしております。都会に出た子どもたちに聞いてみると、田舎は大好きだけど自分が高校までに感じた不便さ・格差を自分の子どもに味あわせたくないという意見が多かったです。あわせて、魅力的な就職先がないのも同数でした。前者の教育等の問題は、都会との差は縮まることのないので致し方ない所かと思ひます、後者も町政だけではどうにもならない問題だと思ひます。これといった策もないですが、今まで以上に民意を聞けるSNS等の手段もありますし、アンケート等でも活用されたらどうなんでしょうか。(男性・50歳代)</p>
<p>【分野6 美しくて住みやすい安心安全なまち】に関する意見</p>
<p>道路が陥没している所を修復してほしい(女性・70歳以上)</p>
<p>道路に関して危険だと思う通学路があるが、誰も声を挙げないのか挙げているが放置されているのかわからないが児童の安全に配慮されていないと思う。 保育サービスについて周辺地域に比べても劣っていると思う。(女性・30歳代)</p>

<p>元気館の前、サイクリングロード、草がのびています。 藤棚や休憩スペースもきれいにしてほしいです。 岩滝の阿蘇シーサイドパークのような公園を加悦にも作ってほしいです。（女性・60歳代）</p>
<p>ここ2～3年はコロナで行き届かなかったのですが道路横の草が伸びていたり電線に蔦が巻きついている。木が伸びて電線に触れている所が目に入ります。 前までは役場の方で、、、道路にポイ捨て、ペットボトル、マスク、お弁当のゴミ、缶ジュース、不法投棄のゴミ（女性・60歳代）</p>
<p>川の美化努めて欲しいと思う。私の子供の頃は岩屋川にも鮎(あゆ)も上がり鰻(うなぎ)もいた。鯉(こい)も鮒(ふな)もいた。川エビにヤマガワにもト、グズにゴニユウなんて言う魚もいた。魚の宝庫みたいな清流の川だった。アカモトなんて云う魚もいた。シミズカニにズガニなんて何処にでもいた。そんな自然を感じさせる与謝野町にして欲しい。現在は余りにも自然を無視しているように見えて仕方ありません。（男性・70歳以上）</p>
<p>・岩滝小学校から石田に行く道路(一字観公園あがり口から石田方面)の雑草や竹、茂った木を綺麗に伐採して明るく清潔感ある道路にして欲しい。子供達の通学路、観光バスも通る、住民も日常的に通る場所なのに薄暗く熊がいそうで怖い。なんとかありませんか。（女性・70歳以上）</p>
<p>夜にペットと散歩に行くと野生の動物(特に鹿)が多くとても怖いと感じます。街灯も少なく見にくいので怖さも2倍に感じます。灯りをもう少し増やして欲しいです。あと見通しの悪い交差点のミラーが少ない所もあり事故防止の対策もお願いしたいです。（女性・50歳代）</p>
<p>水害にあうことが多く(近年の雨降り)いつも同じ家だけ水害にあうが一向に改善してもらえない。大雨になって平気な家と雨が降るたび水位を気にしなくてはいけない家とすごく差を感じる。年を重ねていく度に体力も無くなり、水害対策する行動もできなくなる。こんなことにも目を向けてもらえないのに希望を持つと言うのか…と思う。意見が通らないというイメージだ。（女性・50歳代）</p>
<p>道路の補修、除雪、草刈り、高齢者に無理な所をやって欲しいと思います。 ◎運転免許を返せる状態にして欲しいです。（女性・70歳以上）</p>
<p>買い物を便利にしてください。（男性・20歳代）</p>
<p>買物に行けない老人に対し生協以外にないか? 生活用品の買える店は100m以内でない方がとても多くなると思います。 加悦の「にしがき」がなくなった場合に車に乗れない方はどうなるのか。 京丹後市の宇川地区を見ればわかると思う。老人は見ても買いたいし話もしたい。 意見は老人から聞くべき。加悦町(与謝野町)のこれからは老人問題になると思う。（男性・60歳代）</p>
<p>加悦地域の自動車道路にも街灯を。与謝の方にスーパーがほしい。（女性・20歳代）</p>
<p>与謝野町内を貫く「加悦岩滝自転車道」は、平成11年の開通以来、町民の大切な「生活道路」となっています。通勤、通学だけでなく、健康のために散歩するお年寄りもおられます。 「あんしん・あんぜん」に使えるように、今後も引き続き、町から府へ働きかけていただきたいと思います。 ・ルールを守らない自転車 ・自転車道への二輪(バイク)や自動車の進入(車止めがなくなる冬期に多い・・・12/15～3/15) 野田川町の図書館や体育館はなくさないで下さい。役場の野田川庁舎も必要です。若い人に魅力のある町づくりも大切ですが、お年寄りにも優しい町にして下さい。よろしく申し上げます。 (男性・60歳代)</p>
<p>夜も外灯が多く明るい町の印象です。若い人が定住しやすい環境作りが必要で就農の援助や子育てに力を入れていただくと活力ある町になるのでは?（女性・60歳代）</p>
<p>岩屋から石川に行く信号が見にくい（男性・70歳以上）</p>
<p>大学生になっても一人暮らしせずに自宅通学できる交通機関があれば、与謝野町民の人口減少はとめられるのではないのでしょうか（女性・20歳代）</p>
<p>電車の本数を増やして欲しい（女性・15～19歳）</p>

<p>町内の高齢者の通院、買い物など交通面での移動手段が乏しく将来を不安に感じています。乗合タクシーなどの確保導入を早急に検討していただきたいです。よろしくお願いします (女性・60歳代)</p>
<p>○(車を降りた)高齢者の移動手段をもっと充実してほしい。病院、買物すら自由に行くことが出来にくい。活き活きに元気に生活するために、もっと外出する機会が自由にたくさんできるように考えてほしい。 (女性・60歳代)</p>
<p>交通の便をもう少し回数を増やしてほしいです。買物とか病院に行くのに大変です。 (女性・70歳以上)</p>
<p>○高齢者の免許返納といいながら、車がないと生活できず、バスや電車に乗るまでの支援がない。祖母が足が悪く祖父が認知症なのに買い物に行けない ○通学用のバスが少ない。そのせいで自分が行きたい学校を諦める人がいる。 ○図書館にいきたいのに岩滝に行けばバス代が往復400円かかり、学生は困る。夏休みの休日の学習できる場所があまりにも限られている。(女性・15~19歳)</p>
<p>現在どこに行くのも車が必要になっています。病院の送迎とか、買い物へのバスの便の充実をお願いします。(女性・70歳以上)</p>
<p>高齢化が進む与謝野町で開業医のDr.は60代だったりします。自分自身が70歳80歳になっていく時に車の運転ができなくなり、医療を受ける為に北部医療センターまで行かなければならないのは不安です。我が子も首都圏に進学し就職、結婚、若い子達が与謝野町に帰ってきたいと思える町、仕事があって欲しい。(女性・60歳代)</p>
<p>野田川の堤防には歩道があります。 この堤防の西岸に桜の植樹をすることを提案します。(与謝から岩滝まで) 実現するにあたり 1. 農業との関係に配慮すること(関係者の話し合い) 2. 河川の管理者との話し合い(国・府・他) 3. その他多くの関係機関との話し合い ◎人を集めるための提案です。この提案は20数年前にも個人的に副町長であった某氏に話したことがあります。 ◎植樹は町民1戸あたり1本ずつの寄贈とします。 ◎夢は夢とすると夢になります。 ◎全国に堤防を桜並木にして春には多くの人を集めている市町は多くあります。ぜひ参考にしてください。(植樹するまでの経過等) (男性・70歳以上)</p>
<p>夏休み等にいつでも行ける町民プール(宮津市にある)、グラウンドの草が多い(男性・60歳代)</p>
<p>【分野7住民が主人公となるまち】に関する意見</p>
<p>崩れた廃墟の解体の促進(男性・40歳代)</p>
<p>【給食センター移転、こども園新設について】あまりに時間がかかりすぎです。場所についてですが、私も「旧野田川町役場」を解体するのが一番良いと思います。この狭い町内に役場が3つもあるのは無駄です。加悦庁舎に統合して用地を作るべきと思います。(女性・20歳代)</p>
<p>庁舎、学校統合、認定こども園など、様々な問題を先送りする事なく早急に取り組むべき問題だと思えます。特に庁舎問題は最重要に考えるべきかと。(男性・70歳以上)</p>
<p>岩滝クアハウスが再開するらしいが与謝野町の財政はどうなの。 岩屋小学校を2億使って解体して給食センターを建てるとか、補助金の関係かもしれないが農地や山を開拓して土地を作りそこに建てれば良いと思う、小学校は耐震したばかりだが他に活用があるように思う。説明会がないので人間きで申し訳ないが。 自動車道が宮津、与謝野間で有料になるとか。鳥取や兵庫、和歌山でも無料の自動車道路がある。京都府で唯一の区間なのにおかしい(男性・60歳代)</p>

<p>○岩滝だけ支援があるのがおかしい。公園、岩滝の自校給食など ○人口が減っているのに子供や若者の意見を聞いたり、住みやすい町になっていない。 (女性・15~19歳)</p>
<p>旧岩滝町の方しか何かにつけ新しいことが動いていない。町長は与謝野町全体の事を本当に考えてくれているのかといつも思う。外部からのアドバイザーを入れてはそれが本当に目に見えて役立った事はあるのか？次々とユースセンター、リフレなどが終わり町民に役立つところをより良く活用できる施策は無かったのか？町民の声を本当に本当にもっともっと聞いて動いて欲しい。 町長があなたでよかったと言わせてほしい！(男性・30歳代)</p>
<p>◎財政難 ・長期的なわかりやすいビジョンを示すことを望む ・行政主導でなく若者を含む各階層によるビジョン作りを (男性・70歳以上)</p>
<p>与謝野町の地域作りも限界ではないか。色々なことが中途半端に終わっているように思える。野田川認定子ども園、リフレ加悦、クアハウス岩滝、与謝野ビールホップ予算をかけて中途半端の状態じゃないですか。共産党町議が与謝野町財政赤字が全国3位に悪い記事も全てが与謝野町この先が不安になるだけである。本当に与謝野町が住みやすい町づくりになるのでしょうか。全てが後手に事業がうまくいってない感じがする。(男性・40歳代)</p>
<p>与謝野町の財政が非常に厳しいことを大変心配しています。難しいことではあるのですが、最重点課題としていく必要があると思います。何の突破口が見つかり、財政が好転していきますように願っています。(女性・60歳代)</p>
<p>①与謝野町の財政の立て直し、町の大きな問題すく大きな借金の問題 ②町長様の実業のビール(あそび)、地ビールの事業には賛成しますけど事業にはお金が要ります。運転資金いりますけど借金を町の大きな借金をビール事業成功してください。もう参入の業者ではもうドラックストアはやめて、違う業種を参入して下さい。 ③若者の人口を増やして宅地を造成して若者の家を増やして人口を増やして下さい。 ④若い人の移住を増やしてほしいです。 ⑤人口町内の若者・子供を増やして欲しいです。(石川地区をよろしくお願ひしたい。) ⑥参入業者の規制をしてほしい！(男性・50歳代)</p>
<p>住民にやさしい行政運営をしていただきたい(男性・60歳代)</p>
<p>○行政と町議会が協調した行政運営を期待します。事前に協議してゆずり合える動きをすることがいいのではないかと。行政側の『言い分』を通そうとしている気がしてなりません。大人の対応を。しわ寄せは私たち町民に来るので困る。 ○理事者を含め職員は他市町の町並をしっかりと見てくること。どこが優れ、どこが欠けているかがわかるのではないかと？ ○80歳代に向けてのアンケートではなく若い人の意見を聞くことが大切でしょう。 (男性・70歳以上)</p>
<p>全国的に少子高齢化が進む中、与謝野町だけがそれを食い止めることは困難でしょう。こういった流れの現状を理解し、夢のような施策を考えるよりも身の丈にあった行政運営が必要だと思います (男性・70歳以上)</p>
<p>町が色々な事に手を出すのは無理がある。地味でも堅実な運営をお願いしたいです。(女性・40歳代)</p>
<p>行財政改革もっと徹底していただきたい！この10年近く失われた与謝野町と言われぬように！ (男性・50歳代)</p>
<p>1 与謝野町が住宅地の開発 → 与謝野町の人口増加傾向となる 2 商工業の振興(工業地を開発) → 働く所を提供する 3 与謝野町を観光地とする。(何かあると思います。) → 他国の観光客の人が与謝野町に来る、与謝野町で観光客を見たことがない 4 与謝野町の財政対策となる。 ※与謝野町民の活性化：観光等は町の増収増益(男性・70歳以上)</p>

<p>◎人口減少 ◎働く場所が少ない ◎給料が少ない(与謝野町全体) ◎町の財政不安 ◎町長は若くて良い！！ もっと新しい風を！！ (男性・40歳代)</p>
<p>人口減少をよく考えた行政のまちづくり計画の再設計が求められています。これまでの行政が作ってきた「制度」が必要なのか、そうでないのかを検証してみることも重要なことです。 平成の大合併協議の中で、よく議論されたことの一つは、住民の経済圏と自治体の行政区域との違いが道路網の整備の進展とともに広がっていくことです。近隣の市町村との連携強化「広域行政」の重要性が益々強くなっていきます。 「観光以上」「定住未満」と表現される「関係人口」「交流人口」と「定住・移住人口」の間の概念である「関係人口」の創出に重層的な取組みに力を入れることも重要なことです。(男性・70歳以上)</p>
<p>単発的なイベント・プロジェクトではなく、持続出来る将来に継続し得る計画が必要。その場しのぎのイベント事は経費の無駄遣い。持続可能な町運営に町職員は英知を結集すべき。(議員も同様) (男性・60歳代)</p>
<p>コロナの影響で地域での交流が少なくなり、まち全体が見えなくなって与謝野町で暮らしていく未来が見えにくく、先細りしていく未来ではないだろうかと不安で一杯です。若者が戻ってこれる町、年寄りが安心安全な町に与謝野町が誇れる町づくりをして頂きたいと願っています。(女性・60歳代)</p>
<p>地域創生には大変興味があるので、時間を見つけて参加して行ければと思います。(女性・20歳代)</p>
<p>若い人たちは声を上げずに都市部に出て、そのまま。大人目線で考えるのではなく、少年少女目線で彼らの意見が少しでも形になる町であれば嬉しいはず。 隣近所のおっちゃん、おばちゃんが亡くなって寂しく感じています。不平不満の方が大きく聞こえる世の中ですが、小さな事で喜べる人でいたい。それが今の子供たちがこの町で暮らしていてどのように感じているのだろうと思います。子供目線で町の進む道を考えてもらったらいいと思っています。新しい事が始まることばかり目指す傾向にあると思いますが、魅力に光を当てて、そこに人が集い活力が生まれるのだと思います。廃れていくものを幾度となく見てきましたので。田舎を嫌う人は何があっても不満を漏らします。小さな事でも幸せを感じる青少年を増やして下さい。私の不安、不満はご近所のおっちゃん、おばちゃんがいなくなる事です。日射しがほんやりと温い良い町です。 (男性・60歳代)</p>
<p>○加悦浄福寺の標語『繋がりの中で生かされている』家庭、地域、国家のつながり(奉仕)により生かされている。特に家庭、地域のコミュニケーションを大切に育てていこう。伝統文化を今以上になくさないように育て後世に伝えることが大切である。 ○町民の中にはもくもくと奉仕されている方が有る。それを拾い上げ小さな善意の表彰をすればその方の励みになるのでは？ ○コミュニティーは奉仕の心で成り立っている(男性・70歳以上)</p>
<p>合併や統廃合ではなく地域のコミュニティやその土地らしさを大切に少人数を大切にしてほしい (女性・60歳代)</p>
<p>コミュニケーションが気薄になってきたと感じます。若い世代に元気な町づくりを目指して頂きたいです。(女性・70歳以上)</p>
<p>身体が元気で時間に余裕があればまちづくりに参加出来るかもですが、今は日常の生活がいっぱいの状態ですので無理です(女性・60歳代)</p>
<p>広報などで「地域」や「コミュニティ」「伝統」など大切に引き継いでと載せておられますが、もちろん、そのような活動は良いかと思いますが、新たに移住された方や若い方など、消極的な方も多くいらっしゃる。さらには、地域との深いやりとりや、ならわし、祭りへの強制参加を嫌がっていらっしゃる方も少なくありません。よくとりあげられる祭り関係は特に度が過ぎているのでは、と思うこともあり、「だから人が入って来ない」とまで言う方もいます。主婦の方や子供には多くそのような意見を持った方も存在していることを再度ご認識いただき、広報などでの言い方、「全地域住民」といった使い方などに配慮していただけたら、と感じました。(男性・40歳代)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の風通しの良い関係性 ・子供が地元に残れるような魅力ある地域づくり（女性・60歳代）
<p>まちづくりの行事に参加はしてみたいですが、若い方が少なそうで行きづらいと感じます。実際どうなのか知りたいです！（女性・15～19歳）</p>
<p>まちづくりと言って地域住民を巻き込むのは大変良い事と思うが、あまりにも町職員及び管理職又トップまで危機感が感じられない。全てに言えるがこのままではいずれ消滅する。自己満足のパフォーマンスに終わる事がないように願います。（男性・60歳代）</p>
<p>3町合併してずいぶん経過していますが、ひとつの町としてまとまっていることとそうでない所の差を感じています。（女性・30歳代）</p>
<p>よそから来た者から見ると、まだ旧町がまとまってないように見えます。昔のいざこざの事を知らない若い世代に、もっと色々任せてあげて欲しいです。（女性・30歳代）</p>
<p>加悦、野田川、岩滝地域の3地域すべてに金融機関の支店窓口が設置されていて、常に業務が行われていることが与謝野町のあるべき姿であると考えます。 与謝野町役場としてはそのことを十分に自覚して、そうでない現状にある場合は、速やかに改善するために働きかけ、または、支援するべきであります（男性・40歳代）</p>
<p>地域の集金や役場会計のデジタル化が進めば有難いです。現金が不便で仕方がないです。（男性・30歳代）</p>
<p>与謝野町だけでなく丹後地域として丹後の産物のすばらしさを全地域協働して全国へSNSを活用して発信しなければならない。一人ひとりが丹後の食材の良さを自覚するべき。他の地方で食べた時、地元よりおいしい物が食べれるだろうか？（男性・70歳以上）</p>
<p>町報、議会だより等発行され、行政面のことを知る機会が多いのはとても良い。しかし議会だよりはもっと丁寧に一般町民にも分かる文章にしてほしい。写真(表紙)が町報・議会だよりと同じ月もあった。マイナンバーカード、今月の町報では利点ばかり出ているが、現時点でいろいろな問題点が出ているのにどうかと思った。(企画—印刷—発行)の時期が今となった不運もあるが。女性議員の町、いろいろな行事、役員においても昔のまま男中心の町だなあ～と残念に思っている。（女性・40歳代）</p>
<p>HPや住民参加の公式ライングループなど多くの人が手軽に町の情報を知ることができるネットワークがほしい。(個人のイベント等も入る)(京丹後市ではライングループに登録していると欲しいカテゴリの情報が定期的に流れてくるとのこと)ケーブルテレビでは若い世帯は利用していないので情報が入らない。また、集合住宅では隣組に加入していないので広報や回覧板もまわってこないのもより孤立しやすい。講座やみらい大学は夜の開催が多く子育て世代は参加したくても難しい。託児付きなど子連れでも参加しやすい仕組みがあれば参加者も増えるのではと思います。（女性・40歳代）</p>
<p>有線テレビの放送番組が少なすぎる。(京丹後市と比べても歴然)(男性・40歳代)</p>
<p>どんな企画や活動をしているかがあまり伝わっていないと思います。もっとアピールの機会を増やしていかないと町民には伝わりにくいのではと思います。（男性・50歳代）</p>
<p>まちづくりの広報を見たことがないためコメントできない（男性・70歳以上）</p>
<p>町づくりとは？この事を理解されているのですか？与謝野町で気になることは「行政の姿勢」問12の項目はすべてがデスクワーク。現場も知らずに何ができますか。 根本的に予算(税金)の使い方に問題あり、無駄に使っている様にも見える。 クアハウスの再開、教育バスの運行 等々 まずは目的と現実のかけはなれている所、まだまだありますよ もっと全町民が目に見えて、心で感じる様な事を望む。 ノウハウも知らずしてデスクワークだけで事は進まない。 税金の無駄使いはやめていただきたい、今後4年後も変わらないと思う ただ人が変わっている、特に人が喜んでいただけと思う 今、何をすべきか、今日何を切り捨てるべきかの整理からではないでしょうか 何もかもは中途半端で終わる（男性・60歳代）</p>

<p>普段から町が主体となって講演とか町の方針とか、他町が実施している情報を流すとか、住民が少しでも刺激を受け考えさせられる場、お互いに話せる場、こんな所からスタートしてみても如何でしょうか。（女性・70歳以上）</p>
<p>このようなアンケートで町づくりや住みやすい町になるとは思いません。まず現状の把握、つまり老人の状態（高齢地域の買い物、タクシーの利用、通院など・・・）また、小中学生（宮津でも）が予算がない為、保護者が集まり空き缶の収集（悪いことではありませんが・・・）、試合の削減など・・・、子供・老人に負担をかけているのは事実でこれもすべて財政からではないでしょうか。結果住みにくい町といわざるをえません。全国には赤字→黒字にされた町、市は沢山あります。それはまず人員（職員）議員の削減と聞いております。ボーナスも去年よりアップ、それでは自分たちの身を削らなければ次へは進まないでしょう。こんなアンケートをとる前に他市町村のいい所を参考にされてはいかがでしょうか。のりくりにしておれない職員議員が増えるのではないのでしょうか。アンケートを取る前に一つでも案を出すことではないのでしょうか。まず人員の削減です、役場の一本化も・・・。</p> <p>（女性・70歳以上）</p>
<p>未来のことを考え、これから先のことを豊かで安心・安全な暮らしができるように対策を練り、みんなで推進していこうとする、こうした風土づくりは大切であると考えます。ただ漠然とした感もかなりあって、具体性を引き出していけるようなアンケートにしてほしかったと思う。</p> <p>これから先、少子高齢化がすすみ、この地域では高校卒業後に流出する人口が多く、この現象が加速度的に進んでいくように思えることから、無策のままだと地域の活力、元気がどんどん減少していくことになるので、このことが将来のまちづくりを考えていくうえで最も重要である。</p> <p>高齢者は現状し好になりがちであるし、現在から近い将来までが安心して暮らせる社会を考えたまちづくりを。0～10代の子供世代は子育て支援策の一環として考えていく。</p> <p>20～50代の年代層は、これからのことを考えていくうえで一番必要な年代であると思うし、この年代を対象としての研修や検討する会合などの場があっても良いかと思えます。（男性・60歳代）</p>
<p>まちづくり計画、今後会議など持たれるとき、役場の人以外今回のように無作為でも良いので町民も参加する、出来るように計画してほしいと思えます。（女性・70歳以上）</p>
<p>問らについて、行動力がないのでがんばっても大きな貢献はできない。現代は全てをお金は大切であるとお金に換算して価値観を持つ。しかしお金というのは労働をそして物品、食糧を交換する仲立ちとなるもので、基本は人が動き何かをすることであり、お金を役立てようとするれば人がいて健康で食糧がなければならない。お金を稼ぐため塾にやり大学にやり就職で都会に行き都会の住民となり帰ってこない・・・。空家が増える学校がなくなるでは町はさびれるのである。</p> <p>ここはひとつお金をかけずイメージづくりをしよう。キーワードは子供と高齢者である。町はかけ声、企画等をして、できるだけお金をかけずに子供にとって楽しい、そして高齢者にとって楽しい、若者にはスポーツをできるだけ多く企画をし低額で人の組織・連絡網をつくる、いい町のイメージづくりをしよう。</p> <p>また、岩屋小の廃校に伴う児童の通学について簡単な車の通らないコースを見つけよう。高校・中学の旧加悦鉄道は素晴らしい。（男性・70歳以上）</p>
<p>町議員が多すぎる（男性・60歳代）</p>
<p>年代別、特に女性の声をもっと聞いて議員さんにももっと女性を増やして若い世代だけではなく幅広い世代の声を聞くべきだと思う。子育て世代ばかり優遇されては他の住民は他町にでて行きます。議員さんが高齢の男性が多いのが問題あるのでは？と思ってます。女性を増やすべきです。（女性・40歳代）</p>
<p>議員のなり手が少なくこれからが心配です。議員と職員の資質向上のためあらゆる努力をして町民をひっぱってほしいと感じます。がんばってください。（女性・50歳代）</p>
<p>町会議員に女性を入れて女性目線の意見も取り入れて欲しい 企業を誘致するなどして働く場所、人が集まる場所を作って欲しい（女性・60歳代）</p>
<p>個人のことはばかりを考え、人のことを考えない人が多すぎる。子供たちのことを考えない人が多すぎる。議員達が多すぎる、半分でもいいと思う。町の公園、グラウンドがまったくない。岩滝にあっても遠すぎて行けない。（男性・60歳代）</p>

<p>与謝野町に引っ越してきてまだ数年なので取組みについて分からない。知らないことが多いがこれから生活していくうえで、「もっとこうだったら」と思うことが出て来ると思う。そういう意見を見逃さないように今回のようなアンケートは定期的にしていったら良いと思う。これまで集まった意見をもっと具現化して具体化するのも町民の力を使った方が良いと思う。役場、議会のメンバーだけでは本当に喜ばれる案や目からうろこな案、策は出てきにくいと思う。実現に向けていけばと思う。</p> <p>本当に一般の人(議員さんの息のかかっていない人)の意見や希望を役場、議会は「どうしたら実現できるのか」一生懸命考えていただきたいです。費用、予算、その他その立場じゃないと考えることができない人達で考えて頂きたいです。町民があっと驚くような与謝野町の取組みを期待しています。よろしくお願いします。(女性・40歳代)</p>
<p>行政、議会、町民が一緒になり力を出し合うことが大切だと思う。今は個々に行動してて、一体感が無い。ひとりひとりが自分のことと考えなければ町は良くならない(男性・60歳代)</p>
<p>職員諸氏の哲学に基づく意識改革に期待、町政に対して保守派議員の内政的な片寄りを杞憂します。また進言、言不足を感じる(男性・70歳以上)</p>
<p>先日ふっと見かけたのですが職員が出勤時に缶ジュースの空き缶が道路に落ちていました。拾うのかな?とっていると足で蹴り上げました。まーっとびっくり!!与謝野町は自分の庭先だと思ってほしいです。あのプロ野球の大谷選手がゴミを拾いポケットに入れる仕事見習って欲しいです。(女性・60歳代)</p>
<p>現実的でない施策や理想を掲げるより、今どうすべきかだと思います。合併以降、コロナ以降、町が疲弊しているように感じます。住民、町民が活力ある生活ができる町づくりを望みます。(女性・70歳以上)</p>
<p>行政に依存するのではなく、住民一人一人が、意識改革できるようになればいいと感じます。(女性・50歳代)</p>
<p>若い町長様のお力で良い方向に生活出来るよう頑張っって欲しいです。(女性・70歳以上)</p>
<p>町長の力に期待しております(女性・15~19歳)</p>
<p>町長様役場の皆様のお陰で毎日無事消日しています。感謝しています。ご自愛下さいませ。(女性・70歳以上)</p>
<p>山添町政に期待していたが町全体の衰退は止められず、この10年で改善された点が思い当たらない。まず役場職員の意識が低い。丁寧さに欠け、横柄さがみてとれる。親身になって話せる場ではなく、正直だれでも代替えが効く。サービスマナー研修からやり直して欲しい。まず近隣の市町に比べると誇れるものがない。そりゃ人は離れる。観光なのか、産業なのか歴史なのかイベントなのか人が集まる要素がない(男性・30歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援、ふるさと納税、学校の統廃合、行政・議会のスリム化など、優先的に取り組むべきことに注力せず、抽象的で成果・失敗が見えづらい取り組みを行い、結果的に何も生まれず何も残っていない。 ・町長に振り回されない、町民にとって本当にメリットのあるまちづくりを期待しています。大多数の町民にとって何もメリットもないイベントが二度と開催されないことを切に願います。(男性・30歳代)
<p>日頃の町政へのご尽力、本当にご苦労様です。</p> <p>①生活の基盤 働く場所、仕事がなければ若者は残らない、住まない、集まらない。これなしに町の活性化は期待できない。多面的な考察が必要ではないでしょうか。(例：企業との連携、豆っこ肥料、シルクパウダー等町独自の産物を活かし、肥料、美容、健康商品の企業化)</p> <p>②フィールドワーク 机上の会議や学習会も必要ですが、歩く、見る、聞く、感じる、調べることを重視して、町の実態をとことん知り尽くし、具体的にこの町で何が出来るか探す、探る、尋ねる、見つけることが、今厳しい現状を一步進めるために必要ではないでしょうか。「現在あつての未来！」</p>

③町のPR

今はPRの時代！町のPRをもっともっとあらゆるところで発信していくことが、人を呼び込むことの最大威力になるのではないのでしょうか。（伊根町参考）町民に見える町政を！

④アンケート

アンケートは抽象的な質問ではなく、より具体的で現実的で分かりやすい言葉のものが良い。また町を発展させていくための町民のアイデアを吸い上げることができるアンケートも実施されたらどうでしょうか。

与謝野町で生まれ、育ち、生きている町民は、案外良いアイデアを持っておられます。

（女性・70歳以上）

問 14・・・全て重要 問 14 の 28・・・今どうしなければならないか？を先にすべき 問 14 の 29・・・魅力づくりをしないのに何を発信するの

問 15 住民の税金で職員さんの生活が成り立っている。だから住民の生活をサポートし、住みよい町づくりを推進していく仕事をさせていただいているという意識は皆無と言って良いほど見て取れる。それは役場での対応、活動の対応、各職員の対応を見ても議会での応答を見ても明らかです。地方交付税に依存した〇〇事業、地方交付税のための〇〇事業、住民目線で企画されない〇〇事業、事業計画・収支度外視した〇〇事業、人口を無視した学校教育校舎建設費用無駄遣い、☆住民を無視したビール事業（サンプル試飲もアンケートもない） 問 7 の町内消費を意識しているか？といいながら〇〇事業では町外（東京）に税金が流れ出て行っている。 ☆このアンケートもパフォーマンスに過ぎず統計をまとめてもそのデータをどう住民の行政に活かしていくのか具体的に住民に提示公表しない。 ☆白いスーツを着て麦畑で東京人と一緒にビールで席を設けている町長を他府県でみたことが無い。

・・・キリがない

町民からの信頼を裏切り、交付金で町民を操り、単なるパフォーマンス議会を演じる。

具体的な返答を避け、希望願望憶測の議会返答。

役場に行っても「すみません！！」と声を掛けないとカウンターで対応してくれない一般職員。

祭りでカメラ画面に割り込んでくる他地域アナウンサー、道路の真ん中でカメラを据え車の通行妨害や安全に支障があると注意したら睨み返すアナウンサー。いつまで何年たっても向上しない番組内容とLIVE中継、そんな臨時職員を何年も雇い続ける町役場。

全てに於いてピント外れの与謝野行政、良くなる筈もありません。

（女性・50歳代）

有志や行政がつながり、子供のための居場所作りをされていたり、手作り市のような、地元の人が繋がり産業の発展にも寄与するような催しが増えてきたことは、とても良いことだと思います。まずは働く場所、そして子育て、教育がしやすい環境を作り、若い世代の定住を目指すことが最重要課題だと思います。地元の人が利用しやすいカフェやお店ができてきたことも有難いと思います。町外の学校に通う子供も増えており、車を持たない高齢者のためにも、公共の交通機関がもう少し、便利に利用できるようになって欲しいです。（現状はバスと丹鉄の乗り継ぎも不便です）織物業など伝統産業は大切ですが、需要の減少を考えると、従来と同じやり方で発展させることは難しいと考えます。観光の呼び水になるような方法を考えられてはどうでしょうか。

（回答しない・40歳代）

与謝野町が何をメインに町づくりを進めているのか、私の情報不足からだと思いますが、わかりません。もちろん、いろいろと取組んでおられるのだとは思いますが、そのどれもが、どっちつかずで、ああい取組みだなあーと思うものを感じられません。

何か一つ大きな幹（ああこれぞ与謝野町だ！！と皆が納得する様な取組み）を決めて、それから枝を広げ、その枝からまた幹に戻ってくるような、だれにでもよくわかるような取組みが必要ではないでしょうか。（もう既にそのような取組みがなされているならごめんなさい。）

自転車道も枝の一本になるのではないかなと思います。男山から加悦まで続く自転車道。その途中途中に皆を引きつける場所の設定、河原にいこえる場所、魚釣りができるような場所、日かげが出来るような樹木の植樹等々いろいろな取組みが出来るような気がします。そこから大江山（双峰）や大内峠への登山、ちりめん街道への・・・等々、枝が広がっていきけるように思います。それをもっともっと住民に知らせ利用する取組みがあったらいいなと思います。教育・福祉・医療・買物等々、いろいろと大変な事だらけだと思いますが、みんなが安心して住み良い町だと思える町づくり期待しています。

（女性・70歳以上）

<p>与謝野町が発足して10数年が過ぎた。その間、町有線テレビ、町庁舎問題等関心ある項目もそれなりに期待してきた。しかるに庁舎の統合、本当に出来ると思っているんですか。しかるべき時にしかるべき場所に旧3町の納得する場所に建設する、そのために基金を積み立てる。◎永久に不可能でしょうね。有線テレビも出来て時代の最先端をと期待したが衰退の一途を辿っている。たとえ町内に1人でも0.01%であっても見ている人がある事を忘れて下さい。庁舎福祉課は頑張っています。しかし町民にその答え、努力がとこまで浸透しているのか疑問です。(男性・70歳以上)</p>
<p>【その他】</p>
<p>問13の質問の仕方をもう少し考えたらいいと思う。例えば『農業の振興』で『不満』とした場合、やり過ぎて不満なのか、または、やり過ぎないので不満なのかニュアンスがわかる。従って集計されてもニュアンスが主観によって異なるので集計された意味が持てない。(男性・60歳代)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・問9の質問が抽象的で回答しづらい ・問13に関しても、それぞれの項目に対する町の施策、その成果等がわからないので回答できないものが多い(男性・60歳代)
<p>○アンケートの問い(内容)が難しく答えにくい。 ○身近な問題であっても回答するには難しく回答しにくい。(女性・60歳代)</p>
<p>4.5は問がわるいと思う 問に対して○△×というアンケート方式 その他に何を望むかという問い もう少し回答のしやすいアンケートの問い(男性・70歳以上)</p>
<p>アンケートを実施して自分自身があまりにも知らないことが多すぎて驚きました。多様性社会といわれる時代でもあるので、これからのまちづくりの中にも聞かれるようになればと思いました。仕事をしている身としては、なかなか動きにくいですが、住民としても町の流れなどが理解できるようにしていきたいと思いました。一人ではできないけれど、みんなの力が一つになりますように期待しております。(女性・50歳代)</p>
<p>まちづくりアンケートについて、少子化、人口減少、高齢化、、を近くに感じているので今までと同じパワーでできるとは思いませんが色々な人と繋がってこの町を大切に、住んでいきたいです。1人一役では足りないんでしょうね(女性・60歳代)</p>
<p>意見はありそうに思えるが、今じゃ漠然としていてこのアンケートに書けない(男性・60歳代)</p>
<p>問5について、時間がとれるときは体がついてこない。時間が取れないときは仕事に追われ(女性・70歳以上)</p>
<p>問5について、町づくりとは何か? 地区による差がないか問題点の把握と解決策(女性・70歳以上)</p>
<p>何も期待はしていません。この様なアンケートをしていること事態が与謝野町に未来が無いと感じています。町長を始め議会の皆様にはもう少し与謝野町の未来を考えるなら、やるべき事は自分で考えて行動で示して下さい。よろしくお願い致します。(男性・50歳代)</p>
<p>古希を過ぎて若い人に希望を託すしかない。古い人間は他の人の迷惑にならない様、健康に気をつけるべし。他はAIにでも聞いてくれ。(男性・70歳以上)</p>
<p>合併を元にもどしてほしい。(回答しない・未回答)</p>
<p>私には無意味なアンケートでした。町長を始め町政を担う人が自覚がないと残念。町民のために何をどれくらい、どの様にしているのか、これまで知った機会は皆無。この様なアンケートで用紙代にお金を使うよりもっと発信力に税金を使えば良いのに。あきれたアンケートでした。返さないでおこうかとも思いましたが、一町民として情けなく感じましたので。(男性・50歳代)</p>
<p>自己満足でやっている意味のないアンケートだ(回答しない・60歳代)</p>
<p>難しいアンケートでした。分からない事ばかりで申し訳ないです。(女性・40歳代)</p>
<p>難しいことだとは思いますが、町の力で人口を増やすことが出来れば、与謝野町の未来は明るいのでは</p>

ないかと感じます。（男性・30歳代）
平成8年春過ぎから与謝野町に住みついている。当時は野田川町であった。当時私も40代の終盤であって社宅を出てはじめてのマイホームであった。親父が死に母親は先日100歳を施設で迎えた。実の兄が3年前に肺がんで死に末っ子の私が長兄の代わりをしている。親も兄弟も与謝野町とは全く縁がなく何となく社宅の延長線として生活をしてきた。アンケートの与謝野町の産業についても何も知らず本当に恥ずかしい気持ちと申し訳ない気持ちで一杯です。年齢も70歳を超え子どもも長女、次女も50歳近くに成長しますます縁のない存在になっている。幸いに定年前に慌てて求めた我が家が家も大過なく現在を迎えている。本籍も大阪から現在町に移した現在、このまま静かに与謝野町の間人として静かに過ごしていきたいと思っている。まともなアンケートの回答になっていないことをお詫びしつつ終了させていただきます。（男性・70歳以上）
問13 与謝野町がこのような事を実施していると知らなかった（男性・60歳代）
与謝野町のまちづくり、、、突然アンケートを求める書き始めたものの、、、なんかきれいごとばかり並べてあって「うんそうだ」と共感できる文言がなくうわっつらだけです、とんと入って来ない文章ばかりですね。こんなアンケートにとって果たしてこの結果がどのように生かされているのか疑問ですね。 問13の与謝野町がこれまで進めてきたまちづくりとありますが私にはわからないことばかりです（女性・60歳代）
与謝野町好きです。皆で頑張っていきましょう。（男性・30歳代）
暑い夏が続きます。職員の皆様も本当にご苦労様です。今年だけではないとおもいます。これからのことも考えて町も対策を取っていくことも大切に思います。 暑さだけでなく何事も先へ先へ考えて、、、よろしくお願ひします。高齢者も若者も意見を出し合って素敵な与謝野町にー（女性・70歳以上）